

平成24年度

四万十町当初予算(案)の概要

山・川・海
自然が人が元気で
四万十町



平成24年3月

高知県四万十町
SHI MANTO TOWN

この内容に関するお問い合わせは …

〒786-8501 高知県高岡郡四万十町茂串町3-2

四万十町役場 総務課（財政班）

電 話 0880-22-3111（代表）
F a x 0880-22-3123

目 次

1 四万十町当初予算の概要	1 ページ
(1) 予算編成の基本方針	
(2) 当初予算のポイント	
(3) 当初予算の規模	2
2 一般会計当初予算の特徴	3
(1) 歳入の特徴	
(2) 歳出の特徴	4
3 一般会計の状況	5
＜ 歳入の状況 ＞	
(1) 歳入の内訳	
(2) 財源の区分	
☞ グラフで見る歳入の状況	6
(3) 歳入の主要な一般財源見積概要	7
＜ 歳出の状況 ＞	9
(1) 性質別経費の状況	
☞ グラフで見る歳出（性質別）の状況	10
(2) 目的別経費の状況	11
☞ グラフで見る歳出（目的別）の状況	
4 政策的主要事業等の概要	12
☞ 予算説明資料の見方	13
(1) 政策的主要事業等一覧（目次）	14
(2) まちづくり推進特別枠事業一覧	17
(3) 政策的主要事業等の説明資料（個表）	18
(4) 上記(3)の説明資料に係る別添資料	84
5 その他の資料	107
(1) 全会計予算の規模	108
(2) 特別会計別予算総括表	109
(3) 各種基金の状況(全会計)	118
(4) 全会計地方債残高見込	119
(5) 平成24年度予算編成方針(町長通知)	120

1 当初予算の概要

(1) 予算編成の基本方針

◆「四万十町でしかできないまちづくり（5本の柱）」の推進

四万十町の目指す将来像に向け、全国に誇れる豊かな自然環境と人材等を最大限活かし、ここしかできない「まちづくり5本の柱」を中心に、総合振興計画に位置づけられた重点施策を確実に推進する。

◎行革効果等をまちづくり推進特別枠へ転換（「まちづくり推進特別枠」の設定）

◆「徹底した行財政改革」の取り組み

財政健全化努力を堅持しつつ、「選択と集中」の理念のもと、歳出の合理化、効率化、重点化に最大限努める。

◎第二次行財政改革大綱・実施計画の実行初年度

◎費用対効果等を追及しつつ実効性ある事業の選択

(2) 当初予算のポイント

第2期まちづくりのスタート

平成24年度は総合振興計画「後期実施計画」の実行初年度であり、合併後の第2期まちづくりステージへ入ることから、これまでの事業実績等を踏まえ、時代のニーズに対応したまちづくり施策を着実に推進していく。

一般会計 146億5,300万円

(平23当初比 ▲1億6,200万円、▲1.1%)

【一般会計の主要事業】

※()内はH24予算額 [単位:千円]

◎雇用対策と産業振興

(雇用対策)
県基金事業終了等に伴う対応⇒ (新)県産業振興推進ふるさと雇用事業 (35,847)
(継)町雇用創出事業[過疎債ソフト事業] (72,969)
拠点ビジネス体制整備事業 (9,900) [アンテナショップの整備]
地域活性化プロジェクト事業 (14,013) [地域資源の商品試作、加工施設整備計画]

◎庁舎等の整備事業

	H23	H24	H25	H26
本庁舎建設 (298,332)	→	→	→	→
十和総合支所複合施設建設 (557,891)	→	→	→	→
大正総合支所庁舎耐震改修 (7,481)		→	→	→
汚泥再生処理センター建設 (657,532)		→	→	→

◎南海地震対策

自主防災組織育成事業の拡充 (3,668) [組織連携強化、活動支援等]
(新)津波避難対策推進事業 (71,534) [津波避難路等整備事業]

◎観光施設の充実等(高速道路開通を見据えた交流人口の拡大)

ホビ一館関連施設整備事業 (131,378) [旧校舎改修、第2駐車場整備]
滞在型市民農園整備事業 (108,795) [滞在型農園7区画の増設等]
観光施設等整備事業 (75,529) [観光施設改修及び観光案内板設置等]

◆「四万十町でしかできないまちづくり」推進特別枠事業

課題である、生活の安心、農林水産業の振興と雇用の確保に向け、過疎債特別(ソフト)事業も活用した「まちづくり推進特別枠事業」を設定し、総合振興計画の重点事業を加速化させる。

平成24年度の取り組み

[※事業内容は17ページに記載]

①ここにしかない発想による「産業おこしと雇用の確保」	[事業費]
・地域資源を活かした雇用と産業振興対策	440,676 千円
②ここにしかない知恵と技術による「人づくりと教育への取り組み」	
・基礎学力向上と地域の子育て力の強化	11,640 千円
③ここにしかない和の力による「住みやすく育てやすい地域づくり」	
・出産から子育て支援、高齢者福祉、生活環境整備等の拡充	153,683 千円
④ここにしかない自然環境の循環による「環境にやさしいまちづくり」	
・四万十川流域の自然環境の推進	96,500 千円
⑤上記①～④から、「さらにすすめるまちづくり」	
・庁舎等公共施設の充実、南海地震対策と交流人口の拡大等	998,722 千円

(3) 当初予算の規模

(単位:百万円、%)

会計	平成24年度	平成23年度	増減額	増減率
一般会計	14,653	14,815	▲ 162	▲ 1.1
特別会計	6,951	6,937	14	0.2
水道会計	181	175	6	3.4
合計	21,785	21,927	▲ 142	▲ 0.6
※実質計	20,645	20,849	▲ 204	▲ 1.0

※「実質計」は会計間の重複分を除く実質的な規模

◎一般会計予算について

平成24年度は、これまでの取り組みの実績や評価等を踏まえ、引き続き健全財政を維持しつつ、時代のニーズに対応した「まちづくり推進特別枠事業」を着実に推進することを基本として編成した一般会計の予算規模は146億53百万円で、前年度当初比で1億62百万円、1.1%の減となった。

学校耐震化事業や消防庁舎建設などが終了したものの、本格化する庁舎整備や汚泥再生処理センター事業をはじめ、南海地震対策への取り組み強化や交流人口拡大に向けた観光施設等の整備などにより普通建設事業費は91百万円の増となった。

地方交付税を中心とする不透明な歳入面もあることから、財政調整基金1億円を計画的に繰り入れし、併せて前年度まで積み増しを行ってきた施設等整備基金2億円を追加することで、財源調整と後年度負担の軽減を図ることができた。

【参考】年度別「一般会計」予算の規模

(単位:百万円)

平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24
13,328	12,724	15,064	13,397	(14,465) 13,700	14,815	14,653

※平18は本予算後、平22の上段()は肉付け後

2 一般会計当初予算の特徴

(1) 歳入の特徴

【歳入予算】

(単位:千円、%)

区 分	平成24年度 (A)		平成23年度 (B)	増 減 額 (A)-(B)=(C)	増 減 率 (C)÷(B)
		構成比			
(1) 自主財源	2,661,144	18.2	2,478,568	182,576	7.4
町 税	1,526,167	10.4	1,529,452	▲ 3,285	▲ 0.2
分・負・使・手	401,512	2.8	407,645	▲ 6,133	▲ 1.5
繰 入 金	495,659	3.4	291,450	204,209	70.1
そ の 他	237,806	1.6	250,021	▲ 12,215	▲ 4.9
(2) 依存財源	11,991,856	81.8	12,336,432	▲ 344,576	▲ 2.8
譲与税及び交付金等	360,600	2.4	407,800	▲ 47,200	▲ 11.6
地方交付税	6,705,148	45.7	6,542,004	163,144	2.5
普通交付税	6,305,148	43.0	6,142,004	163,144	2.7
特別交付税	400,000	2.7	400,000	0	0.0
国庫支出金	1,355,603	9.3	1,266,565	89,038	7.0
県支出金	1,270,405	8.7	1,511,563	▲ 241,158	▲ 16.0
町 債	2,300,100	15.7	2,608,500	▲ 308,400	▲ 11.8
うち臨財債	481,500	3.3	514,000	▲ 32,500	▲ 6.3
合 計 (1)+(2)	14,653,000	100.0	14,815,000	▲ 162,000	▲ 1.1

【主な増減】(対当初比)

(単位:千円)

		平24	平23	増 減
(1) 自主財源				
○ 町税	・町税(町民税+4.8%、固定資産税▲6.2%)	1,526,167	1,529,452	▲ 3,285
○ 財産収入	・立木売却収入	73,649	39,782	33,867
○ 繰入金	・財政調整基金繰入	100,000	110,000	▲ 10,000
	・施設等整備基金繰入	200,000	0	200,000
	・過疎産業振興基金、光交付金基金繰入	195,659	181,200	14,459
(2) 依存財源				
○ 普通交付税		6,305,148	6,142,004	163,144
○ 国庫支出金	・庁舎等建設事業(社会資本整備)交付金	120,629	74,788	45,841
	・町道改良事業(社会資本整備)交付金	332,600	390,000	▲ 57,400
	・汚泥再生処理センター(循環型社会)交付金	190,548	8,565	181,983
	・学校耐震化事業交付金(大正中改築含む)	0	83,650	▲ 83,650
○ 県支出金	・移動通信用施設整備事業費補助金	43,169	88,808	▲ 45,639
	・ふるさと再生雇用・緊急雇用対策補助金	55,783	262,225	▲ 206,442
	・(新)移住促進事業費補助金	50,000		50,000
	・(新)ホビー館・観光施設改修事業補助金	56,710		56,710
○ 町債	・合併特例事業債	1,216,700	1,306,800	▲ 90,100
	・過疎対策事業債	456,500	715,500	▲ 259,000
	・(新)緊急防災・減災事業債(津波避難対策)	59,900		59,900

(2) 歳出の特徴

【歳出(性質別)予算】

(単位:千円、%)

区 分	平成24年度 (A)		平成23年度 (B)	増 減 額 (A)-(B)=(C)	増 減 率 (C)÷(B)
		構成比			
(1) 義務的経費	5,751,799	39.3	5,836,845	▲ 85,046	▲ 1.5
人 件 費	2,337,921	16.0	2,270,976	66,945	2.9
うち職員給	1,370,995	9.4	1,396,794	▲ 25,799	▲ 1.8
扶 助 費	1,206,066	8.2	1,281,386	▲ 75,320	▲ 5.9
公 債 費	2,207,812	15.1	2,284,483	▲ 76,671	▲ 3.4
(2) 投資的経費	3,691,320	25.2	3,558,611	132,709	3.7
普通建設事業	3,499,905	23.9	3,408,896	91,009	2.7
うち補助事業	2,171,273	14.8	1,532,447	638,826	41.7
うち単独事業	1,328,632	9.1	1,876,449	▲ 547,817	▲ 29.2
災害復旧事業	191,415	1.3	149,715	41,700	27.9
(3) そ の 他	5,209,881	35.5	5,419,544	▲ 209,663	▲ 3.9
物 件 費	1,960,785	13.4	2,208,242	▲ 247,457	▲ 11.2
補 助 費 等	1,649,856	11.2	1,678,365	▲ 28,509	▲ 1.7
そ の 他	1,599,240	10.9	1,532,937	66,303	4.3
合 計 (1)+(2)+(3)	14,653,000	100.0	14,815,000	▲ 162,000	▲ 1.1

【主な増減】(対当初比)

(単位:千円)

(1) 義務的経費		平24	平23	増 減
○ 扶 助 費	・障害者自立支援等扶助費	517,552	480,227	37,325
	・子どものための手当	263,280	312,934	▲ 49,654
	・私立保育所運営費	232,062	282,826	▲ 50,764
○ 公 債 費	・町債元金償還金	1,932,460	2,008,014	▲ 75,554
	・町債利子償還金	272,352	273,469	▲ 1,117
(2) 投資的経費				
○ 補助事業	・庁舎等整備(本庁、十和・大正総合支所)	565,789	153,890	411,899
	・汚泥再生処理センター整備事業	594,105	25,695	568,410
	・小中学校施設耐震化事業	0	272,957	▲ 272,957
○ 単独事業	・庁舎等整備(本庁、十和・大正総合支所)	277,474	610,368	▲ 332,894
	・(新) 観光施設等改修事業	46,437		46,437
	・(新) ホビー館関連施設整備事業	106,164		106,164
	・(新) 津波避難対策推進事業(避難路等の整備)	71,534		71,534
(3) その他の経費				
	・雇用対策「県基金」事業	55,783	262,225	▲ 206,442
	・(新) 産業振興推進ふるさと雇用事業	35,847		35,847
	・新規就農者定着促進事業	22,203	17,218	4,985
	・自主防災組織強化支援事業	11,285	6,500	4,785

3 一般会計の状況

〈 歳入の状況 〉

(1) 歳入の内訳

単位：千円・%

区 分	平成24年度 当初予算額	(A)	平成23年度 当初予算額	(B)	増 減 額 (C=A-B)	増減率 (C/B)
		構成比		構成比		
1 町 税	1,526,167	10.4	1,529,452	10.3	△ 3,285	△ 0.2
2 地 方 譲 与 税	152,000	1.0	157,000	1.1	△ 5,000	△ 3.2
3 利 子 割 交 付 金	7,000	0.1	6,500	0.0	500	7.7
4 配 当 割 交 付 金	2,000	0.0	1,500	0.0	500	33.3
5 株式等譲渡所得割交付金	500	0.0	500	0.0	0	0.0
6 地方消費税交付金	165,000	1.1	174,000	1.2	△ 9,000	△ 5.2
7 ゴルフ場利用税交付金	5,500	0.0	5,500	0.0	0	0.0
8 自動車取得税交付金	24,000	0.2	25,000	0.2	△ 1,000	△ 4.0
9 地方特例交付金	2,000	0.0	35,000	0.2	△ 33,000	△ 94.3
10 地 方 交 付 税	6,705,148	45.7	6,542,004	44.2	163,144	2.5
(1) 普通交付税	6,305,148	43.0	6,142,004	41.5	163,144	2.7
(2) 特別交付税	400,000	2.7	400,000	2.7	0	0.0
11 交通安全対策特別交付金	2,600	0.0	2,800	0.0	△ 200	△ 7.1
12 分担金及び負担金	202,321	1.4	208,245	1.4	△ 5,924	△ 2.8
13 使用料及び手数料	199,191	1.4	199,400	1.3	△ 209	△ 0.1
14 国 庫 支 出 金	1,355,603	9.3	1,266,565	8.6	89,038	7.0
15 県 支 出 金	1,270,405	8.7	1,511,563	10.2	△ 241,158	△ 16.0
16 財 産 収 入	121,319	0.8	83,267	0.6	38,052	45.7
17 寄 附 金	1,500	0.0	1,500	0.0	0	0.0
18 繰 入 金	495,659	3.4	291,450	2.0	204,209	70.1
19 繰 越 金	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
20 諸 収 入	104,987	0.7	155,254	1.0	△ 50,267	△ 32.4
21 町 債	2,300,100	15.7	2,608,500	17.6	△ 308,400	△ 11.8
うち 臨時財政対策債	481,500	3.3	514,000	3.5	△ 32,500	△ 6.3
歳 入 合 計	14,653,000	100.0	14,815,000	100.0	△ 162,000	△ 1.1

(2) 財源の区分

単位：千円・%

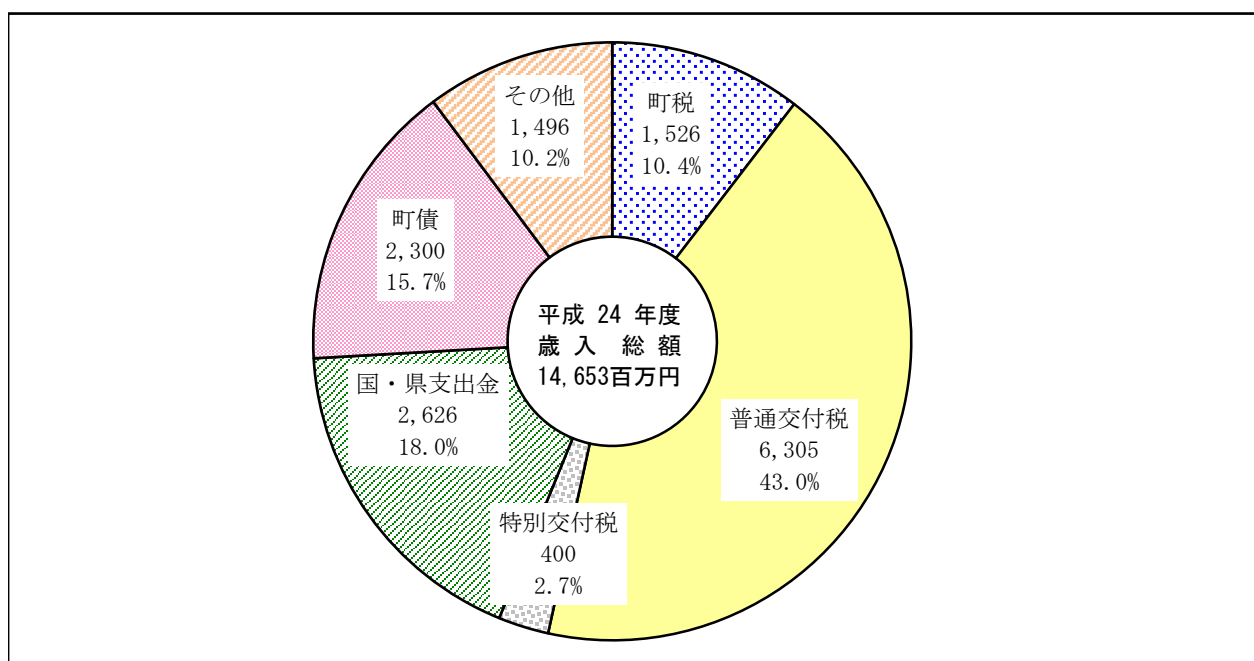
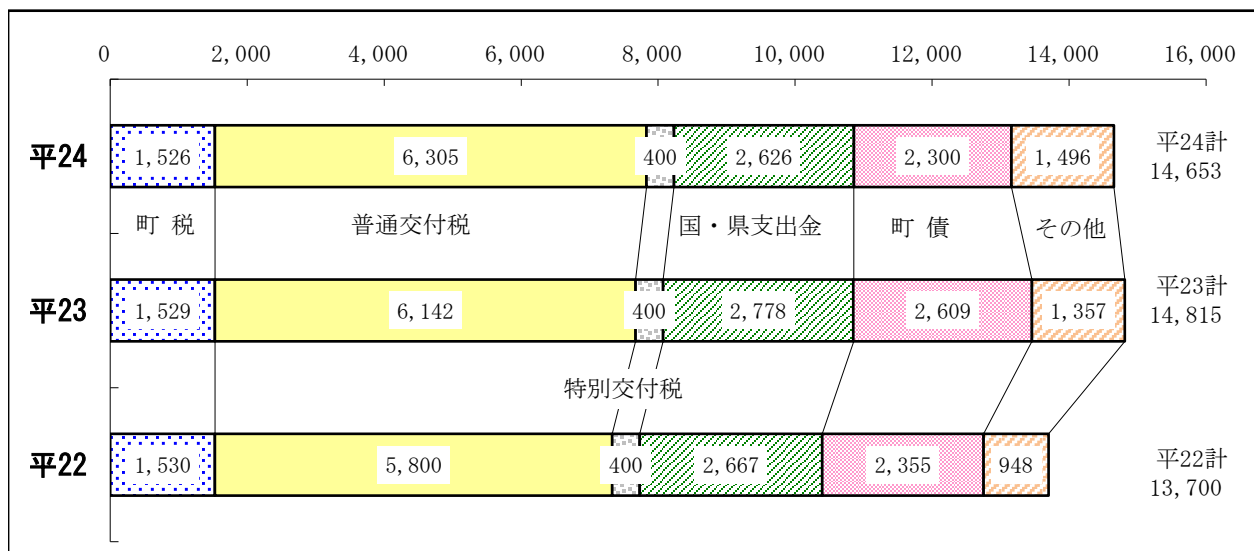
財 源 区 分	一 般 財 源 と 特 定 財 源 の 別	一 般 財 源 と 特 定 財 源 の 別		自 主 財 源 と 依 存 財 源 の 別	自 主 財 源 と 依 存 財 源 の 別	
		金 額	構成比		金 額	構成比
	一 般 財 源	9,241,581	63.1	自 主 財 源	2,661,144	18.2
	特 定 財 源	5,411,419	36.9	依 存 財 源	11,991,856	81.8

👉 グラフで見る歳入の状況

(表再掲) 前ページまとめ

単位：百万円・%

区分	平成24年度		平成23年度		増減額	増減率	
	金額	構成比	金額	構成比			
町税	1,526	10.4	1,529	10.3	△ 3	△ 0.2	
地方交付税	普通交付税	6,305	43.0	6,142	41.5	163	2.7
	特別交付税	400	2.7	400	2.7	0	0.0
国・県支出金	2,626	18.0	2,778	18.8	△ 152	△ 5.5	
町債	2,300	15.7	2,609	17.6	△ 309	△ 11.8	
その他	1,496	10.2	1,357	9.1	139	10.2	
計	14,653	100.0	14,815	100.0	△ 162	△ 1.1	



歳入の主要な一般財源見積概要 [一般会計]

単位：千円

町 税		平24当初	平23当初	平23決算見込	増 減 額		当 初 予 算 見 積 概 要
税 目	区 分	A	B	C	当初比(A-B)	決算比(A-C)	
個 人 町 民 税	現年課税分	501,150	479,361	480,361	21,789	20,789	現年課税分については、過去2年間の課税実績に過去3年間の所得額から算出した所得変動率を反映させ、特別徴収、普通徴収及び年金特別徴収の過去3年間の平均収納率を反映させ、税制改正による扶養控除見直し分を加えて算出した。 滞納繰越分については、過去4年間の当初調定額より調定見込額を算出し、過去3年平均の収納率を反映させた。
	滞納繰越分	7,690	8,750	8,750	▲ 1,060	▲ 1,060	
	計	508,840	488,111	489,111	20,729	19,729	
法 人 町 民 税	現年課税分	87,900	81,160	100,160	6,740	▲ 12,260	現年課税分については、平成23年度の決算見込額を含んだ過去3年平均の均等割額、税割額で算出した。 滞納繰越分については、過去4年間の当初調定額より調定見込額を算出し、過去3年平均の収納率を反映させた。
	滞納繰越分	250	220	520	30	▲ 270	
	計	88,150	81,380	100,680	6,770	▲ 12,530	
固 定 資 産 税	現年課税分	710,930	757,920	763,920	▲ 46,990	▲ 52,990	現年課税分については、土地、家屋、償却資産ごとに平成23年度課税実績額や過去の実績を踏まえ、課税標準見込額を算出し、過去4年間の伸率及び収納率を反映させた。 滞納繰越分については、過去4年間の当初調定額より調定見込額を算出し、過去3年平均の収納率を反映させた。
	滞納繰越分	13,990	16,550	16,550	▲ 2,560	▲ 2,560	
	計	724,920	774,470	780,470	▲ 49,550	▲ 55,550	
国有資産等所在地市町村交付金	現年課税分	26,487	26,626	26,626	▲ 139	▲ 139	法律に基づき協議のうえ、四国森林管理局と高知県からの通知額を計上した。
軽自動車税	現年課税分	59,410	57,710	59,710	1,700	▲ 300	現年課税分については、課税客体ごとに過去2年間の当初課税台数から増減台数を見込み、当初課税見込台数を算出し、それぞれの税額を反映させたうえで前年度の収納率を反映させた。 滞納繰越分については、過去4年間の当初調定額より調定見込額を算出し、過去3年平均の収納率を反映させた。
	滞納繰越分	1,470	1,500	1,500	▲ 30	▲ 30	
	計	60,880	59,210	61,210	1,670	▲ 330	
町たばこ税	現年課税分	115,600	98,300	116,300	17,300	▲ 700	平成23年度11月までの収納額と過去3年間の12月以降の決算額から平成23年度の決算見込額を算出し、過去3年間の平均減収率に増税分と更なる減収見込分を加味して算出した。
入湯税	現年課税分	1,290	1,355	1,205	▲ 65	85	過去3年間と平成23年度11月までの収納額から1月平均収納額を算出し、景気後退影響額を考慮して算出した。
「町税」合計		1,526,167	1,529,452	1,575,602	▲ 3,285	▲ 49,435	

単位：千円

款	主な一般財源	平24当初	平23当初	平23決算見込	増減額		当初予算見積概要		
		A	B	C	当初比(A-B)	決算比(A-C)			
2	地方譲与税	152,000	157,000	155,000	▲ 5,000	▲ 3,000	・地方揮発油譲与税 40,000 ・自動車重量譲与税112,000	(国見込 0.9%) (国見込 ▲2.8%)	
3	利子割交付金	7,000	6,500	8,295	500	▲ 1,295	県試算を参考	(県見込7,428千円)	
4	配当割交付金	2,000	1,500	2,485	500	▲ 485	県試算を参考	(県見込2,199千円)	
5	株式等譲渡所得割交付金	500	500	659	0	▲ 159	県試算を参考	(県見込752千円)	
6	地方消費税交付金	165,000	174,000	169,773	▲ 9,000	▲ 4,773	県試算を参考	(県見込166,655千円)	
7	ゴルフ場利用税交付金	5,500	5,500	5,883	0	▲ 383	県試算を参考	(県見込5,768千円)	
8	自動車取得税交付金	24,000	25,000	22,103	▲ 1,000	1,897	県試算を参考	(県見込24,670千円)	
9	地方特例交付金	2,000	35,000	25,373	▲ 33,000	▲ 23,373	平成24年度は住宅ローン減税分のみ ※こども手当特例交付金廃止(税制改正による増収分対応)		
10	地方交付税	普通交付税	6,305,148	6,142,004	6,389,866	163,144	▲ 84,718	①需要額－②収入額－③臨財債＝普通交付税 ※「都市計画人口」及び「林業従事者数」はH22国勢調査人口の反映による増減あり。 ①需要額(対23当初比) ②収入額 ・個別算定等…+3.0% +0.5%(税制改正による増) ・包括算定等…▲2.0% ③臨時財政対策債(下記) ・公債費等…▲2.0%(公債費減) (新規算定項目:地域経済基盤強化・雇用対策費)	
		特別交付税	400,000	400,000	580,000	0	▲ 180,000	毎年一定額を計上し、特殊事情(災害等)により追加。 (東日本大震災関係の増加需要等により本町は減額見込) [決算対策(剰余金)として留保予定]	
		計	6,705,148	6,542,004	6,969,866	163,144	▲ 264,718		
21	臨時財政対策債	481,500	514,000	486,400	▲ 32,500	▲ 4,900	H23決定額×地財±α (地財 0.2%) (人口基礎分+財源不足分により算出)		

＜ 歳出の状況-1 ＞

(1) 性質別経費の状況

単位：千円・%

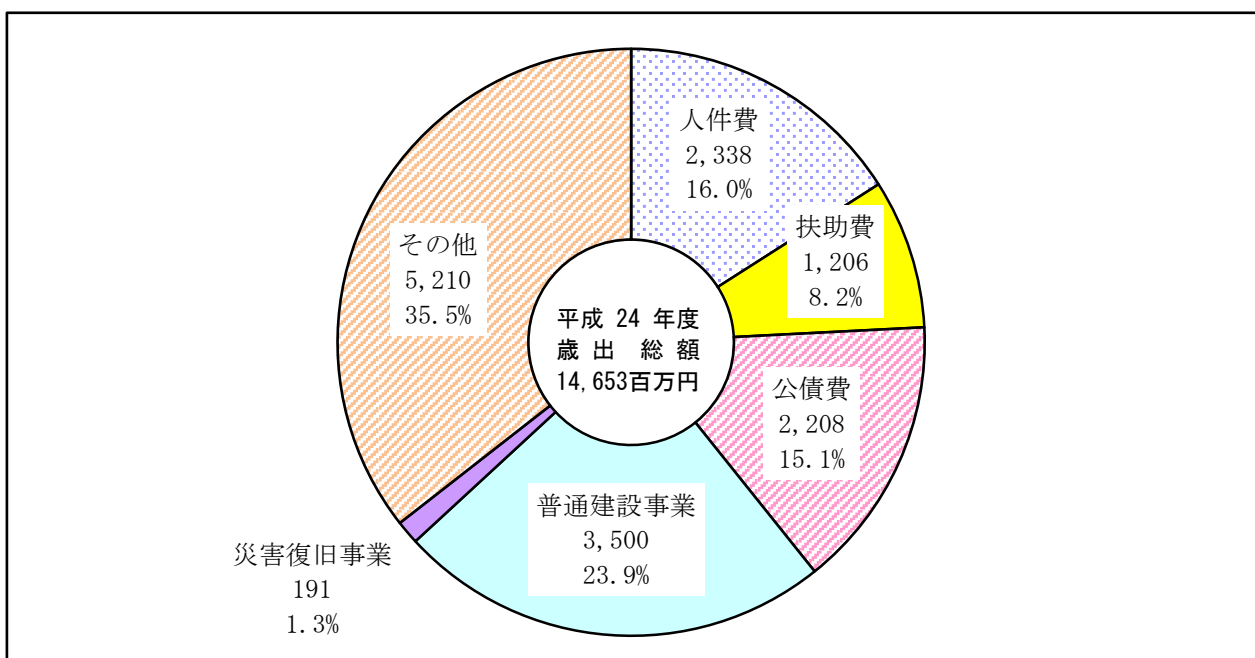
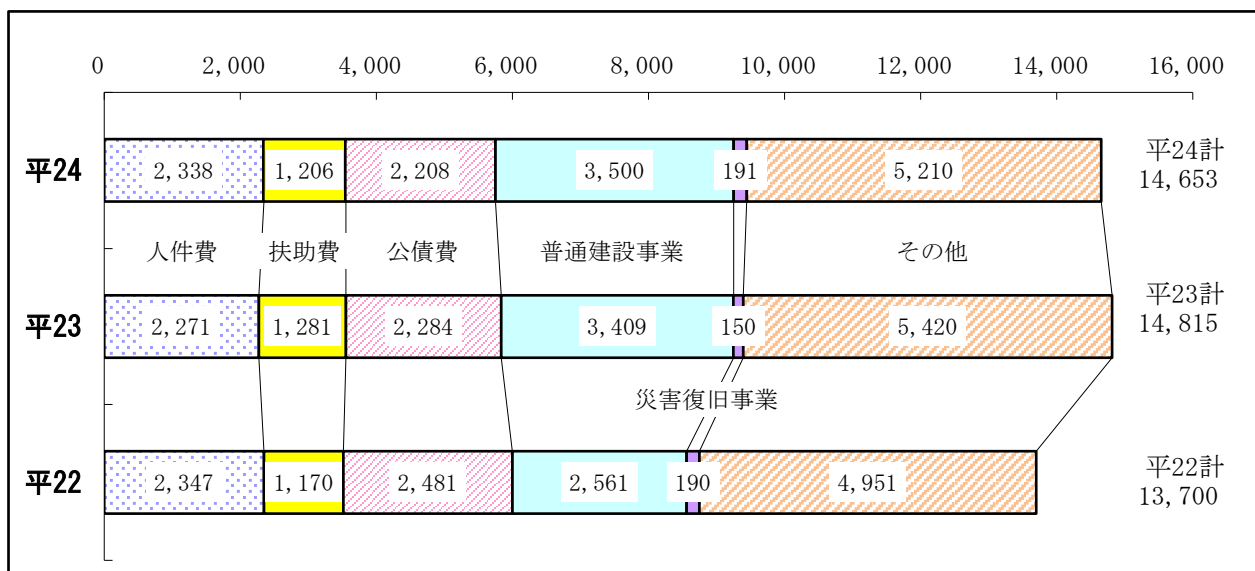
区 分	平成24年度 当初予算額	(A)	平成23年度 当初予算額	(B)	増 減 額 (C=A-B)	増減率 (C/B)
		構 成 比		構 成 比		
人 件 費	2,337,921	16.0	2,270,976	15.3	66,945	2.9
うち職員給	1,370,995	9.4	1,396,794	9.4	△ 25,799	△ 1.8
物 件 費	1,960,785	13.4	2,208,242	14.9	△ 247,457	△ 11.2
維持補修費	91,112	0.6	75,939	0.6	15,173	20.0
扶 助 費	1,206,066	8.2	1,281,386	8.7	△ 75,320	△ 5.9
補 助 費 等	1,649,856	11.2	1,678,365	11.3	△ 28,509	△ 1.7
うち一組負担金	756,882	5.2	884,699	6.0	△ 127,817	△ 14.4
公 債 費	2,207,812	15.1	2,284,483	15.4	△ 76,671	△ 3.4
元 金	1,932,460	13.2	2,008,014	13.6	△ 75,554	△ 3.8
利 子	272,352	1.9	273,469	1.8	△ 1,117	△ 0.4
一時借入金利子	3,000	0.0	3,000	0.0	0	0.0
積 立 金	342,443	2.4	361,021	2.4	△ 18,578	△ 5.1
財政調整基金	7,117	0.0	5,220	0.0	1,897	36.3
減債基金	19,448	0.2	2,007	0.0	17,441	869.0
その他特目基金	315,878	2.2	353,794	2.4	△ 37,916	△ 10.7
投資及び出資金	4,380	0.0	630	0.0	3,750	595.2
貸 付 金	0	0.0	2,000	0.0	△ 2,000	皆減
繰 出 金	1,140,891	7.8	1,078,347	7.3	62,544	5.8
普通建設事業費	3,499,905	23.9	3,408,896	23.0	91,009	2.7
補助事業費	2,120,832	14.5	1,482,006	10.0	638,826	43.1
単独事業費	1,255,884	8.6	1,764,826	11.9	△ 508,942	△ 28.8
国直轄事業負担金	50,441	0.3	50,441	0.3	0	0.0
県営事業負担金	72,748	0.5	69,780	0.5	2,968	4.3
受託事業費	0	0.0	41,843	0.3	△ 41,843	皆減
災害復旧費	191,415	1.3	149,715	1.0	41,700	27.9
予 備 費	20,414	0.1	15,000	0.1	5,414	36.1
歳 出 合 計	14,653,000	100.0	14,815,000	100.0	△ 162,000	△ 1.1

📊 グラフで見る歳出（性質別）の状況

（表再掲）前ページまとめ

単位：百万円・%

区分	平成24年度		平成23年度		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
人件費	2,338	16.0	2,271	15.3	67	2.9
扶助費	1,206	8.2	1,281	8.7	△75	△5.9
公債費	2,208	15.1	2,284	15.4	△76	△3.4
普通建設事業	3,500	23.9	3,409	23.0	91	2.7
災害復旧事業	191	1.3	150	1.0	41	27.9
その他	5,210	35.5	5,420	36.6	△210	△3.9
計	14,653	100.0	14,815	100.0	△162	△1.1



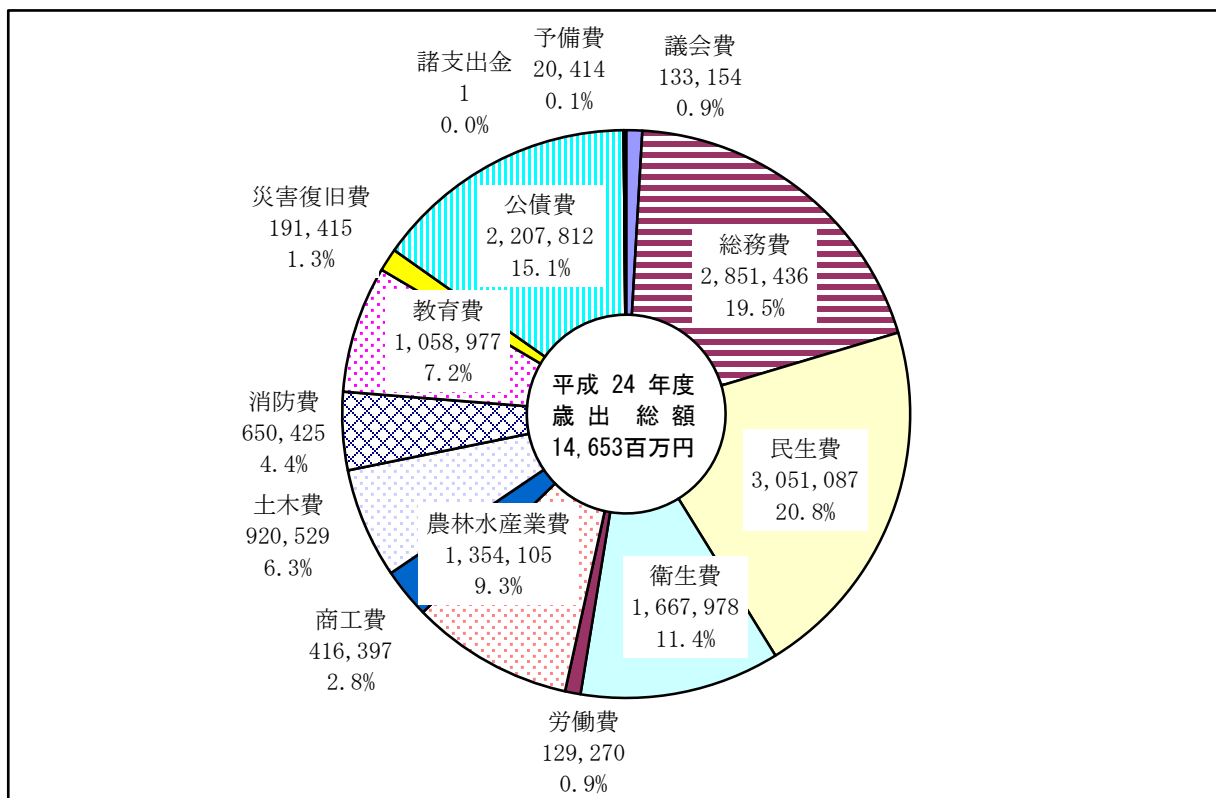
< 歳出の状況-2 >

(2) 目的別経費の状況

単位：千円・%

区 分	(A)		(B)		増 減 額 (C=A-B)	増減率 (C/B)
	平成24年度 当初予算額	構 成 比	平成23年度 当初予算額	構 成 比		
1 議 会 費	133,154	0.9	146,284	1.0	△ 13,130	△ 9.0
2 総 務 費	2,851,436	19.5	2,885,751	19.5	△ 34,315	△ 1.2
3 民 生 費	3,051,087	20.8	3,288,627	22.2	△ 237,540	△ 7.2
4 衛 生 費	1,667,978	11.4	1,037,576	7.0	630,402	60.8
5 労 働 費	129,270	0.9	323,042	2.2	△ 193,772	△ 60.0
6 農 林 水 産 業 費	1,354,105	9.3	1,205,683	8.1	148,422	12.3
7 商 工 費	416,397	2.8	164,394	1.1	252,003	153.3
8 土 木 費	920,529	6.3	986,104	6.7	△ 65,575	△ 6.6
9 消 防 費	650,425	4.4	653,632	4.4	△ 3,207	△ 0.5
10 教 育 費	1,058,977	7.2	1,674,708	11.3	△ 615,731	△ 36.8
11 災 害 復 旧 費	191,415	1.3	149,715	1.0	41,700	27.9
12 公 債 費	2,207,812	15.1	2,284,483	15.4	△ 76,671	△ 3.4
13 諸 支 出 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
14 予 備 費	20,414	0.1	15,000	0.1	5,414	36.1
歳 出 合 計	14,653,000	100.0	14,815,000	100.0	△ 162,000	△ 1.1

👉 グラフで見る歳出（目的別）の状況



4 政策的主要事業等の概要

☞ 予 算 説 明 資 料 の 見 方

- (1) 政策的主要事業等一覧（目次）
- (2) まちづくり推進特別枠事業一覧
- (3) 政策的主要事業等の説明資料（個表）
- (4) 上記(3)の説明資料に係る別添資料

予算説明資料の見方

【目次】

■事業別の整理番号(まちづくり推進特別枠事業の目次と共通)

■まちづくり推進特別枠事業(5本の柱)の「区分番号」及び「新・拡・継」の分類

■説明が記載されている資料のページ番号

款	項	目	整理 No.	特別枠	事業名	予算額	説明 ページ	別添資料 ページ	所管課

歳出の予算科目を記載

具体的な事業名を記載

平成24年 当初予算資料

(政策的な主要事業等の説明資料)

歳出予算額が記載されている予算書のページ番号

会計名	事業名	新・継	予算額	財源	内訳	目	目名	所管課名	歳出	予算	内訳
				国	県	地方債	その他	財源	予算書	ページ	ページ
									節	細節名称(予算書説明欄)	予算額
<p>■ 趣旨(趣旨)</p> <p>事業に対する全体の予算額及び財源内訳を記載</p> <p>ここにできないまちづくり推進特別枠事業は「特」を記載</p> <p>新…本年度からの新規事業 拡…前年度以前から拡充した事業 継…前年度以前からの継続事業</p> <p>■ 本年度事業の概要</p> <p>別添資料(図面等)がある場合 … 別添資料の掲載ページを記載 別添資料がない場合…「なし」と記載</p> <p>注) この様式は「基本形」です。事業の内容等によってレイアウトや書き方に若干の違いがあります。</p>											
<p>歳入「特定財源」内訳</p> <p>当該事業に対する特定の歳入(特定財源)について予算書の説明欄に記載されている歳入予算額の説明及び予算額等を記載</p>											
<p>総合振興計画の施策大綱別位置付け</p>											
<p>備考欄(根拠法令・条例等)</p>											
全体計画等	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計					

決算(見込)額

今回の予算計上額

翌年度以降の計画額

計画期間中又は平成25年度までの総事業費

【説明資料】

4 - (1)

政策的な主要事業等一覧 (目次)

単位：千円

【一般会計】

款	項	目	整理 No	特別枠	事業名	予算額	説明 ページ	別添資料 ページ	所管課	
2	1	1	1		文書維持管理（ファイリング）システム導入事業	22,575	18	84~85	総務課	
		6	2		お試し滞在施設整備事業	4,810			企画課	
			3	①-新	地域おこし協力隊事業	4,537	19			
			4	⑤-継	四万十町友好都市交流事業	300				
			9	5		携帯電話エリア整備事業	66,897	20		
			10	6	⑤-継	本庁舎建設事業	298,332			
			11	7	⑤-継	十和総合支所複合施設建設事業	557,891	21	89	
			12	8	⑤-継	大正総合支所庁舎耐震改修事業	7,481			
		5	2	9		国土調査事業	64,391			管財契約課
	3	1	1	10		国民健康保険特別会計財政調整繰出金(一般会計繰出金)	40,000	23		町民課
				11	③-継	あったかふれあいセンター事業	17,953			健康福祉課
			2	12	③-継	高齢者等外出支援事業(旧福祉タクシー事業)	7,200	24		
			13		地域支え合い体制づくり事業	3,482				
2		1	14	③-新	認定こども園たのの建設事業	12,270	25	90	町民課	
		2	15		子どものための手当費	263,280				
4	1	2	16	③-継	子宮頸がん等ワクチン接種助成事業	22,606	26		健康福祉課	
			3	17	③-継	妊婦健診通院費助成事業				5,500
			6	18	④-継	四万十町地球温暖化対策設備設置補助事業	30,000	27		環境課
	2	2	19		ごみ集積所施設整備補助事業	2,000				
		4	20		クリーンセンター銀河施設保全計画策定事業	6,436	28			
		6	21		汚泥再生処理センター整備事業	657,532		91		
5	1	1	22		ふるさと雇用再生特別基金事業	5,163	29		商工観光課	
			23		緊急雇用創出事業	50,621				
			24	①-継	四万十町雇用創出事業	72,969	30			
6	1	3	25		産業振興推進ふるさと雇用補助事業(窪川分)	4,066	31		農林水産課	
			26		四万十町営農推進事業費補助金	2,400	32			
			27		柚子振興対策事業	2,000	33			
			28		農業者戸別所得補償制度推進事業	6,786	34			
			29	①-継	地域活性化プロジェクト事業	14,013				
			30		新規作物振興補助事業	1,500	35			
			31		拠点ビジネス体制整備補助事業	9,900				
			32		特産野菜等コラボレーション事業	800	36			
			33		高知県青果物価格安定基金協会出資事業	3,740				
			34		中山間直接支払事業	244,302	37			
			35		産業振興推進ふるさと雇用事業(拠点づくり事業分)	9,425				
			36		こうち農業確立総合支援事業	10,400	38			
			37		環境保全型農業推進事業	10,771				
			38		環境保全型農業直接支援対策事業	1,600	39			
			39		農地・水保全管理支払事業	8,229				
			40		集落営農・拠点ビジネス支援事業	36,719	40			
			41		大正・十和地域営農支援推進事業	498				
			42		レンタルハウス整備事業	57,989				

4 - (1)

政策的主要事業等一覧 (目次)

単位：千円

【一般会計】

款	項	目	整理 No	特別枠	事業名	予算額	説明 ページ	別添資料 ページ	所管課	
6	1	3	43	⑤-拡	新規就農者定着促進事業	22,203	41		(農林水産課)	
			44		滞在型市民農園運営整備事業	108,795				92
			4	45		高南地域畜産フェスティバル&コスモス祭り補助事業	600	42		
		5	46		国営農地負担金	50,658				
			47	①-継	農業基盤整備補助事業	10,000	43			建設課
		2	2	48		鳥獣被害防止総合対策事業	3,137	44		農林水産課
	49				鳥獣被害緊急対策事業	12,009				
	50				シカ被害特別対策事業	11,584	45			
	51				シカ個体数調整事業	8,400				
	52				緊急間伐総合支援事業	9,710	46			
	53			④-継	四万十川流域豊かな森林保全整備事業	60,000				
	54				森林整備地域活動支援交付金事業	34,428				
	55				森林整備推進事業	10,880	47			
	56			①-継	四万十町シタケ生産体制整備事業	10,000				
	57				四万十町バイオマス等利用推進事業	2,434	48			
	58		森林保全ボランティア活動推進事業	990						
	59		林業振興総務費	32,022	49					
	60		産業振興推進ふるさと雇用事業(林業分)	14,106						
		3	61		町有林管理費	102,528	50			
		3	2	62		水産業振興事業	13,680	51		
63				磯焼け対策事業	1,450					
3	64			漁業集落環境整備事業	42,300			建設課		
7	1	2	65	①-継	プレミアム商品券発行補助事業	1,602	52		商工観光課	
			66		四万十町商工会育成補助事業	3,925				
		3	67	①-拡	ホビー館改修事業	131,378	53	93~94		
			68		観光資源活用計画策定事業	2,500				
			69	⑤-新	サイクリングの聖地整備事業	2,058	54	95		
			70	⑤-拡	観光案内板設置事業	9,552				
			71	①-継	四万十町観光協会育成補助事業	15,365	55			
			72		松葉川温泉改修事業	17,627				
			73		興津青少年旅行村改修事業	23,005	56			
			74		奥四万十自然体験村構想実現事業	6,403				
		75		道の駅「四万十大正」周辺整備事業	8,800	57				
		76		オートキャンプ場ウエル花夢整備事業	16,545					
		4	77		2001年の森(久木ノ森山風景林)整備事業	18,000	58			
8	1	1	78	③-継	生活環境整備補助事業	10,000	59		建設課	
			79		町道神ノ川線改良事業	60,000				
	2	3	80		町道香月が丘中央線他10路線側溝整備事業	50,000	60	96		
			81		町道新開町中央線他4路線側溝整備事業	30,000				
			82		町道大奈路中津川線道路改良事業(木屋ケ内工区)	22,050	61	97		
			83		町道大奈路中津川線道路改良事業(中津川工区)	130,000				
			84		町道四手ノ川線道路改良事業	23,000	62			

4 - (1)

政策的主要事業等一覧 (目次)

単位：千円

【一般会計】

款	項	目	整理 No	特別枠	事業名	予算額	説明 ページ	別添資料 ページ	所管課				
8	(2)	(3)	85		町道大井川西土佐線改良事業(小野・保木工区)	64,000	(62)	98	(建設課)				
			86		町道大井川西土佐線改良事業(井崎工区)	23,000	63						
			87		町道戸川日吉線改良事業	35,312							
			88		町道古城日吉線改良事業	15,000	64						
			89		町道下藤蔵向畑線改良事業	10,000							
			90		町道落田奈路線改良事業	12,000	65						
			91		町道下田線改良事業	10,000							
	4	1		92		住宅耐震改修補助事業	22,000	66	99~100				
				93	①-新	住宅リフォーム緊急支援事業	5,000						
				94		公営住宅建設事業(北琴平第1団地)	54,029	67					
9	1	3	95		救助工作車購入事業	61,959	68	101	総務課				
			4	⑤-継	96		みんなで備える防災総合事業	22,426			102		
					97		自主防災組織育成事業(連携強化)	1,668		69			
					98		〃(活動支援)	2,000					
					99		南海地震対策事業(興津・志和地区)	3,277		70			
					100		津波避難対策推進事業(県補助:避難路等整備)	63,534			103~104		
					101		〃(町単独:避難路等整備)	6,000		71			
					102		〃(町単独:小規模避難路整備)	2,000					
			10	1	2	103		学校C I O推進事業(教育版地域AP推進事業)		2,378	72		学校教育課
						104		学校規模適正検討事業		16,929			
105	③-新	四万十町就学奨励金給付事業				4,000	73						
106	②-継	四万十町キャリアアップ事業				1,400							
107		教育支援センター子どもサポート事業				1,905	74						
2	2	②-継		108		(小)校内研究支援事業	2,500						
				109		外国語活動推進事業(教育版地域AP推進事業)	790	75					
3	2	②-継		110		(中)校内研究支援事業	2,000						
				111		幼稚園解体事業	12,601	76					
5	1	②-継		112		わんぱく学校開校事業(教育版地域AP推進事業)	2,790			生涯学習課			
				113		地域の子育て力強化事業	700	77					
				114		放課後子ども教室開校事業	16,555						
				115		文化的景観推進事業	8,700	78					
				116		ことばで育む情操教育向上事業(教育版地域AP推進事業)	2,250						
6	1	④-継		117		図書館・学校図書充実事業(光をそそぐ交付金基金事業)	6,884	79					
				118		四万十川桜マラソン事業	6,500						
6	2			119		窪川運動場施設整備事業	13,860	80		学校教育課			
			120		学校給食業務調理員派遣委託事業	72,817							
			121		B & G海洋センター体育棟改修事業	26,933	81	105			生涯学習課		

※目次中「教育版地域AP推進事業」は「教育版地域アクションプラン推進事業」の略

【簡易水道事業特別会計】

款	項	目	整理 No	特別枠	事業名	予算額	説明 ページ	別添資料 ページ	所管課
1	2	2	122		十川統合簡易水道事業	195,433	82	106	上下水道課
			123		仁井田簡易水道区域拡張事業	264,075			
			124		若井簡易水道統合整備事業	2,000	83		

4 - (2)

まちづくり推進特別枠事業一覧

単位：千円

本年度の政策的主要事業等のうち、四万十町ここでしかできない「まちづくり5本の柱」に基づき、新規又は継続事業の拡充等により重点的に実施する『まちづくり推進特別枠事業』は次のとおりです。

1

ここにしかない発想による「産業おこしと雇用の確保」

会計名	款	項	目	整理No	新/拡/継	事業名	予算額	説明ページ
一般	2	1	3	(掲載なし)	継続	過疎地域自立促進産業振興基金積立金	175,812	(掲載なし)
			6	3	新規	地域おこし協力隊事業	4,537	19
	6	1	3	31	継続	四万十町雇用創出事業	72,969	30
			5	49	継続	地域活性化プロジェクト事業	14,013	34
			2	58	継続	農業基盤整備補助事業	10,000	43
	7	1	2	67	継続	四万十町シタケ生産体制整備事業	10,000	47
			3	69	拡大	プレミアム商品券発行補助事業	1,602	52
			73	継続	ホビー館改修事業	131,378	53	
	8	4	1	95	新規	四万十町観光協会育成補助事業	15,365	55
						新規	住宅リフォーム緊急支援事業	5,000

2

ここにしかない知恵と技術による「人づくりと教育への取り組み」

会計名	款	項	目	整理No	新/拡/継	事業名	予算額	説明ページ	
一般	10	1	4	108	継続	四万十町キャリアアップ事業	1,400	73	
			2	110	継続	(小) 校内研究支援事業	2,500	74	
			3	112	継続	(中) 校内研究支援事業	2,000	75	
			5	1	114	継続	わんぱく学校開校事業(教育版地域AP推進事業)	2,790	76
					115	継続	地域の子育て力強化事業	700	77
			5	118	継続	ことばで育む情操教育向上事業(教育版地域AP推進事業)	2,250	78	

3

ここにしかない和の力による「住みやすく育てやすい地域づくり」

会計名	款	項	目	整理No	新/拡/継	事業名	予算額	説明ページ
一般	3	1	1	11	継続	あったかふれあいセンター事業	17,953	23
			2	12	継続	高齢者等外出支援事業(旧福祉タクシー事業)	7,200	24
		2	1	14	新規	認定こども園たのの建設事業	12,270	25
			2	(掲載なし)	継続	多子世帯保育料軽減事業	22,247	(掲載なし)
			4	(掲載なし)	継続	乳幼児・児童医療費助成事業	51,907	(掲載なし)
	4	1	2	16	継続	子宮頸がん等ワクチン接種助成事業	22,606	26
			3	17	継続	妊婦健診通院費助成事業	5,500	
	8	1	1	80	継続	生活環境整備補助事業	10,000	59
	10	1	2	107	新規	四万十町就学奨励金給付事業	4,000	73

4

ここにしかない自然環境の循環による「環境にやさしいまちづくり」

会計名	款	項	目	整理No	新/拡/継	事業名	予算額	説明ページ
一般	4	1	6	18	継続	四万十町地球温暖化対策設備設置補助事業	30,000	27
			2	55	継続	四万十川流域豊かな森林保全整備事業	60,000	46
			6	1	120	継続	四万十川桜マラソン事業	6,500

5

上記①～④から「さらにすすめるまちづくり」


会計名	款	項	目	整理No	新/拡/継	事業名	予算額	説明ページ
一般	2	1	6	4	継続	四万十町友好都市交流事業	300	19
			10	6	継続	本庁舎建設事業	298,332	20
			11	7	継続	十和総合支所複合施設建設事業	557,891	21
			12	8	継続	大正総合支所庁舎耐震改修事業	7,481	22
	6	1	3	45	拡充	新規就農者定着促進事業	22,203	41
				71	新規	サイクリングの聖地整備事業	2,058	54
	7	1	3	72	拡充	観光案内板設置事業	9,552	
				98	継続	みんなで備える防災総合事業	22,426	68
				99~100	新・継	自主防災組織育成事業【2事業計】	3,668	69
				101	継続	南海地震対策事業(興津・志和地区)	3,277	70
	9	1	4	102~104	拡・継	津波避難対策推進事業【3事業計】	71,534	70~71

合計	予算額	件数
	1,701,221	42

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計					款	2	項	1	目	1	目名	一般管理費																						
事業名	文書維持管理（ファイリング）システム導入事業										所管課名	総務課																							
新・継	予算額	財源					内訳					歳出予算内訳																							
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	39 ページ ~ 40 ページ		内訳																									
新	22,575	4,163								18,412	節	細節名称（予算書説明欄）		予算額																					
■ 目的(趣旨) 平成23年4月に公文書管理法が施行された。これにより、地方公共団体は適正文書管理体制の早急な構築が求められている。また、同月施行された四万十町まちづくり基本条例において、「町長等は情報が共有できるよう情報基盤を整備し、必要な情報を容易に取得し活用できるように努めなければならない。」とされている。町民の知る権利を保障し、積極的に情報提供を行うとともに十分な説明責任を果たすためにも適正文書管理体制の構築が求められている。 このため、その手法として新たに「ファイリングシステム」を導入し、公文書管理の適正化を図る。												8	文書維持管理システム業務プロポーザル報償費	200																					
												9	普通旅費	597																					
												11	消耗品費	1,890																					
												13	文書維持管理システム導入委託料	15,588																					
												18	文書管理備品購入費	3,900																					
												19	行政文書管理研修負担金	400																					
												歳入「特定財源」内訳																							
												国	市町村合併補助金	4,163																					
■ 本年度事業の概要 <ファイリングシステム導入経費> ・コンサルタントの選定および契約 ・備品購入（キャビネット、ファイル用具） ・管理職研修及び全職員への研修 ・先行導入課（モデル課）への実地指導及び維持管理												別添資料 頁 84~ 																							
全体計画等	24年度 コンサルタント契約及び実地指導・備品購入（モデル課）					25年度 コンサルタントによる実地指導・備品購入（モデル課以外の全課）					26~28年度 維持管理期間（コンサルタント指導あり）					29年度以降～ コンサルタント指導を離れ自主管理に移行					総合振興計画の施策大綱別位置付け														
	平22以前					平23					平24					平25					平26以降					計					3-③ 職員の意識改革				
	0					0					22,575					20,474					42,880					85,929					備考欄（根拠法令・条例等） 公文書管理法、四万十町まちづくり基本条例				

単位：千円

会計名	一般会計					款	2	項	1	目	6	目名	企画費																						
事業名	お試し滞在施設整備事業										所管課名	企画課																							
新・継	予算額	財源					内訳					歳出予算内訳																							
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	47 ページ ~ 48 ページ		内訳																									
継	4,810		2,301							2,509	節	細節名称（予算書説明欄）		予算額																					
■ 目的(趣旨) 本町では、平成23年度から移住・定住促進に向けて、空き家調査の実施や情報提供、関係機関との連携強化などに取り組んできた。そのなかで、お試し的に滞在（移住）を希望するニーズが高いことから、本事業を実施し、更なる移住促進を目指すものである。												11	消耗品費	200																					
													修繕料	100																					
												12	お試し滞在施設浄化槽法定検査手数料	10																					
												13	お試し滞在施設浄化槽管理清掃委託料	60																					
												15	お試し滞在施設整備工事費	4,213																					
												18	お試し滞在施設備品購入費	227																					
												歳入「特定財源」内訳																							
												県	住宅再生お試し滞在施設整備事業費補助金	2,301																					
全体計画等	本施設整備は、未使用の教員住宅を活用し、平成23年度に十和地区、平成24年度に大正地区で行う計画である。（窪川地域は、類似施設としてクライנגアルテンを位置付け）										総合振興計画の施策大綱別位置付け																								
	平22以前					平23					平24					平25					平26以降					計					4-② 都市住民との交流の促進				
	0					2,683					4,810					0					0					7,493					備考欄（根拠法令・条例等） 高知県住宅再生お試し滞在施設整備事業				


平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計					款	2	項	1	目	6	目名	企画費	
事業名	地域おこし協力隊事業										特	所管課名	企画課	
新・継	予算額	財源					内訳							
新		国	県	地方債	その他	一般財源	歳出	予算内訳						
	4,537		1,328			3,209	予算書頁	46 ページ ~ 48 ページ						
							節	細節名称 (予算書説明欄)					予算額	
<p>■ 目的(趣旨) 意欲ある都市住民を、地域社会の新たな担い手として受け入れ、地域おこしに資する活動を住民と共に進めるため、総務省の地域おこし協力隊制度の導入を図るもの。 なお、この制度では一人当たり350万円/年間の特別交付税措置があり、最長3年間がその対象となる。</p> <p>■ 本年度事業の概要 別添資料 頁 なし</p> <p>本年度は、試行的に大正地区及び十和地区での導入を目指し、計2名の募集を行い、両地域の振興に係る活動を行う。 < 協力隊の主な業務内容 > ①奥四万十を主体とした大正地域の振興 ②十和地域における実態・課題調査、集落サポート活動 ③移住・定住の促進</p> <p>※平成24年度は4月から募集を行い、協力隊員の導入は8月からの予定</p>	1	地域おこし協力隊嘱託職員報酬										2,656		
	9	普通旅費										377		
	11	需用費 計										496		
	12	通信運搬費										48		
	14	住宅借上料										320		
		通行料・駐車料										48		
		軽自動車リース料										496		
		パソコンリース料										96		
													歳入 「特定財源」 内訳	
			県	地域おこし協力隊推進事業費補助金										1,328
													総合振興計画の施策大綱別位置付け	
													4-② 都市住民との交流の促進	
													備考欄 (根拠法令・条例等)	
													総務省通知「地域おこし協力隊推進要綱」 高知県地域おこし協力隊推進事業	
全体計画等	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計								
	0	0	4,537	9,000	9,000	22,537								


単位：千円

会計名	一般会計					款	2	項	1	目	6	目名	企画費	
事業名	四万十町友好都市交流事業										特	所管課名	企画課	
新・継	予算額	財源					内訳							
継		国	県	地方債	その他	一般財源	歳出	予算内訳						
	300					300	予算書頁	49 ページ ~ 49 ページ						
							節	細節名称 (予算書説明欄)					予算額	
<p>■ 目的(趣旨) 民間団体による相互交流を促進するため、石のかざぐるま友好都市との民間団体による交流に要する経費について補助を行うもの。 町民による相互友好関係の促進を図るための継続事業である。事業対象は… (1) 教育、文化、スポーツ、産業、福祉等の活動による交流 (2) その他町長が特に必要と認める事項 また、補助対象は、町内に活動の拠点を有する団体で、本趣旨を踏まえた活動が見込まれる団体とする。</p> <p>■ 本年度事業の概要 別添資料 頁 なし</p> <p>本町の友好都市である岡山県高梁市、熊本県山鹿市と、民間団体による交流の拡大を図る。同様の事業を山鹿市では既に事業化しており、高梁市と本町も本交流事業に取り組むものである。</p> <div style="text-align: center;">  </div>	19	四万十町友好都市交流事業費補助金										300		
													歳入 「特定財源」 内訳	
													総合振興計画の施策大綱別位置付け	
													4-③ 地域間交流・国際交流の推進	
													備考欄 (根拠法令・条例等)	
													四万十町友好都市交流事業費補助金交付要綱	
	全体計画等	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計							
		—	300	300	300	300	1,200							

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計					款	2	項	1	目	9	目名	携帯基地局整備費															
事業名	携帯電話エリア整備事業					所管課名		企画課																				
新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳																					
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	50 ページ ~ 50 ページ																				
継	66,897		43,169	18,100	4,728	900	節		細節名称(予算書説明欄)		予算額																	
■ 目的(趣旨) 携帯電話の不感地域を解消するため、電気通信事業者が事業的に難しい地区について、国の補助金を活用し携帯電話基地局を整備することにより、情報通信格差の是正を図る。												13	携帯電話エリア整備測量設計委託料	10,840														
												15	携帯電話エリア整備工事費	35,811														
												17	用地購入費	210														
												18	携帯電話エリア整備事業備品購入費	19,826														
												22	支障物件等移転補償金	210														
■ 本年度事業の概要														別添資料 頁	なし													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施地区名</th> <th>整備局数</th> <th>是正される携帯不感世帯数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸川</td> <td>1局</td> <td>12世帯・40人</td> </tr> <tr> <td>大正大奈路(八足)</td> <td>1局</td> <td>13世帯・42人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2局</td> <td>25世帯・82人</td> </tr> </tbody> </table> 事業参入業者：NTTドコモ・KDDIの2業者 ※ソフトバンクモバイル(株)は不参加												実施地区名	整備局数	是正される携帯不感世帯数等	戸川	1局	12世帯・40人	大正大奈路(八足)	1局	13世帯・42人	計	2局	25世帯・82人	歳入「特定財源」内訳		県	移動通信用施設整備事業費補助金	43,169
実施地区名	整備局数	是正される携帯不感世帯数等																										
戸川	1局	12世帯・40人																										
大正大奈路(八足)	1局	13世帯・42人																										
計	2局	25世帯・82人																										
												町債	過疎対策事業債	18,100														
												他	移動通信用施設整備事業分担金	4,728														
全体計画等												<年度別整備計画>		平成21年度	16局													
													平成22年度	3局														
													平成23年度	4局														
													平成24年度以降	2局/年														
												平22以前	平23	平24	平25	平26	計											
												512,432	145,202	66,897	50,000	50,000	824,531											
総合振興計画の施策大綱別位置付け												1-②	環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり															
備考欄(根拠法令・条例等)												無線システム普及支援事業費等補助金交付要綱																
												高知県移動通信用施設整備事業費補助金交付要綱																

単位：千円

会計名	一般会計					款	2	項	1	目	10	目名	本庁舎整備事業費				
事業名	本庁舎建設事業					特		所管課名				総務課					
新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳										
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	50 ページ ~ 51 ページ									
継	298,332	17,619		258,000	20,000	2,713	節		細節名称(予算書説明欄)		予算額						
■ 目的(趣旨) 現在の本庁舎は、昭和36年に建築され50年が経過し、老朽化が著しい。今後発生が予想される南海、東南海地震や大規模災害等に対する防災拠点として、また合併後5年が経過し、四万十町のまちづくりの拠点としての整備が急務となっている。平成22年度に策定した庁舎建設基本計画、平成23年度に作成した基本設計、実施設計を踏まえ、本年度から2ヵ年で庁舎整備、外構工事等を実施する。												9	普通旅費	40			
												12	建築確認申請等手数料	140			
													構造評定等手数料	1,680			
													土地開発許可申請手数料	120			
												13	ICT環境構築設計委託料	3,528			
													木材極立検知製材等委託料	25,620			
													自由通路建設委託料	21,943			
													本庁舎建設設計監理委託料	26,880			
												14	通行料・駐車料	10			
													会場借上料	10			
													木材保管庫借上料	3,600			
												15	既存工作物解体撤去工事費	8,009			
													本庁舎建設工事費	131,609			
												17	本庁舎建設用地購入費	39,067			
												22	本庁舎建設用地物件移転補償費	36,076			
■ 本年度事業の概要												別添資料 頁		86~			
<ul style="list-style-type: none"> 既存工作物解体撤去工事 設計施工監理 本体建築工事等 本体建築主体、機械設備、電気設備等 自由通路建設工事(JR四国に施工監理委託) 事務経費(旅費等) 												歳入「特定財源」内訳		国	社会資本整備総合交付金	17,619	
												町債	合併特例事業債(本庁舎建設)	258,000			
												他	施設等整備基金繰入金	20,000			
全体計画等												22年度…基本計画(位置決定)等 23年度…用地購入、基本設計、実施設計等 24年度…本体建築等 25年度…本体建築、付帯整備等		総合振興計画の施策大綱別位置付け		5-③	新しい行財政システムの構築
												備考欄(根拠法令・条例等)					
												平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計
												11,698	720,883	298,332	2,279,776	0	3,310,689

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計					款	2	項	1	目	11	目名	十和総合支所複合施設整備事業費													
事業名		十和総合支所複合施設建設事業										特	所管課名	総務課（十和地域振興課）													
新・継	予算額	財源					内訳					歳出	予算内訳														
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	51 ページ ~ 52 ページ																			
継	557,891	103,010		412,900	41,000	981	細節名称（予算書説明欄）		予算額																		
<p>■ 目的(趣旨)</p> <p>十和総合支所庁舎については、耐震診断の結果により倒壊の恐れのある施設であることが判明し、その耐震化が課題となっている。また併せて、昨年度解体した十和総合開発センターについても、これに替わる地域コミュニティの基幹施設がないことから、総合支所と町民との交流の場であり避難施設としても活用できる複合施設を十和総合開発センター跡地に建設し、十和地域の行政サービス、防災拠点施設として位置付ける。また、地盤が不安定で移転計画がされている十川消防団屯所と防災倉庫を、十和総合支所跡地及び駐車場に整備する。</p> <p>■ 本年度事業の概要</p> <table border="1"> <tr> <td>・ 建築確認等手数料</td> <td>69千円</td> </tr> <tr> <td>・ 十和複合施設建設設計監理等委託料</td> <td>23,620千円</td> </tr> <tr> <td>・ 木材保管庫借上料</td> <td>180千円</td> </tr> <tr> <td>・ 十和複合施設等建設工事費</td> <td>513,861千円</td> </tr> <tr> <td>・ 十和複合施設関係備品購入費</td> <td>20,000千円</td> </tr> <tr> <td>・ その他事務費</td> <td>161千円</td> </tr> </table>													・ 建築確認等手数料	69千円	・ 十和複合施設建設設計監理等委託料	23,620千円	・ 木材保管庫借上料	180千円	・ 十和複合施設等建設工事費	513,861千円	・ 十和複合施設関係備品購入費	20,000千円	・ その他事務費	161千円	1	十和複合施設建設検討委員会委員報酬	105
・ 建築確認等手数料	69千円																										
・ 十和複合施設建設設計監理等委託料	23,620千円																										
・ 木材保管庫借上料	180千円																										
・ 十和複合施設等建設工事費	513,861千円																										
・ 十和複合施設関係備品購入費	20,000千円																										
・ その他事務費	161千円																										
						9	費用弁償	6																			
						11	消耗品費	50																			
						12	建築確認申請等手数料	69																			
						13	委託料 ※内訳は下表のとおり	23,620																			
						14	木材保管庫借上料	180																			
						15	工事費 ※内訳は下表のとおり	513,861																			
						18	十和複合施設関係備品購入費	20,000																			
<p>歳入 「特定財源」 内訳</p> <table border="1"> <tr> <td>国</td> <td>社会資本整備総合交付金</td> <td>103,010</td> </tr> <tr> <td>町債</td> <td>合併特例事業債（総合支所複合施設整備）</td> <td>412,900</td> </tr> <tr> <td>他</td> <td>施設等整備基金繰入金</td> <td>41,000</td> </tr> </table>													国	社会資本整備総合交付金	103,010	町債	合併特例事業債（総合支所複合施設整備）	412,900	他	施設等整備基金繰入金	41,000	総合振興計画の施策大綱別位置付け					
国	社会資本整備総合交付金	103,010																									
町債	合併特例事業債（総合支所複合施設整備）	412,900																									
他	施設等整備基金繰入金	41,000																									
<p>4-④ 住民自らの手による地域づくりの促進</p> <p>5-③ 新しい行財政システムの確立</p> <p>備考欄（根拠法令・条例等）</p>																											
全体計画等	22年度 … 基本計画、基本設計 等											総合振興計画の施策大綱別位置付け															
	23年度 … 実施設計、開発センター解体、本体建築 等											4-④	住民自らの手による地域づくりの促進														
	24年度 … 本体建築、総合支所解体、防災倉庫整備 等											5-③	新しい行財政システムの確立														
	25年度 … 消防団屯所整備 等											備考欄（根拠法令・条例等）															
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計																					
	48,336	27,576	557,891	42,000	0	675,803																					

< 別掲 > 細節名称（予算書説明欄）13節・15節内訳

節	細節名称（予算書説明欄）	予算額	備考
13	十和複合施設周辺環境調査委託料	2,650	十和総合支所庁舎撤去関係家屋調査 防災倉庫・消防団屯所等整備関係地盤調査
	十和複合施設整備工事施工監理委託料	6,300	
	十和複合施設太陽光発電設備設置工事設計監理委託料	1,950	実施設計・施工監理
	十和総合支所庁舎解体工事設計管理委託料	1,700	実施設計・施工監理
	十和総合支所庁舎跡地造成工事設計監理委託料	3,120	実施設計・施工監理
	十和防災倉庫建築工事設計監理委託料	1,600	実施設計・施工監理
	十川消防団屯所建築工事設計委託料	1,800	
	製材乾燥委託料	4,500	
	計	23,620	= 十和複合施設建設設計監理等委託料
15	十和複合施設建設工事費	393,518	
	十和複合施設太陽光発電設備設置工事費	24,215	
	十和複合施設付帯施設整備工事費	6,170	
	十和総合支所庁舎解体工事費	21,112	
	十和総合支所庁舎跡地造成工事費	39,375	
	十和防災倉庫建築工事費	18,766	
	十和複合施設広場等整備工事費	10,705	
	計	513,861	= 十和複合施設等建設工事費

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計					款	3	項	1	目	1	目名	社会福祉総務費	
事業名	国民健康保険特別会計財政調整繰出金(一般会計繰出金)										所管課名	町民課		
新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳							
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	62 ページ ~ 62 ページ						
継	40,000									40,000	節	国民健康保険特別会計繰出金	232,050	
												うち、財政調整繰出金分	40,000	
■ 目的(趣旨) 本町の国民健康保険特別会計は、平成24年度以降においても単年度収支が赤字になることが予想されるが、現在保有する基金での対応は厳しく、国保税率の改正も検討しなければならない状況である。このような現状のなか、町は四万十町国民健康保険の被保険者に対し、国保税率改正による急激な負担増を求めることは困難であることから、平成24年度以降において一般会計からの繰入を実施することにより、健全な国保財政運営を図るものである。											28			
■ 本年度事業の概要【平成22年度実績分】											別添資料 頁 なし			
【繰出根拠基準の事業内訳】 保険財政共同安定化事業拠出額超過分 40,512千円・・・① 療養給付費等地方単独事業減額分 11,530千円・・・② 特定健康診査等事業費不足分 5,545千円・・・③ 財政調整繰出金 = (①+②+③)×0.8-6,070千円 ≒ 40,000千円 ※繰入による国保被保険者1人当たりの影響額 6,900円											歳入「特定財源」内訳			
平成23年度以降、上記の繰入基準に基づき、一般会計から国民健康保険特別会計への繰出しを行う。											総合振興計画の施策大綱別位置付け			
平22以前 0 平23 41,477 平24 40,000 平25 40,000 平26以降 40,000/年 計 -											2-⑦	支え合う地域づくりの推進		
全体計画等											備考欄 (根拠法令・条例等)			

単位：千円

会計名	一般会計					款	3	項	1	目	1	目名	社会福祉総務費	
事業名	あつたかふれあいセンター事業										特	所管課名	健康福祉課	
新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳							
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	61 ページ ~ 61 ページ						
継	17,953	0	8,976	8,600	0	377	節	あつたかふれあいセンター事業委託料	17,953					
■ 目的(趣旨) 既存の制度では対応することが困難な状況を解消するため、子どもから高齢者まで誰もが気軽に集い、子育てや生活支援、介護サービス等を受けることができる拠点を整備し、地域のニーズに応じたインフォーマルサービスを提供し、見守り・支え合いの地域づくり活動の推進を図る											歳入「特定財源」内訳			
■ 本年度事業の概要											別添資料 頁 なし			
◆大正地区：あつたかふれあいセンター『やまびこ』で実施 就労支援事業所・地域活動支援センターと一体で事業を進行している。 ※昨年度の平均利用人数 18人/日 (利用率：高齢者26.2%、障害者18.3%、子供55.5%)											県	ふるさと雇用再生あつたかふれあいセンター事業費補助金		8,976
◆窪川地区：あつたかふれあいセンター『風らっと』で実施 社会福祉センターを中心として各地区集会所等を活用し、サテライト的に事業を展開する。 ※昨年度の平均利用人数 13人/日 (利用率：高齢者43%、障害者24%、子供18%、その他15%)											町債	過疎対策事業債(自立促進特別事業)		8,600
21年度…補助事業新設 大正地区で『やまびこ』開所、サービス開始 22年度…窪川地区で『風らっと』開所、サービス開始 23年度…国の特別交付金を利用する現在の補助事業最終年度 24年度…サービス等を見直した新たな補助事業で継続(補助率1/2)											総合振興計画の施策大綱別位置付け			
全体計画等											2-⑥	高齢者や障害者に優しいまちづくりの推進		
平22以前 38,411 平23 29,322 平24 17,953 平25 17,953 平26以降 17,953/年 計 -											備考欄 (根拠法令・条例等)			

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	3	項	1	目	2	目名	老人福祉費	
事業名		高齢者等外出支援事業(旧福祉タクシー事業)						特	所管課名		健康福祉課	
新・継	予算額	財源内訳						歳出予算内訳				
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	64ページ～64ページ				
継	7,200							7,200	節	細節名称(予算書説明欄)	予算額	
■ 目的(趣旨) 高齢者及び重度障害(児)者が、住み慣れた地域で社会活動の範囲を広め、閉じこもりによる体力低下や認知症の出現を予防するため、タクシー及び路線バスの利用券を交付する。 (平成23年度から拡充) ・対象地域を窪川地域(旧窪川町)から町全域に拡大 ・障害者の対象者を見直し ■ 本年度事業の概要									20	高齢者等外出支援事業助成費	7,200	
<対象者> ・80歳以上のみの世帯 … 1,510人 ・3障害該当者 … 741人 <支給額> ・自宅から本庁、総合支所までの距離10km未満 … 月額 500円 ・自宅から本庁、総合支所までの距離10km以上 … 月額 1,000円									別添資料頁 なし			
■ 本年度事業の概要									総合振興計画の施策大綱別位置付け 2-⑥ 高齢者や障害者に優しいまちづくりの推進			
<支給額> ・自宅から本庁、総合支所までの距離10km未満 … 月額 500円 ・自宅から本庁、総合支所までの距離10km以上 … 月額 1,000円									備考欄(根拠法令・条例等)			
全体計画等	平成23年度から障害区分の拡充やバスの利用も可能とし、高齢者等の交通手段の確保に努める。						総合振興計画の施策大綱別位置付け 2-⑥ 高齢者や障害者に優しいまちづくりの推進 備考欄(根拠法令・条例等)					
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計						
	3,600	10,143	7,200	7,200	7,200/年	—						

単位：千円

会計名		一般会計		款	3	項	1	目	2	目名	高齢者支援事業	
事業名		地域支え合い体制づくり事業						所管課名		健康福祉課(十和町民生活課)		
新・継	予算額	財源内訳						歳出予算内訳				
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	64ページ～64ページ				
継	3,482		3,482					0	節	細節名称(予算書説明欄)	予算額	
■ 目的(趣旨) 全国では、年間3万人を超える自殺者がある中で、四万十町においても多くの方が尊い命を絶つ傾向にある。その原因の一つとして考えられる「うつ病(心の病)」の予防対策として、住民組織が地域における高齢者・障害者等への支援を目的とする「うつ病・認知症・自殺予防」の三位一体の取り組みとして行うパイロット事業「歌って踊って全国一の健康長寿のまちづくり」の立ち上げに対し支援を行う。									19	地域支え合い体制づくり事業費補助金	3,482	
■ 本年度事業の概要									別添資料頁 なし			
<パイロット事業> 賃金 2,064千円(講座・電話相談・カウンセリング・立ち上げ支援職員) 需用費等 989千円 備品一式 345千円 工事費 84千円(CATVインターネット配線一式・電話引込)									総合振興計画の施策大綱別位置付け 2-⑥ 高齢者や障害者に優しいまちづくりの推進			
平成23年度 「地域活動の拠点整備及び地域支援ネットワークの構築」に対する支援 平成24年度 パイロット事業の立ち上げ支援「歌って踊って全国一の健康長寿のまちづくり」									備考欄(根拠法令・条例等) 高知県地域支え合い体制づくり事業費補助金交付要綱			
全体計画等	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計						
	0	2,000	3,482	0	0	5,482						

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計		款	3	項	2	目	1	目名	児童福祉総務費												
事業名	認定子ども園たのの建設事業						特	所管課名	町民課 (大正町民生生活課)													
新・継	予算額	財源内訳					歳出	予算内訳														
		国	県	地方債	その他	一般財源		予算書頁	71 ページ ~ 71 ページ		予算額											
新	12,270			8,700			3,570	節	細節名称 (予算書説明欄)													
■ 目的(趣旨) 現在、田野々地域では0歳~3才の保育所と4・5才の幼稚園、それぞれの施設で運営している。4・5才の保育サービスについては幼稚園の「預かり保育」という形で一定補充しているが土曜保育、春休み、冬休みは保育サービスが実施できておらず、又、長期休業中(夏休み)は弁当持参となっており、四万十町として、統一した保育サービスが実施できてない状況にある、又、旧大正町時代からの歴史ある幼児教育を残すという観点からも、18年10月から制度化された「認定子ども園」として一体的な施設の建設、運営を図ることで4・5才の保育サービス、3歳からの幼児教育の拡充を図る。新設により、大奈路保育所、田野々保育所、田野々幼稚園舎を統合して運営することにより効率化も図る。								認定子ども園たのの…														
								12	… 建築確認等手数料	70												
								13	… 基本設計委託料	3,000												
									… 建設工事実施設計委託料	8,000												
									… 建設用地地質調査委託料	1,200												
■ 本年度事業の概要								別添資料 頁 90														
建設予定地は、現在の田野々幼稚園を解体した跡地とし、幼稚園は解体後、現保育所に間借り(必要に応じ一部簡易な施設整備も考慮)し、安全面等を確保したうえで運営。平成25年度2月末完成を目指す。 なお、建設工程表は別添資料のとおり。 ・用地地質調査 1,200千円 ・基本設計 3,000千円 ・実施設計 8,000千円 ※平成24年度の解体工事は学校教育課で対応								歳入 「特定財源」 内訳														
								町債	過疎対策事業債 (認定子ども園整備)	8,700												
全体計画等	平成23年度 … 認定子ども園を平成24年度から開設するために、保護者会と協議し同意後、県教委へ申請中(年度内に認可予定)						総合振興計画の施策大綱別位置付け															
	平成24年度 … 地質調査、基本設計、実施設計 等						2-③ 子育て環境の充実															
	平成25年度 … 本体建設、付帯整備 等						備考欄 (根拠法令・条例等)															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>平22以前</th> <th>平23</th> <th>平24</th> <th>平25</th> <th>平26以降</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>12,270</td> <td>273,000</td> <td>0</td> <td>285,270</td> </tr> </tbody> </table>						平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計	0	0	12,270	273,000	0	285,270	就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律			
平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計																	
0	0	12,270	273,000	0	285,270																	

単位：千円

会計名	一般会計		款	3	項	2	目	2	目名	児童措置費												
事業名	子どものための手当費						特	所管課名	町民課													
新・継	予算額	財源内訳					歳出	予算内訳														
		国	県	地方債	その他	一般財源		予算書頁	72 ページ ~ 72 ページ		予算額											
新	263,280	183,846	39,713				39,721	節	細節名称 (予算書説明欄)													
■ 目的(趣旨) 次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するという観点から、中学校修了前の子どもを養育する方に手当を支給する。								20 子どものための手当		263,280												
■ 本年度事業の概要								別添資料 頁 なし														
1. 手当額 (対象となる子ども一人当たりの月額) ① 3 歳 未 満 の 子 ども 15千円 ② 3 歳以上小学校修了前の子ども 10千円 (第3子以降は15千円) ③ 中 学 生 の 子 ども 10千円 を支給する。 ※6月分から所得制限(所得制限は960万円(夫婦・子ども2人)を基準)を導入。年少扶養控除廃止に伴う手取り額の減少に対応するため、所得制限超過者には中学校修了前の子ども一人につき月額5千円を支給。								歳入 「特定財源」 内訳														
								国	子どものための手当費負担金	183,846												
								県	子どものための手当費負担金	39,713												
全体計画等	平成23年度 … 認定子ども園を平成24年度から開設するために、保護者会と協議し同意後、県教委へ申請中(年度内に認可予定)						総合振興計画の施策大綱別位置付け															
	平成24年度 … 地質調査、基本設計、実施設計 等						2-③ 子育て環境の充実															
	平成25年度 … 本体建設、付帯整備 等						備考欄 (根拠法令・条例等)															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>平22以前</th> <th>平23</th> <th>平24</th> <th>平25</th> <th>平26以降</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>263,280</td> <td>262,800</td> <td>262,800/年</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>						平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計	—	—	263,280	262,800	262,800/年	—				
平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計																	
—	—	263,280	262,800	262,800/年	—																	

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計					款	4	項	1	目	2	目名	各種予防接種事業		
事業名	子宮頸がん等ワクチン接種助成事業										特	所管課名	健康福祉課		
新・継	予算額		財源内訳					歳出予算内訳							
継	22,606		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	79 ページ ~ 79 ページ		節	細節名称 (予算書説明欄)		予算額	
■ 目的(趣旨) 子宮頸がん等ワクチンの接種を受けた者に対して、予防接種費用を助成することにより、予防接種に係る経済的負担を軽減し、予防接種を受けやすい環境整備を図り、町民の健康の保持に寄与することを目的として、子宮頸がん等ワクチンの接種費用を助成する。 なお、国が示す子宮頸がん(HPV)予防ワクチンの対象年齢は、中学1年～高校1年生(13～16歳相当)であるが、高知県単独事業を受け高校2年～3年生(17～18歳相当)も助成対象とする。また、平成22年度途中からの事業であるため、既に予診票を配布している大学1～2年生(19～20歳相当)も助成の対象とする。													12	審査支払手数料	142
														通信運搬費	8
													20	子宮頸がん等ワクチン接種費用助成費	22,456
														<20節内訳> 子宮頸がん	9,458
														ヒブワクチン	5,084
														小児用肺炎球菌	7,914
■ 本年度事業の概要													別添資料 頁 なし		
【対象者】 ①子宮頸がん(HPV)予防ワクチン 対象者：町内に住所を有する中学1年～高校3年生(13～18歳相当)及び、大学1～2年生(19～20歳相当)の者 ②ヒブ(インフルエンザ菌b型)ワクチン 対象者：四万十町に住所を有する0歳～4歳の者 ③小児用肺炎球菌ワクチン 対象者：四万十町に住所を有する0歳～4歳の者 【助成額】 接種費用の全額を助成													歳入「特定財源」内訳 県 子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業費補助金 11,463		
全体計画等 H25年3月31日まで実施。 H25年4月以降は、国(厚生労働省)が任意接種から予防接種法に基づく定期接種に規定するよう検討中。													総合振興計画の施策大綱別位置付け 2-⑤ 健康づくりと疾病の予防・早期発見、医療環境の充実 備考欄(根拠法令・条例等) ワクチン接種緊急促進事業実施要領 高知県子宮頸がん予防ワクチン接種緊急促進事業実施要領		
平22以前		平23	平24	平25	平26以降	計									
2,163		24,660	22,606	10,792	11,155/年	—									

単位：千円

会計名	一般会計					款	4	項	1	目	3	目名	母子保健事業費		
事業名	妊婦健診通院費助成事業										特	所管課名	健康福祉課		
新・継	予算額		財源内訳					歳出予算内訳							
継	5,500		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	80 ページ ~ 80 ページ		節	細節名称 (予算書説明欄)		予算額	
■ 目的(趣旨) 町内の産科休止に伴い、町外への通院が必要となり経済的負担が増していることから、妊婦健康診査時の通院費の助成を行い経済的負担を軽減することにより、定期的な妊婦健康診査を促し、安心して子供を産むことができる環境づくりを推進する。													20	妊婦健診通院費助成費	5,500
■ 本年度事業の概要													別添資料 頁 なし		
【対象者】 四万十町に住所を有する妊婦で、町外の医療機関等で妊婦健康診査を受けた者 【助成額】 通院1回あたり 5,000円													歳入「特定財源」内訳 町債 過疎対策事業債(自立促進特別事業) 5,200		
全体計画等 町内の産科が再開するまで継続して実施。													総合振興計画の施策大綱別位置付け 2-③ 子育て環境の充実 備考欄(根拠法令・条例等) 四万十町妊婦健康診査通院費助成事業実施要綱		
平22以前		平23	平24	平25	平26以降	計									
4,635		5,500	5,500	5,500	5,500/年	—									

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計					款	4	項	2	目	4	目名	クリーンセンター銀河運河運営費												
事業名	クリーンセンター銀河施設保全計画策定事業										所管課名	環境課													
新・継	予算額	財源					内訳					歳出予算内訳													
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	86 ページ ~ 86 ページ		内訳															
新	6,436											節	細節名称 (予算書説明欄)	予算額											
■ 目的(趣旨) 廃棄物処理施設は、施設を構成する設備、機器及び部材が高湿・多湿で腐食性が高く、また機械的な運動により磨耗しやすい状況下において稼動することが多いため、他の公共施設と比較すると性能低下や摩耗の進行が速く、施設全体の耐用年数が短いとされている。そこで今回、クリーンセンター銀河に求められている性能水準を保ちつつ長寿命化を図り、ライフサイクルコストを低減するためのストックマネジメントを導入することとし、施設の精密機能検査と施設保全計画を策定するものである。												13	施設保全計画策定業務委託料	6,436											
■ 本年度事業の概要												別添資料 頁 なし													
1. 精密機能検査の実施 1) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第5条で規定の検査内容 2. 施設保全計画の策定 1) 設備・機器リストの作成 2) 各設備・機器の保全方式の選定 3) 機能診断技術の検討と実施 4) 機器別管理基準の作成 5) 健全度の評価、劣化の予測、整備スケジュールの検討 3. 平成24年度定期整備工事等の発注図書等の作成												歳入 「特定財源」 内訳													
全体計画等	平成24年度 … 施設保全計画策定業務										総合振興計画の施策大綱別位置付け														
											1-② 環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり														
											備考欄 (根拠法令・条例等)														
										廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第5条															
										<table border="1"> <tr> <th>平22以前</th> <th>平23</th> <th>平24</th> <th>平25</th> <th>平26以降</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>6,436</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>6,436</td> </tr> </table>		平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計	0	0	6,436	0	0	6,436		
平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計																				
0	0	6,436	0	0	6,436																				

単位：千円

会計名	一般会計					款	4	項	2	目	6	目名	汚泥再生処理センター整備事業費												
事業名	汚泥再生処理センター整備事業										所管課名	環境課													
新・継	予算額	財源					内訳					歳出予算内訳													
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	87 ページ ~ 87 ページ		内訳															
継	657,532	190,548		443,300	23,000							節	細節名称 (予算書説明欄)	予算額											
■ 目的(趣旨) 若井グリーンセンター（し尿処理施設・昭和53年3月竣工）については、稼動後33年が経過し施設の老朽化が著しく、平成19年度に実施した精密機能検査では早急に改造又は更新の検討が必要とされ、平成21年度に策定した一般廃棄物処理基本計画において、有機性廃棄物や汚泥等のリサイクルを行うための資源化設備を併設した「汚泥再生処理センター」として更新することとなった。このため、平成26年度の供用開始を目指し、一般競争入札により建設工事業者と設計施工監理業者を決定し、平成24～25年度で整備を行う。												8	総合評価審査委員報償費	120											
■ 本年度事業の概要												別添資料 頁 91													
【内容】 ①総合評価審査委員会運営費 227千円 (交付金対象外) ②設計施工監理委託料 25,305千円 ③建設工事費 632,000千円 【財源】 工事費 (国) ③632,000 × 90% × 1/3 = 189,600千円④ (地方債) (③632,000 - ④189,600) × 95% ≒ 420,200千円⑤ 委託料 (国) ③632,000 × 90% × 0.5% × 1/3 = 948千円⑥ (地方債) (② 25,305 - ⑥948) × 95% ≒ 23,100千円⑦ 計 (国) ④ + ⑥ = 190,548千円 (地方債) ⑤ + ⑦ = 443,300千円												歳入 「特定財源」 内訳													
全体計画等	H22 基本計画策定業務										総合振興計画の施策大綱別位置付け														
	H23 地質・測量・生活環境調査及び基本設計、入札発注支援業務										1-② 環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり														
	H24～25 建設工事、設計施工監理委託業務										備考欄 (根拠法令・条例等)														
H26 旧施設取り壊し、周辺整備																									
										<table border="1"> <tr> <th>平22以前</th> <th>平23</th> <th>平24</th> <th>平25</th> <th>平26以降</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>5,019</td> <td>29,337</td> <td>657,532</td> <td>962,175</td> <td>150,000</td> <td>1,804,063</td> </tr> </table>		平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計	5,019	29,337	657,532	962,175	150,000	1,804,063		
平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計																				
5,019	29,337	657,532	962,175	150,000	1,804,063																				

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	5	項	1	目	1	目名	労働諸費	
事業名		ふるさと雇用再生特別基金事業						所管課名		商工観光課		
新・継	予算額	財源					内	訳	歳出予算内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源			予算書頁	89 ページ ~ 89 ページ		予算額
継	5,163		5,163					0	13	ふるさと雇用再生特別基金事業委託料	5,163	
<p>■ 目的(趣旨)</p> <p>雇用失業情勢が厳しい地域において、地域の実情に応じた創意工夫に基づき、地域の雇用再生のために地域求職者を雇い入れて雇用機会を創出する事業を実施し、地域における継続的な雇用機会の創出を図る。</p> <p>※本事業は、平成23年度で終了する予定であったが、平成23年度の新規事業のうち、震災による影響が著しいと認められる事業について最長6ヵ月の延長が認められた。</p>									<p>歳入「特定財源」内訳</p> <p>県 ふるさと雇用再生特別基金事業費補助金 5,163</p>			
<p>■ 本年度事業の概要</p> <p>委託事業費 5,163 千円 新規雇用見込数 2 名 (平成24年度) 補助率 10/10</p>									<p>別添資料頁 なし</p>			
全体計画等	総合振興計画の施策大綱別位置付け								3-⑥ 地域の底力を発揮する多様な産業の展開			
	備考欄 (根拠法令・条例等)								高知県ふるさと雇用再生特別基金事業補助金			
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計						
163,702	158,891	5,163	0	0	327,756							

単位：千円

会計名		一般会計		款	5	項	1	目	1	目名	労働諸費	
事業名		緊急雇用創出事業						所管課名		商工観光課		
新・継	予算額	財源					内	訳	歳出予算内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源			予算書頁	89 ページ ~ 89 ページ		予算額
継	50,621		50,620					1	4	社会保険料等	1,386	
<p>■ 目的(趣旨)</p> <p>離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等の失業者に対して、次の雇用までの短期の雇用・就業機会を創出・提供する等の事業を実施し、これらの者の生活の安定を図る。</p> <p><震災等緊急雇用対応事業の創設> 平成23年3月11日以降に離職した失業者を対象とする。</p>									<p>7 臨時賃金 9,949</p> <p>11 消耗品費 60</p> <p>13 緊急雇用創出事業委託料 39,226</p>			
<p>■ 本年度事業の概要</p> <p>委託事業費 39,226 千円 直接実施事業費 10,363 千円 事務費 1,032 千円 新規雇用見込数 27 名 (平成24年度) 補助率 10/10</p>									<p>別添資料頁 なし</p>			
全体計画等	総合振興計画の施策大綱別位置付け								3-⑥ 地域の底力を発揮する多様な産業の展開			
	備考欄 (根拠法令・条例等)								高知県緊急雇用創出事業費補助金			
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計						
108,801	80,382	50,621	0	0	239,804							

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	5	項	1	目	1	目名	労働諸費	
事業名		四万十町雇用創出事業						特	所管課名		商工観光課	
新・継	予算額	財源					内訳		歳出		予算内訳	
		国	県	地方債	その他	一般財源	節	細節名称(予算書説明欄)	予算額	89ページ	89ページ	
継	72,969					72,969	0		13	四万十町雇用創出事業委託料	26,515	
									19	四万十町雇用創出事業補助金	46,454	
■ 目的(趣旨) 町内に事務所を有する企業、その他の法人又は法人以外の団体等が実施する継続性の高い雇用又は地域経済の発展及び若者の定住につながると認められる創意工夫ある事業を支援し、地域求職者等に対する雇用機会を創出する。												
■ 本年度事業の概要									別添資料 頁		なし	
① 若者雇用支援事業 13,500千円 (法人等が町内に就職先を求める在学学生を、卒業日の翌年度の初日から雇用する事業)												
② 地域雇用推進事業 32,954千円 (法人等が企画した新たな事業の実施又は規模拡大のために、地域求職者を6ヵ月以上継続して雇用する事業)												
③ 雇用創造委託事業 26,515千円 (町の企画に基づき、法人等に委託することにより、町内求職者に対する雇用・就業機会の創出を図る事業)												
									歳入 「特定財源」		内訳	
									他	過疎地域自立促進産業振興基金繰入金	72,969	
									総合振興計画の施策大綱別位置付け			
									3-⑥ 地域の底力を発揮する多様な産業の展開			
									備考欄 (根拠法令・条例等)			
									四万十町雇用創出事業費補助金交付要綱、過疎債(ソフト分)を活用した産業振興基金を活用			
全体計画等	平成 23 ~ 27 年度											
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計						
	0	8,247	72,969	137,497	318,518	537,231						

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	6	項	1	目	3	目名	農業振興費	
事業名		産業振興推進ふるさと雇用補助事業(窪川分)							所管課名	農林水産課		
新・継	予算額	財源					内訳		歳出	予算内訳		
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	95ページ～95ページ				
新	4,066		3,253				813		節	細節名称(予算書説明欄)		予算額
<p>■ 目的(趣旨)</p> <p>農地集積型集落営農組織として安定的な農業経営を行う仕組みを確立するため、裏作及び経営面積の規模を拡大して収益性の高い野菜等の耕作を行う事業を実施し、雇用の創出につながる事業に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。</p> <p>なお、平成23年度にふるさと雇用再生特別基金事業を実施し、県地域アクションプランなどの芽が出始めた事業等で、県単独補助制度の対象となる事業を対象とする。</p>									19	産業振興推進ふるさと雇用補助金(うち窪川分)		4,066
<p>■ 本年度事業の概要</p> <p>事業主体 農事組合法人ビレッジ影野 総事業費 4,880千円(うち人件費3,280千円) 補助金額 4,880千円×5/6(県2/3+町1/6) ≒ 4,066千円 事業内容 環境にやさしい低農薬米・野菜の生産等</p>									別添資料 頁 なし			
									歳入「特定財源」内訳			
									県	産業振興推進ふるさと雇用事業費補助金		3,253
									総合振興計画の施策大綱別位置付け			
									3-①	人と自然に優しい農業の推進		
									備考欄(根拠法令・条例等)			
全体計画等	平成25年度	事業費4,880千円×2/3(県1/2+町1/6)=3,253千円										
	平成26年度	事業費 〃 千円×1/2(県1/3+町〃)=2,439千円										
	平22	平23	平24	平25	平26	計						
	0	0	4,066	3,253	2,439	9,758						

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	6	項	1	目	3	目名	農業振興費																		
事業名		四万十町営農推進事業費補助金							所管課名	農林水産課																			
新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳																						
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	95 ページ ~ 95 ページ																					
継	2,400					2,400	節	19 四万十農業協同組合営農推進事業費補助金		2,400																			
<p>■ 目的(趣旨) 四万十町JA四万十管内(窪川地区)における農産物の高位平準化を推進するために営農指導を充実するとともに、営農情報を広く組合員に提供する取組みに対し町が支援することにより、地域農業の活性化を図る。</p>																													
<p>■ 本年度事業の概要</p>										<p>別添資料 頁 なし</p>																			
<p><参考> 23年度補助対象事業</p> <table border="0"> <tr> <td>[取組項目]</td> <td>[内 容]</td> <td>[補助対象経費]</td> </tr> <tr> <td>営農指導員の設置</td> <td>14名</td> <td>人件費の80% = 36,000千円</td> </tr> <tr> <td>管内指導巡回</td> <td>巡回に係る燃料費</td> <td>30千円×12月 = 360千円</td> </tr> <tr> <td>部会・組合員座談会</td> <td>管内30回程度</td> <td>30部×30回×10円 = 9千円</td> </tr> <tr> <td>各種部会の説明資料作成</td> <td>4,000部×12カ月</td> <td>4千部×12月×35円×1/5 = 336千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>計36,705千円</td> </tr> </table>										[取組項目]	[内 容]	[補助対象経費]	営農指導員の設置	14名	人件費の80% = 36,000千円	管内指導巡回	巡回に係る燃料費	30千円×12月 = 360千円	部会・組合員座談会	管内30回程度	30部×30回×10円 = 9千円	各種部会の説明資料作成	4,000部×12カ月	4千部×12月×35円×1/5 = 336千円			計36,705千円		
[取組項目]	[内 容]	[補助対象経費]																											
営農指導員の設置	14名	人件費の80% = 36,000千円																											
管内指導巡回	巡回に係る燃料費	30千円×12月 = 360千円																											
部会・組合員座談会	管内30回程度	30部×30回×10円 = 9千円																											
各種部会の説明資料作成	4,000部×12カ月	4千部×12月×35円×1/5 = 336千円																											
		計36,705千円																											
										歳入「特定財源」内訳																			
										総合振興計画の施策大綱別位置付け																			
										3-① 人と自然に優しい農業の推進																			
										備考欄(根拠法令・条例等)																			
全体計画等	4月 JA四万十(補助金交付申請) → 町(交付決定) → JA四万十																												
	4月~ JA四万十事業実施																												
	3月 JA四万十(事業実績報告) → 町(交付確定) → JA四万十																												
	平22	平23	平24	平25	平26	計																							
	3,690	3,750	2,400	2,400	2,400	14,640																							

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計					款	6	項	1	目	3	目名	農業振興費			
事業名	柚子振興対策事業										所管課名	農林水産課 (十和産業建設課)				
新・継	予算額	財源					内訳					歳出	予算内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	96 ページ ~ 96 ページ								
新	2,000											節	細節名称 (予算書説明欄)	予算額		
■ 目的(趣旨) 大正・十和地区の農業において「柚子」は生産額3,000~5,000万円、生産農家戸数66戸であり、基幹作物として定着している。JA高知はたとしても「JA高知はた柚子産地振興構造改革計画」を策定し、搾汁施設の整備や加工品の開発など振興に力を注いでいる。また、大正・十和地区の生産は搾汁のみの窪川地区とは異なり、青果販売を基本とし規格外品を搾汁するスタイルであり、品質が重要である。 そうした柚子生産は傾斜地で営まれることが多く、品質維持のために灌水や定期的な農薬散布も重要であるが、傾斜地であるためホースや散布機を持ち歩いての作業は重労働であり、上に向けての農薬散布は健康的にも好ましくない。 農家の高齢化が進行する中で、安定的な柚子生産を継続していくために、農薬散布にも使用可能な多目的スプリンクラーの導入を図る。												19	四万十町柚子振興対策事業費補助金	2,000		
■ 本年度事業の概要												別添資料 頁 なし				
多目的スプリンクラー整備 1.9ha 果樹経営支援対策事業 (国→園芸連→農協→生産者 ※町を經由しない) の補助率1/2に、町による上乗せ補助(1/6)を行う。												総合振興計画の施策大綱別位置付け 3-① 人と自然に優しい農業の推進 備考欄 (根拠法令・条例等)				
全体計画等	JA高知はた大正・十和支所の柚子部会の要望に基づき順次整備していく。										総合振興計画の施策大綱別位置付け					
	H24 1.9ha		(大正・十和地区の柚子栽培面積は計18ha)								3-① 人と自然に優しい農業の推進					
H25 2.0ha										備考欄 (根拠法令・条例等)						
平22以前		平23		平24		平25		平26以降		計						
0		0		2,000		2,000		0		4,000						

単位：千円

会計名	一般会計					款	6	項	1	目	3	目名	農業振興費			
事業名	農業者戸別所得補償制度推進事業										所管課名	農林水産課				
新・継	予算額	財源					内訳					歳出	予算内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	92 ページ ~ 95 ページ								
継	6,786		5,466									節	細節名称 (予算書説明欄)	予算額		
■ 目的(趣旨) 販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象に、その差額を交付することにより、農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、もって食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することを目的に、国が実施する「農業者戸別所得補償制度」に基づき、農業再生協議会事務局として制度の推進を図るとともに、営農計画書の作成、交付金の交付に必要な書類の取りまとめ等、各種の事務を行うもの。												1	農業再生協議会委員報酬	130		
■ 本年度事業の概要												別添資料 頁 なし				
< 参考 > 平成23年度事業対象者 個人 515件 (実績) 法人 3件 集落営農 3件 継続して事務局を運営												歳入 「特定財源」 内訳 県 農業者戸別所得補償制度推進事業費補助金 5,466				
全体計画等	JA高知はた大正・十和支所の柚子部会の要望に基づき順次整備していく。										総合振興計画の施策大綱別位置付け					
	H24 1.9ha		(大正・十和地区の柚子栽培面積は計18ha)								3-① 人と自然に優しい農業の推進					
H25 2.0ha										備考欄 (根拠法令・条例等)						
平22以前		平23		平24		平25		平26以降		計						
5,542		9,173		6,786		7,000		7,000/年		—						

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計					款	6	項	1	目	3	目名	農業振興費														
事業名	地域活性化プロジェクト事業										特																
新・継	財源					内		訳 <th colspan="2">歳出</th> <th colspan="2">予算内訳</th>		歳出		予算内訳															
継	予算額					国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	92 ページ ~ 93 ページ															
	14,013									14,013	節	細節名称 (予算書説明欄)	予算額														
■ 目的(趣旨) 四万十町の基幹産業である農林水産業の振興を図るため、平成13年度に作成した「農人空間」報告書をもとに、社会経済環境の変化を考慮し時代に即した具体的な計画を作成するとともに、山・川・台地・海の幸、畜産といった地域の食材を最大限に活用でき、ニーズにあった商品が製造できる複合加工施設として整備する計画を作成するため、昨年「地域資源活用協議会」を設置し協議を進めている。また、本年度は地元食材を使った商品開発チーム(各地域の製造グループ、フードコーディネータ等)を結成し、事業推進に向け取り組んでいく。													1	プロジェクト事業運営協議会委員報酬	210												
														商品試作・検討委員会委員報酬	250												
													9	普通旅費	64												
														費用弁償	69												
													11	消耗品費	250												
													13	地域資源活用事業計画書作成委託料	13,125												
													14	加工施設使用料	45												
■ 本年度事業の概要													別添資料 頁 なし														
◇担い手育成、確保推進計画																											
事業主体の検討、事業計画作成(施設整備計画・ビジネスプラン等)																											
◇定年帰農推進計画																											
対象者の選定、ニーズの検討、支援メニューの整理と課題抽出等																											
◇施設整備に向けた調査検討																											
現状整理、方向性の検討、商品の検討・試作、テストマーケティング																											
◇地域資源活用協議会の開催(7回)																											
◇商品試作・検討委員会の開催(10回)																											
平成23年度…事業実施計画の作成 平成24年度…商品試作及び事業実施計画の作成 平成25年度…実施設計、基本計画及び補助金交付申請 平成26年度…施設建設													総合振興計画の施策大綱別位置付け														
全体計画等													3-①	人と自然に優しい農業の推進													
													備考欄(根拠法令・条例等)														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>平22以前</th> <th>平23</th> <th>平24</th> <th>平25</th> <th>平26以降</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>5,147</td> <td>14,013</td> <td>300,000</td> <td>130,000</td> <td>449,160</td> </tr> </tbody> </table>													平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計	0	5,147	14,013	300,000	130,000	449,160			
平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計																						
0	5,147	14,013	300,000	130,000	449,160																						

単位：千円

会計名	一般会計					款	6	項	1	目	3	目名	農業振興費														
事業名	新規作物振興補助事業										特																
新・継	財源					内		訳 <th colspan="2">歳出</th> <th colspan="2">予算内訳</th>		歳出		予算内訳															
継	予算額					国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	95 ページ ~ 95 ページ															
	1,500						466			1,034	節	細節名称 (予算書説明欄)	予算額														
■ 目的(趣旨) 農家を取り巻く環境は、高齢化や農産物の価格低迷等により厳しさを増している。その中でも、四万十町の水稲面積は、県下13,800haのうち南国市に次ぐ1,550haとなっており、県内でも農業の盛んな地域ではあるが、水稲栽培後には次の作付けまで放置状態の農地が多く、農家経営はますます厳しさを増している。 そこで、冬季の土地利用型作物(なたね、小麦、たまねぎ等)の実証栽培や商品開発・販路開拓を実施することで新たな所得を確保し、農家の活性化につなげていく取り組みに対し支援を行う。													19	新規作物振興事業費補助金	1,500												
														<内訳> なたね	200千円												
														小麦	500千円												
														玉ねぎ	800千円												
■ 本年度事業の概要													別添資料 頁 なし														
新規作物振興事業費補助金 計1,500千円 ◇なたね → 2品種(キザキノナタネ、ナナシキブ)約120a 試験栽培に必要な経費 ・商品試作、施肥・播種、種子等 400千円×1/2=200千円 ◇小麦 → 3品種(宮高1号、ふくほのか、ふくほるか)栽培、商品開発に必要な経費 ・播種前防除、種子消毒、施肥、初期中期防除 ・検査、製粉・加工適正調査委託、商品試作、パッケージ・ロゴデザイン 1,000千円×1/2=500千円 ◇玉ねぎ → 商品試作、パッケージ・ロゴデザイン、種子、施肥・播種等 1,600千円×1/2=800千円 ※玉ねぎの種子・肥料等栽培の経費1,400千円は、県のまともりづくり産地整備補助金(1/3)466千円の支援あり													総合振興計画の施策大綱別位置付け														
全体計画等													3-①	人と自然に優しい農業の推進													
													備考欄(根拠法令・条例等)														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>平22以前</th> <th>平23</th> <th>平24</th> <th>平25</th> <th>平26以降</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>907</td> <td>1,500</td> <td>2,500</td> <td>0</td> <td>4,907</td> </tr> </tbody> </table>													平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計	0	907	1,500	2,500	0	4,907			
平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計																						
0	907	1,500	2,500	0	4,907																						

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計					款	6	項	1	目	3	目名	農業振興費	
事業名		拠点ビジネス体制整備補助事業										所管課名	農林水産課		
新・継	予算額	財源					内訳					歳出予算内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	94 ページ ~ 94 ページ							
継	9,900					9,900	節	細節名称 (予算書説明欄)		予算額					
■ 目的(趣旨) 平成21年度より高知県産業振興総合支援事業の支援を受け取り組んでいる「四万十町拠点ビジネス体制整備事業」も4年目を迎え、道の駅あぐり窪川を拠点とした町内産品の流通の一本化については、生産者・関係機関等で協議・検討の結果ほぼ構築できた。また、都市部(高知市)での消費者や外食産業への産品販売及び観光・交流のための情報発信施設としてのアンテナショップ計画を、引き続き関係者で協議・検討し、四万十町をまるごと発信できるような体制、施設運営、整備に向けて取り組む。							19	拠点ビジネス体制整備事業費補助金		9,900					
■ 本年度事業の概要							別添資料 頁 なし								
◇拠点ビジネス体制整備事業費補助金 アンテナショップ計画のための施設選定、管理・運営体制の構築 備品購入 5,500千円 (冷蔵ショーケース、冷凍ショーケース 陳列棚、ボスレジ等) 賃借料 3,900千円 (30坪) 広報等 500千円 合計 9,900千円							歳入 「特定財源」 内訳								
全体計画等	平成21年度…旧3町村の生産者や関係団体で協議会を設置し計画づくり						総合振興計画の施策大綱別位置付け								
	平成22年度…計画書「四万十町スタイル」に基づく事業実施						3-① 人と自然に優しい農業の推進								
	平成23年度…アンテナショップの整備に向けた協議 平成24年度…アンテナショップ整備及び運営管理体制の構築						備考欄 (根拠法令・条例等)								
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計									
	50,643	2,660	9,900	5,503	4,527	73,233									

単位：千円

会計名		一般会計					款	6	項	1	目	3	目名	農業振興費	
事業名		特産野菜等コラボレーション事業										所管課名	農林水産課		
新・継	予算額	財源					内訳					歳出予算内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	95 ページ ~ 95 ページ							
継	800					800	節	細節名称 (予算書説明欄)		予算額					
■ 目的(趣旨) 農業協同組合を中心とした特産野菜(ニラ、茗荷、ピーマン、生姜、シトウ、なばな等)や米などの販売戦略として、地域の他の一次産品や加工品、観光資源等をツールとして活用しながらストーリー性を持たせ、量販店等での効果的なフェア等の展開を行い、四万十町全体の販売拡大や生産拡大につなげる取り組みを引き続き実施することで、地域の活性化を図る。							19	特産野菜等コラボレーション事業費補助金		800					
■ 本年度事業の概要							別添資料 頁 なし								
開催時期：7月末及び11月上旬(2回) 開催場所：大阪、京都 特産野菜等コラボレーション事業費補助金：800千円 (旅費、景品類等購入費、販売補助員・パッケージデザイン委託料 試作・PR用食材費など) 1,600千円×1/2=800千円							歳入 「特定財源」 内訳								
全体計画等	農協取扱特産野菜、米、地域の一次産品や加工品などの販売促進活動及び、観光資源等の情報発信を関西圏の量販店等で3年間程度実施することで、販路の拡大や高速道路の延伸に伴う入り込み客の増加にもつなげていく。						総合振興計画の施策大綱別位置付け								
	3-① 人と自然に優しい農業の推進						備考欄 (根拠法令・条例等)								
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計									
	0	975	800	800	0	2,575									

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	6	項	1	目	3	目名	農業振興費			
事業名		産業振興推進ふるさと雇用事業(拠点づくり事業分)							所管課名		農林水産課			
新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳		歳	節	細節名称(予算書説明欄)	予算額		
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	95ページ～95ページ						
新	9,425		7,540					1,885	19		産業振興推進ふるさと雇用事業費補助金(地産地消・外商の取り組み拠点づくり事業分)	9,425		
■ 目的(趣旨) 町内の企業が実施する「農業振興における継続性の高い事業で、雇用につながる創意工夫ある事業」に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。 なお、平成23年度等にふるさと雇用再生特別基金事業を実施し、県地域アクションプランなどの芽が出始めた事業等で、県単独補助制度の対象となる事業を対象とするもの。														
■ 本年度事業の概要 <table border="1" style="float: right; margin-left: 20px;"> <tr> <td>別添資料</td> <td>頁</td> <td>なし</td> </tr> </table>												別添資料	頁	なし
別添資料	頁	なし												
◇地産地消・外商の取り組み拠点づくり事業分 アンテナショップなどへの商品搬送を主体に、町内道の駅等を拠点として、そこへ集荷するためのルート作りや集荷方法、商品管理・運営の構築 ・新規雇用失業者 3名(雇用保険含む) 7,656千円 ・その他の人件費 1名(180日程度) 1,620千円 ・その他の経費 燃料費等 2,034千円 計 11,310千円 × 5/6 = 9,425千円 ◇事業実施主体 株式会社あぐり窪川														
全体計画等	◇アンテナショップ等への流通体制の構築及び管理運営体制の構築							総合振興計画の施策大綱別位置付け						
	1年目継続雇用者3名 補助率： 県2/3 町1/6							3-① 人と自然に優しい農業の推進						
	2年目継続雇用者3名 補助率： 県1/2 町1/6							備考欄(根拠法令・条例等)						
	3年目継続雇用者3名 補助率： 県1/3 町1/6													
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計								
	0	0	9,425	7,540	5,655	22,620								

単位：千円

会計名		一般会計		款	6	項	1	目	3	目名	農業振興費			
事業名		こうち農業確立総合支援事業							所管課名		農林水産課			
新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳		歳	節	細節名称(予算書説明欄)	予算額		
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	95ページ～95ページ						
継	10,400		5,200					5,200	19		近代化施設整備事業費補助金 養液栽培等施設整備事業費補助金	10,000 400		
■ 目的(趣旨) JA四万十、JA四万十生産部会、JA高知はた、JA高知はた生産部会、集落営農組織及び任意の団体等が、町内の各地域の特性を活かした自主的かつ主体的に推進する農業生産活動等に対し、県単事業を活用し支援(補助)を行うことにより、地域営農の振興を図る。														
■ 本年度事業の概要 <table border="1" style="float: right; margin-left: 20px;"> <tr> <td>別添資料</td> <td>頁</td> <td>なし</td> </tr> </table>												別添資料	頁	なし
別添資料	頁	なし												
○一般型 近代化施設整備事業 事業主体：仁井田郷米クラブ 事業内容：倉庫1基、色別機1台、籾摺り機1台、計量機2台 事業費：15,000千円 ○養液栽培システム等整備(養液栽培排液処理システム整備事業) 事業主体：認定農業者(水耕ミョウガ2件) 事業費：2,000千円														
全体計画等	◇アンテナショップ等への流通体制の構築及び管理運営体制の構築							総合振興計画の施策大綱別位置付け						
	1年目継続雇用者3名 補助率： 県2/3 町1/6							3 ①人と自然に優しい農業の推進						
	2年目継続雇用者3名 補助率： 県1/2 町1/6							備考欄(根拠法令・条例等)						
	3年目継続雇用者3名 補助率： 県1/3 町1/6													
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計		町こうち農業確立総合支援事業費補助金交付要綱						
	35,285	11,066	10,400	10,000	10,000/年	—								

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	6	項	1	目	3	目名	農業振興費	
事業名		環境保全型農業推進事業						所管課名		農林水産課		
新・継	予算額	財 源 内 訳						歳 出 予 算 内 訳				
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	94 ページ ~ 94 ページ				
継	10,771		5,385				5,386	節	細節名称 (予算書説明欄)		予算額	
■ 目的(趣旨) 環境と調和のとれた持続的な農業生産体系形成のため、農業経営者等の環境負荷を軽減しようとする「環境保全型農業」への取組みを支援する。								19	環境保全型農業推進事業費補助金		10,771	
■ 本年度事業の概要								別添資料 頁 なし				
○JA四万十イチゴ部会(受益農家8戸、受益面積100a) ○JA四万十夏秋ピーマン部会(受益農家8戸、受益面積85a) ○JA四万十ハウス胡瓜部会(受益農家5戸、受益面積75a) ○JA四万十ピーマン部会(受益農家22戸、受益面積250a) ○JA四万十ミョウガ部会(受益農家60戸、受益面積1,700a) ○JA高知はたイチゴ部会(受益農家7戸、受益面積50a) 天敵製剤、フェロモン剤の導入								歳 入 「 特 定 財 源 」 内 訳 県 環境保全型農業推進事業費補助金 5,385				
全 体 計 画 等	総合振興計画の施策大綱別位置付け						3 ①人と自然に優しい農業の推進					
	備考欄 (根拠法令・条例等)						町環境保全型農業推進事業費補助金交付要綱					
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計						
	5,354	10,331	10,771	11,000	11,000/年	—						

単位：千円

会計名		一般会計		款	6	項	1	目	3	目名	農業振興費	
事業名		環境保全型農業直接支援対策事業						所管課名		農林水産課		
新・継	予算額	財 源 内 訳						歳 出 予 算 内 訳				
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	94 ページ ~ 94 ページ				
継	1,600		800				800	節	細節名称 (予算書説明欄)		予算額	
■ 目的(趣旨) 地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対して、当該営農活動の実施に伴う追加的なコストを支援することにより、農業分野の有する環境保全機能を一層発揮させることを目的とする。								19	環境保全型農業直接支払交付金		1,600	
■ 本年度事業の概要								別添資料 頁 なし				
4月～6月 実施計画書、交付申請書の提出(農業者等→町) 7月 交付申請(町→県・国)								歳 入 「 特 定 財 源 」 内 訳 県 環境保全型農業直接支払交付金 800				
全 体 計 画 等	総合振興計画の施策大綱別位置付け						3 ①人と自然に優しい農業の推進					
	備考欄 (根拠法令・条例等)						町環境保全型農業直接支払等交付金交付要綱					
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計						
	3,711	1,234	1,600	1,800	2,000/年	—						

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	6	項	1	目	3	目名	農業振興費		
事業名		農地・水保全管理支払事業						所管課名		農林水産課			
新・継	予算額	財 源 内 訳						歳 出 予 算 内 訳					
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	95 ページ ~ 95 ページ					
継	8,229		2,573				5,656	節	細節名称(予算書説明欄)		予算額		
■ 目的(趣旨) 農地・水・環境の良好な保全と質的向上、農地周りの水路・農道等の施設の長寿命化を図る地域共同の取組みを支援する。								19	農地・水保全管理支払交付金		8,229		
■ 本年度事業の概要								別添資料 頁 なし					
○共同活動支援 5月 交付申請(地域協議会→町)、交付決定(町→地域協議会) 概算払請求書(地域協議会→町)、概算払(町→地域協議会) 12月 実績報告(地域協議会→町)								歳 入 「 特 定 財 源 」 内 訳					
○向上活動支援 5月 交付申請(町→県) 6月 交付決定(町→各活動組織) 3月 実施状況報告書(各活動組織→町)、実施状況確認書(町→県)								県	農地・水保全管理支払交付金		2,573		
全 体 計 画 等	総合振興計画の施策大綱別位置付け												
							3	①人と自然に優しい農業の推進					
							備考欄(根拠法令・条例等)						
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計	町農地・水保全管理支払交付金交付要綱						
	3,947	8,229	8,229	8,229	8,229/年	—							

単位：千円

会計名		一般会計		款	6	項	1	目	3	目名	農業振興費		
事業名		集落営農・拠点ビジネス支援事業						所管課名		農林水産課			
新・継	予算額	財 源 内 訳						歳 出 予 算 内 訳					
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	92 ページ ~ 95 ページ					
継	36,719		34,950				1,769	節	細節名称(予算書説明欄)		予算額		
■ 目的(趣旨) 本町の中山間地域において、地域の実状に応じた農業を確立するため、農地保全を基本としつつ持続的な農業経営の確立に向けた活動に取り組むことが必要である。そのため本事業を実施し、各集落の営農に必要な不可欠な基盤整備や共同利用機械、施設整備を行うことで、効率的な農作業の実践、共同利用機械の利用が促進され、農家の所得向上が図られるとともに、持続的な農業経営を可能とする。								9	研修旅費		128		
								14	バス借上料		625		
								19	集落営農・拠点ビジネス支援事業費補助金		35,966		
■ 本年度事業の概要								別添資料 頁 なし					
【一般タイプ】 ○基盤整備事業：原則地元施工の事業であるため、材料費及び貸借料などに対し1/2以内の補助 ○農業機械・施設整備事業：集落営農のために整備する農業機械・施設整備費に対し1/2以内の補助 ○機械施設 レンタル 事業：5 a 未満のレンタルハウス整備に係る請負工事費に対し県1/2以内、町7%以内の補助 ○集落営農 推進支援 事業：先進地視察研修や研究会、アドバイザーの派遣等を実施する際のバスの借上料や講師謝金等に対して定額補助								歳 入 「 特 定 財 源 」 内 訳					
【法人化モデルタイプ】(予定) 上記の基盤整備・農業用機械整備・農業用施設整備事業に対し、県費1/2に町費を継ぎ足して2/3以内の補助(見込)								県	集落営農・拠点ビジネス支援事業費補助金		34,950		
全 体 計 画 等	(予定) 4月…早期着手募集 5月…1次募集						総合振興計画の施策大綱別位置付け						
	7月…2次募集 10月…3次募集						(3)-①	人と自然に優しい農業の推進					
	12月…4次募集						備考欄(根拠法令・条例等)						
	平22	平23	平24	平25	平26	計	町集落営農・拠点ビジネス支援事業費補助金交付要綱						
	—	23,752	36,719	36,000	—	96,471							

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	6	項	1	目	3	目名	農業振興費																									
事業名		大正・十和地域営農支援推進事業						所管課名		農林水産課 (大正産業建設課)																										
新・継	予算額	財源内訳					歳出	予算内訳		歳入	特定財源内訳																									
		国	県	地方債	その他	一般財源		予算書頁	92 ページ ~ 93 ページ		歳入	特定財源	内訳																							
新	498					498																														
■ 目的(趣旨) 近年の急速な過疎・高齢化の進展により、特に山間地域集落における担い手・後継者不足が懸念される中、未だ個別完結型の農業を営む農家も多くあり、農業生産コストの増加や農産物価格の低迷等、農業を取り巻く環境は日毎に厳しさを増している。さらに、農家の高齢化と相まって耕作放棄地が増加傾向にあり、農地の荒廃が進行するなど、農家も将来の営農に不安を抱いている。 このため、農地の保全、耕作放棄地の発生防止と併せて、農業生産活動の維持・発展を目指すため、大正・十和地域における10年後の農業を見据えた営農支援体制を構築するとともに、中核的な担い手の確保を図る。										1	営農支援検討協議会委員報酬	140																								
										7	臨時賃金 (バス運転手)	20																								
										9	普通旅費	240																								
										9	費用弁償	20																								
										11	消耗品費	5																								
										11	燃料費	13																								
										14	通行料・駐車料	60																								
												498																								
■ 本年度事業の概要										別添資料 頁 なし																										
関係機関、農業者等で構成する協議会(年4回程度)を開催し、営農支援の方策や中核的な営農組織の構成・形態などを検討するとともに、先進事例を調査する。																																				
全体計画等	◆H23.10.25 町関係各課長等で事前協議 ◆H23.12.20 行政・県・農委・JA・地元農家等で意見交換会を実施 ◇平成24年度 協議会の立上げ・運営・先進地視察研修等 ◇平成25年度 組織の設立準備～組織の設立、施設・機械等の整備 ◇平成26年度 組織の運営支援、助言等						総合振興計画の施策大綱別位置付け																													
	平22以前						平23						平24						平25						平26						計					
	0						0						498						25,000						3,000						28,498					

単位：千円

会計名		一般会計		款	6	項	1	目	3	目名	農業振興費																									
事業名		レンタルハウス整備事業						所管課名		農林水産課																										
新・継	予算額	財源内訳					歳出	予算内訳		歳入	特定財源内訳																									
		国	県	地方債	その他	一般財源		予算書頁	94 ページ ~ 94 ページ		歳入	特定財源	内訳																							
継	57,989		42,900				15,089																													
■ 目的(趣旨) 本町農業の柱の一つである施設園芸農業の、より一層の振興を図るため、農業協同組合が事業主体となりレンタルハウスの整備に対し補助を行い、町内の農業者の経営改善を図るとともに、園芸産地の維持、拡大を図る。										19	レンタルハウス整備事業費補助金	57,989																								
■ 本年度事業の概要										別添資料 頁 なし																										
事業実施主体：JA四万十																																				
[事業細目名] [補助基準額] [補助額] [補助率内訳] ①新規就農促進 : 3件 56,000千円 31,734千円 県2/5+町1/6 ②規模拡大促進 : 2件 21,000千円 11,025千円 県2/5+町1/8 ③高度化促進 : 1件 6,300千円 2,730千円 県1/3+町1/10 ④モデル集落支援 : 1件 15,000千円 12,500千円 県2/3+町1/6										総合振興計画の施策大綱別位置付け																										
既存の県単補助事業であり、例年の要望取りまとめ(11月頃)と随時の要望により事業計画書を県に提出し、採択の可否(内示)により対応。										3-① 人と自然に優しい農業の推進																										
備考欄 (根拠法令・条例等)										備考欄 (根拠法令・条例等)																										
全体計画等	平22以前						平23						平24						平25						平26以降						計					
	32,709						67,155						57,989						57,989						57,989/年						—					
										町レンタルハウス整備事業費補助金交付要綱																										

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計					款	6	項	1	目	3	目名	農業振興費		
事業名		新規就農者定着促進事業										特	所管課名	農林水産課		
新・継	予算額	財源					内訳					歳出	予 算		内 訳	
		国	県	地方債	その他	一般財源	節	細節名称 (予算書説明欄)	予算額							
拓	22,203		13,027		7,500	1,676								92 ページ	95 ページ	
■ 目的(趣旨) 町内の意欲ある新規就農希望者及び新規就農者の状況やニーズに応じた専門的な技術・営農指導の提供と一定期間の研修補助金等を支給することにより、就農の不安解消と営農意欲の向上を図り、スムーズな就農と早期の経営安定化につなげ、地域の担い手として定着させることにより、本町の農業振興の活性化を図る。 なお、県事業の活用と併せて四万十町独自の柔軟な新規就農支援制度を創設するとともに、長期的・継続的なサポートを実施する。												9	普通旅費	112		
												11	消耗品費	150		
												11	燃料費	29		
												12	通信運搬費	20		
												14	通行料・駐車料	25		
												14	会場借上料	10		
												19	新規就農研修支援事業費補助金	6,857		
												19	青・壮年新規就農者支援給付金	15,000		
■ 本年度事業の概要												別添資料 頁 なし				
①新規就農研修支援事業費補助金 【研修生】・45歳未満 25千円×12月×2名＝ 600千円 (県 400千円) ・45歳以上55歳未満 150千円×12月×1名＝1,800千円 (県1,200千円) ・55歳以上65歳未満 150千円×12月×1名＝1,800千円 (県1,200千円) 【指導農家】・50千円×12月×4名＝2,400千円 (県2,400千円) ・傷害・農機具共済掛金 年額64,200円×4農家＝257千円 ②青・壮年新規就農者支援給付金 ※H24年度新規事業 ・45歳未満 1,500千円×5名＝7,500千円 (県7,500千円) ・45歳以上55歳未満 1,500千円×5名＝7,500千円												歳入 「特定財源」 内訳				
												県	新規就農研修支援事業費補助金	5,200		
												県	青年就農給付金 (経営開始型)	7,500		
												県	青年就農給付金推進事業費補助金	327		
												他	過疎地域自立促進産業振興基金繰入金	7,500		
23年度 … ①事業研修生4名中2名が24継続予定、1名②事業予定 24年度 … 青年就農給付金「経営開始型」の新規事業により、 既存事業を見直し 25年度以降 … 継続事業として実施予定												総合振興計画の施策大綱別位置付け				
平22以前 平23 平24 平25 平26以降 計 400 8,540 22,203 24,018 24,018/年 ー												3-①	人と自然に優しい農業の推進			
全体計画等												備考欄 (根拠法令・条例等)				
												町新規就農者定着促進事業費補助金交付要綱				

単位：千円

会計名		一般会計					款	6	項	1	目	3	目名	農業振興費		
事業名		滞在型市民農園運営整備事業										特	所管課名	農林水産課		
新・継	予算額	財源					内訳					歳出	予 算		内 訳	
		国	県	地方債	その他	一般財源	節	細節名称 (予算書説明欄)	予算額							
拓	108,795	20,000	50,000		30,000	8,795								93 ページ	95 ページ	
■ 目的(趣旨) 都市住民との継続的・長期的な交流を通じ、移住や新規就農への移行促進や本町のPR推進につなげる拠点施設として、滞在型市民農園を管理・運営するとともに追加整備を行い、移住を実現させることにより、地域のみならず町全体の活性化を図る。 町全体の様々な移住・定住促進の重要な施策の一つとして、開園後2年の成果や反省を踏まえ、更なるサービスの向上と追加整備を行い、移住促進の取組みを強化し、設置目的の達成を目指す。												11	消耗品費	140		
												11	印刷製本費	400		
												12	滞在型市民農園水道等引込検査手数料	32		
													滞在型市民農園広告料	1,000		
												13	滞在型市民農園整備設計監理委託料	4,994		
												15	滞在型市民農園整備工事費	100,583		
												17	滞在型市民農園用地購入費	450		
												18	滞在型市民農園備品購入費	700		
												19	滞在型市民農園水道管引込分担金	296		
													出合いのきっかけづくり事業費補助金	200		
■ 本年度事業の概要												別添資料 頁 92				
◇指定管理者による管理運営 (施設利用料等で対応＝町負担無し) ◇滞在型農園増設：7区画 (必要性) ①急速な人口減少 ②移住の仕組 (体制) 構築 ③移住潜在ニーズへの対応 ④高速道路の延伸 ◇コミュニティー施設整備 (必要性) ①地域・行政情報の提供の場 ②関係団体・機関の支援の場 ③地域住民との交流・情報交換の場 ④移住・就業相談の場 ⑤利用者が取組む様々な活動の場 など												歳入 「特定財源」 内訳				
												国	社会資本整備総合交付金	20,000		
												県	移住促進事業費補助金	50,000		
												他	施設等整備基金繰入金	30,000		
【追加整備スケジュール】 4～6月：追加整備検討→実施設計 7～2月：追加整備敷地整備工事 7～9月：追加整備区画PR・募集 9月：施設条例改正議案提出 10～2月：追加整備建築工事 10月：利用申込者選考(書類・面接) 12月：施設指定管理議案提出												総合振興計画の施策大綱別位置付け				
全体計画等												4-②	都市住民との交流の促進			
平22 平23 平24 平25 平26 計 9,814 580 108,795 0 0 119,189												備考欄 (根拠法令・条例等)				
												町滞在型市民農園条例施行規則				

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計					款	6	項	1	目	4	目名	畜産業費	
事業名		高南地域畜産フェスティバル&コスモス祭り補助事業					所管課名		農林水産課						
新・継	予算額	財源内訳					歳出	予算内訳							
		国	県	地方債	その他	一般財源		予算書頁	96ページ ~ 96ページ						
継	600					600	節		細節名称(予算書説明欄)		予算額				
■ 目的(趣旨) 窪川地域は、県内有数の畜産の町である。この主幹産業である畜産業をアピールする取り組みも重要であることから、畜産に対し親しみを持ち理解の醸成を図る取り組みと併せて畜産共進会を開催し、生産者の飼育技術の研鑽を図るとともに、地域活性化の取り組みのコスモス祭りと合わせて開催することで、生産者、地域住民、畜産関係団体等が一体となり、畜産振興と地域の活性化の取り組みに対し支援するもの。												19	高南地域畜産フェスティバル&コスモス祭り補助金	600	
■ 本年度事業の概要												別添資料 頁		なし	
■ 実行委員会の開催 (5回)												歳入 「特定財源」		内訳	
■ 高南地域畜産フェスティバル&コスモス祭り (10月中旬)															
全体計画等	総合振興計画の施策大綱別位置付け														
	備考欄 (根拠法令・条例等)														
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計									
—	600	600	600	600/年	—										

単位：千円

会計名		一般会計					款	6	項	1	目	5	目名	国営農地負担金	
事業名		国営農地負担金					所管課名		農林水産課						
新・継	予算額	財源内訳					歳出	予算内訳							
		国	県	地方債	その他	一般財源		予算書頁	97ページ ~ 97ページ						
継	50,658					50,658	節		細節名称(予算書説明欄)		予算額				
■ 目的(趣旨) 国営土地改良事業負担金に係る負担金の償還。 【受益面積】 農地造成 40.91ha 区画整理 37.21ha 【受益農家数】 110戸 旧窪川町管内に属する組合員の工事負担金償還に対し、負担の上限を設定することにより、関係農家の負担軽減を図る。												19	国営農地工事負担金	50,658	
■ 本年度事業の概要												別添資料 頁		なし	
事業負担金の償還、及び旧窪川町管内の農家負担金の助成事務												歳入 「特定財源」		内訳	
全体計画等	工事負担金償還 (平成10年度より3年間据置き、以降12年間の元利均等払い)											総合振興計画の施策大綱別位置付け			
	5-③ 新しい行財政システムの確立											備考欄 (根拠法令・条例等)			
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計						土地改良法			
573,775	50,663	50,658	0	0	675,096										

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	6	項	1	目	5	目名	農地費	
事業名		農業基盤整備補助事業						特	所管課名		建設課	
新・継	予算額	財源内訳					一般財源	歳出予算内訳		内訳		
		国	県	地方債	その他	歳出		予算書頁	97 ページ ~ 97 ページ			
継	10,000						10,000	節	細節名称 (予算書説明欄)		予算額	
■ 目的(趣旨) 国・県の補助事業に該当しない小規模な農地の基盤整備および、老朽し取水及び維持管理に支障をきたしている水路の整備に補助金を交付し、小規模農家の生産意欲の向上と、耕作放棄地の防止を図る。								19	農業基盤整備事業補助金		10,000	
■ 本年度事業の概要								別添資料 頁 なし				
<補助要件> 植栽面積10a当たりの事業費100万円以内 補助金の限度額100万円以内 補助率1/2以内 水路については受益戸数2戸以上 農地の転用については土地改良法に準じる 整備区域内の法定外公共物については地権者で処理すること								総合振興計画の施策大綱別位置付け				
同程度の規模で毎年度実施予定								3-①		人と自然にやさしい農業の推進		
全体計画等								備考欄 (根拠法令・条例等)				
平22以前 平23 平24 平25 平26以降 計								四万十町集落環境整備事業補助金交付要綱				
0 12,000 10,000 10,000 10,000/年 一												

単位：千円

会計名		一般会計		款	6	項	2	目	2	目名	林業振興費	
事業名		鳥獣被害防止総合対策事業						所管課名		農林水産課		
新・継	予算額	財源内訳					一般財源	歳出予算内訳		内訳		
		国	県	地方債	その他	歳出		予算書頁	101 ページ ~ 101 ページ			
継	3,137						3,137	節	細節名称 (予算書説明欄)		予算額	
■ 目的(趣旨) 平成23年度に策定した「四万十町鳥獣被害防止計画」に基づいて、町内の農林水産業への鳥獣被害を防止する。 「四万十町鳥獣被害防止対策協議会」において防止対策を検討すると共に、侵入防止柵等の設置による防除対策、有害鳥獣の捕獲対策等への取組に対し、今後2年間補助を行う。								19	鳥獣被害防止総合対策事業補助金		3,137	
■ 本年度事業の概要								別添資料 頁 なし				
鳥獣被害防止対策補助金 3,137千円 (四万十町鳥獣被害防止対策協議会) 【ハード事業】1,737千円 【国55%、町11.6%、受益者1/3】 ◇総事業費 14,901千円 (金網柵等23km) 【ソフト事業】1,400千円 【国50%、町50%】 ○狩猟免許講習費用 421千円 (高知県猟友会) ○シカ肉料理商品化委託料 300千円 ○捕獲技術の研修 200千円 ○箱わな導入 100千円×3基=300千円 (各地区猟友会) ○委員報酬等								総合振興計画の施策大綱別位置付け				
H23年度～H25年度の事業計画 平成23年度 金網柵等85km 平成24年度 金網柵等85km 平成25年度 金網柵等63km								3-①		人と自然に優しい農業の推進		
全体計画等								備考欄 (根拠法令・条例等)				
平22以前 平23 平24 平25 平26以降 計								四万十町鳥獣被害防止総合対策事業費補助金交付要綱				
7,621 2,637 3,137 2,500 0 15,895												

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款		6	項		2	目		2	目名		林業振興費													
事業名		シカ個体数調整事業										所管課名		農林水産課														
新・継	予算額	財源						内訳				歳出予算内訳																
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	100ページ～100ページ		内訳		予算額																
継	8,400		8,400																									
■ 目的(趣旨) <p>増え過ぎたシカによる農林作物等への被害を軽減するために、狩猟期間中における農林業従事者が行うシカの生息数調整対策に対し補助を行う。</p>													8	シカ捕獲報償金		8,000												
													11	消耗品費		400												
■ 本年度事業の概要													別添資料 頁 なし															
<p>○鹿捕獲報償金 8,000千円 ニホンジカ (8千円×1,000頭) 【県100%】</p>													歳入「特定財源」内訳															
													県	シカ個体数調整事業委託金		8,400												
														(報償金分)		(8,000)												
														(事務費分)		(400)												
全体計画等													総合振興計画の施策大綱別位置付け															
<p>○平成20年度からの県委託事業 ○雄ジカ、雌ジカともに捕獲報償金8千円</p>													3-①	人と自然に優しい農業の推進														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>平22以前</th> <th>平23</th> <th>平24</th> <th>平25</th> <th>平26以降</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5,040</td> <td>5,460</td> <td>8,400</td> <td>8,400</td> <td>8,400/年</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>													平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計	5,040	5,460	8,400	8,400	8,400/年	—	備考欄 (根拠法令・条例等)			
平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計																							
5,040	5,460	8,400	8,400	8,400/年	—																							
													高知県シカ個体数調整事業費補助金交付要綱															

単位：千円

会計名		一般会計		款		6	項		2	目		2	目名		林業振興費													
事業名		緊急間伐総合支援事業										所管課名		農林水産課														
新・継	予算額	財源						内訳				歳出予算内訳																
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	101ページ～101ページ		内訳		予算額																
継	9,710		8,510																									
■ 目的(趣旨) <p>国庫補助事業を補完する県の事業を取り入れ、森林整備を効率的に行い、公益的機能の高い森林を育成する。 山林所有者が行う山林の間伐・作業路開設等に対し、定額の補助を行う。</p>													19	緊急間伐総合支援事業補助金		9,710												
■ 本年度事業の概要													別添資料 頁 なし															
<p>○緊急間伐総合支援事業補助金 森林整備への補助</p> <p>①切捨間伐 55千円/ha (県55千円/ha) 30ha ②搬出間伐 183千円/ha (県183千円/ha) 20ha ③作業道開設 1,100円/m (県800円/m、町300円/m) 4,000m</p>													歳入「特定財源」内訳															
													県	緊急間伐総合支援事業費補助金		8,510												
全体計画等													総合振興計画の施策大綱別位置付け															
<p>同程度の規模で毎年度実施予定</p>													3-②	四万十方式高密度作業路網をはじめ地域の持ち味を活かした林業の振興														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>平22以前</th> <th>平23</th> <th>平24</th> <th>平25</th> <th>平26以降</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15,200</td> <td>9,710</td> <td>9,710</td> <td>9,710</td> <td>9,710/年</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>													平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計	15,200	9,710	9,710	9,710	9,710/年	—	備考欄 (根拠法令・条例等)			
平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計																							
15,200	9,710	9,710	9,710	9,710/年	—																							
													四万十町緊急間伐総合支援事業費補助金交付要綱															

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	6	項	2	目	2	目名	林業振興費		
事業名		四万十川流域豊かな森林保全整備事業							特	所管課名	農林水産課		
新・継	予算額	財源					内訳		歳出	予算内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	99 ページ ~ 100 ページ					
継	60,000				60,000		0		節	細節名称 (予算書説明欄)		予算額	
■ 目的(趣旨) 森林の持つ多面的機能を発揮し、多様で健全な森林を次世代に引き継いでいくために、森林組合及び林業事業者と連携し、流域全体の効率的・低コストの森林整備を推進する。 これにより、荒廃林の減少、林業の雇用創出などの持続的循環型の地域運営を図るとともに、多面的な森林機能を向上させ、四万十川の水源かん養等も図る。									19	四万十川流域豊かな森林保全整備事業補助金		59,420	
■ 本年度事業の概要									7	臨時貸金		580	
○四万十川流域豊かな森林保全整備事業補助金 59,420千円 山林所有者が行う間伐、作業路開設等に対し補助を行う。 (国、県補助事業等も活用し、山林所有者の負担分へ補助する)									歳入「特定財源」内訳				
									その他	過疎地域自立促進産業振興基金繰入金		60,000	
全体計画等 ○過疎地域自立促進産業振興基金を活用し、5年間実施する。(H23~H27) ・平成23年度見込 搬出間伐 200ha 作業道開設 30,000m ・平成24年度見込 搬出間伐 200ha 切捨間伐 400ha 作業道開設 30,000m ・平成25年度以降(年) 搬出間伐 200ha 切捨間伐 400ha 作業道開設 30,000m									総合振興計画の施策大綱別位置付け				
									3-②	四万十方式高密度作業路網をはじめ地域の持ち味を活かした林業の振興			
									備考欄 (根拠法令・条例等)				
									四万十川流域豊かな森林保全整備事業費補助金交付要綱				
		平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計						
		-	30,000	60,000	60,000	120,000	270,000						

単位：千円

会計名		一般会計		款	6	項	2	目	2	目名	林業振興費		
事業名		森林整備地域活動支援交付金事業							特	所管課名	農林水産課		
新・継	予算額	財源					内訳		歳出	予算内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	101 ページ ~ 101 ページ					
継	34,428		25,821				8,607		節	細節名称 (予算書説明欄)		予算額	
■ 目的(趣旨) 適切な森林整備を通じて森林の有する多面的機能の発揮を図る観点から、森林所有者や森林組合等の林業事業者による地域活動に対する支援を行う。									19	森林整備地域活動支援交付金		34,428	
■ 本年度事業の概要									歳入「特定財源」内訳				
○森林整備地域活動支援交付金(地域の活動の支援) メニュー①森林経営計画作成促進(経営委託型) 38千円/ha 400ha メニュー②施業集約化の促進(共同施業型) ・集約化間伐(境界確認有) 46千円/ha 20ha ・集約化間伐(境界確認無) 30千円/ha 80ha メニュー③作業路網の改良活動等(共同施業型) 4千円/ha 3,977ha 事業費 34,428千円(県3/4、町1/4)									県	森林整備地域活動支援交付金		25,821	
全体計画等 事業期間 H24年度~H26年度(3年間)									総合振興計画の施策大綱別位置付け				
									3-②	四万十方式高密度作業路網をはじめ地域の持ち味を活かした林業の振興			
									備考欄 (根拠法令・条例等)				
									四万十町森林整備地域活動支援交付金交付要綱				
		平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計						
		0	24,375	34,428	25,000	25,000	108,803						

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	6	項	2	目	2	目名	林業振興費	
事業名		森林整備推進事業							所管課名	農林水産課		
新・継	予算額	財源					内訳		歳出	予算内訳		
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	100 ページ ~ 100 ページ				
継	10,880		9,520				1,360		節	細節名称 (予算書説明欄)	予算額	
■ 目的(趣旨) 健全な森林の造成と森林の有する多面的機能の高度発揮、及び森林整備による農山村の活性化を図るため、林業事業者による高性能林業機械の導入に対し補助を行う。									19	森林整備推進事業補助金	10,880	
■ 本年度事業の概要									別添資料 頁 なし			
○森林整備推進事業補助金 四万十町森林組合 フォローダ (グラップル付き) × 1 台 (県70%) (町10%) (事業主体20% + 税) 税抜き 13,600千円 9,520 1,360 2,720 消費税 680千円 680 事業費 14,280千円 9,520 1,360 3,400 予算計上額 10,880千円									歳入 「特定財源」 内訳			
									県	森林整備推進事業費補助金	9,520	
全体計画等									総合振興計画の施策大綱別位置付け			
									3-②	四万十方式高密度作業路網をはじめ地域の持ち味を活かした林業の振興		
									備考欄 (根拠法令・条例等)			
									四万十町森林整備推進事業費補助金交付要綱			
平22以前		平23	平24	平25	平26以降	計						
78,774		16,000	10,880	17,000	17,000/年	—						

単位：千円

会計名		一般会計		款	6	項	2	目	2	目名	林業振興費		
事業名		四万十町シイタケ生産体制整備事業							特	所管課名	農林水産課		
新・継	予算額	財源					内訳		歳出	予算内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	100 ページ ~ 101 ページ					
継	10,000					10,000		0	節	細節名称 (予算書説明欄)	予算額		
■ 目的(趣旨) シイタケを中心とする特用林産物の品質、生産性及び生産意欲の向上をもって山村地域の活性化を図る。 窪川・大正・十和地区の生産者研究会で地域ごとのシイタケ振興策を検討し、「四万十町シイタケ生産者連絡会」で協議・調整を行い、具体的な振興策を講じていく。									7	賃金	435		
									9	旅費	96		
									11	需用費	239		
									14	使用料及び賃借料	25		
									19	シイタケ生産体制整備事業補助金	6,005		
										シイタケ専門技術員出向負担金	3,200		
■ 本年度事業の概要									別添資料 頁 なし				
【ほだ木】 自伐林家や森林組合が伐採する原木への補助 (2千円/石) 2,715石×2千円=5,430千円 【防護ネット等】 鳥獣の食害防除及び防風ネットなどほだ場環境の整備 5,000m×150円×1/2=375千円 (mあたり1/2補助・上限800円) 【視察研修】 各生産者組織の技術向上のための研修への補助 200千円 【栽培指導員】 きのこセンター栽培専門指導員の派遣協定による技術指導 3,200千円									歳入 「特定財源」 内訳				
									その他	過疎地域自立促進産業振興基金繰入金	10,000		
全体計画等									総合振興計画の施策大綱別位置付け				
H21 窪川・大正・十和地区に生産者研究会を設置 (調査・研究) H22 四万十町生産者連絡会を設置して振興策等を協議 (協議・調整) H23~ シイタケ生産振興策を実施 H24以降、過疎地域自立促進基金充当する									3-②	四万十方式高密度作業路網をはじめ地域の持ち味を活かした林業の振興			
									備考欄 (根拠法令・条例等)				
平22以前		平23	平24	平25	平26以降	計							
3,562		19,230	10,000	10,000	10,000/年	—							

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	6	項	2	目	2	目名	林業振興費													
事業名		四万十町バイオマス等利用推進事業							所管課名	農林水産課														
新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳	歳出予算内訳																
		国	県	地方債	その他	一般財源		予算書頁	99 ページ ~ 100 ページ															
継	2,434						2,434	節		細節名称(予算書説明欄)		予算額												
■ 目的(趣旨)										1	バイオマス利用推進協議会委員報酬		90											
										8	講師等謝金		150											
										9	旅費		594											
										11	需用費		100											
										13	バイオマス利用推進事業委託料		1,500											
■ 本年度事業の概要										歳入「特定財源」内訳														
<p>「四万十町バイオマスタウン構想」に基づき、農林・畜産・水産・都市型バイオマス等の利用推進のための具体的な事業展開の方向性を確立させ、地域のエネルギー資源の有効活用のシステム構築を図る。</p> <p>別添資料 頁 なし</p> <p>バイオマス利用事業の導入のための実証調査を委託する。また、協議会において関係課のバイオマス関連事業について協議・検討を行い町内バイオマス循環型利用の方策を検討する。</p>										総合振興計画の施策大綱別位置付け														
<p>○23年3月 四万十町バイオマスタウン推進協議会設立</p> <p>○23年6、11月 協議会開催</p> <p>○24年1-2月 緑の分権改革実証事業計画検討協議</p> <p>○24年5月以降 定期的に協議会開催(事業実施、進捗管理、協議・検討)</p>										3-②	四万十方式高密度作業路網をはじめ地域の持ち味を活かした林業の振興													
<table border="1"> <tr> <th>平22以前</th> <th>平23</th> <th>平24</th> <th>平25</th> <th>平26以降</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>265</td> <td>1,589</td> <td>2,434</td> <td>10,000</td> <td>10,000</td> <td>24,288</td> </tr> </table>										平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計	265	1,589	2,434	10,000	10,000	24,288	備考欄(根拠法令・条例等)		
平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計																			
265	1,589	2,434	10,000	10,000	24,288																			
<p>全体計画等</p>										四万十町森林保全ボランティア活動推進事業実施要綱														

単位：千円

会計名		一般会計		款	6	項	2	目	2	目名	林業振興費													
事業名		森林保全ボランティア活動推進事業							所管課名	農林水産課														
新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳	歳出予算内訳																
		国	県	地方債	その他	一般財源		予算書頁	100 ページ ~ 100 ページ															
継	990		990				0	節		細節名称(予算書説明欄)		予算額												
■ 目的(趣旨)										7	作業賃金		53											
										11	消耗品費		37											
										12	地域通貨券発行		900											
<p>森林環境税の制定趣旨である「県民参加による森林保全」の機運を高めると共に、減少が続く林業労働力を保持するため、森林ボランティア団体を支援する。</p> <p>別添資料 頁 なし</p> <p>県の承認した森林の間伐実施に対して、60,000円/h a の地域通貨券を交付し、健全な森林造成の推進と団体が行う森林整備活動への支援を図る。</p> <p>(目標) 民有林等、年間15h a の間伐実施。</p>										歳入「特定財源」内訳														
										県	森林保全ボランティア活動推進事業費補助金		990											
■ 本年度事業の概要										総合振興計画の施策大綱別位置付け														
<p>○H24年度間伐実施予定のボランティア団体</p> <p>・朝霧森林倶楽部 ・みつけ森林倶楽部 ・四万十次世代の会</p> <p>・窪川里山を守る会 ・四万十樵塾</p>										3-②	四万十方式高密度作業路網をはじめ地域の持ち味を活かした林業の振興													
<table border="1"> <tr> <th>平22以前</th> <th>平23</th> <th>平24</th> <th>平25</th> <th>平26以降</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>690</td> <td>2,724</td> <td>990</td> <td>1,000</td> <td>1,000/年</td> <td>—</td> </tr> </table>										平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計	690	2,724	990	1,000	1,000/年	—	備考欄(根拠法令・条例等)		
平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計																			
690	2,724	990	1,000	1,000/年	—																			
<p>全体計画等</p>										四万十町森林保全ボランティア活動推進事業実施要綱														

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	6	項	2	目	2	目名	林業振興費	
事業名		林業振興総務費							所管課名	農林水産課		
新・継	予算額	財源					内訳		歳出予算内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	99 ページ ~ 101 ページ		内訳		
継	32,022				28,108		3,914	節	細節名称 (予算書説明欄)		予算額	
■ 目的(趣旨) 林業振興にかかる政策的な推進事項に対し必要な支援及び施設整備を行う。 ○十和林業研修センター耐震補強工事 ○四万十町森林組合販売活動への補助 ○四万十ヒノキブランド化推進協議会負担金や林業振興に係る活動を推進								十和林業研修センター …				
								7	賃金			658
								8	報償費			650
								9	旅費			244
								11	需用費			518
								13	…耐震補強工事監理委託料			976
								14	使用料及び賃借料			249
								15	…耐震補強工事費			27,027
								19	森林組合販売活動補助金			1,500
									四万十ヒノキブランド化推進協議会負担金			200
■ 本年度事業の概要								別添資料 頁 なし				
○十和林業研修センター（四万十中央森林組合2階部分）について耐震補強工事を行い、林業研修及び集会施設等としての地域の拠点となるよう整備する。 ・耐震補強工事一式 27,027千円 監理委託料 976千円 ○森林組合販売活動補助金として、四万十ヒノキ及び集成材商品の東京都等外商活動を支援し、町産材の販路拡大と森林整備の促進を図る。 ・年間経費への補助 1,500千円 ○四万十ヒノキブランド化推進協議会負担金 200千円								歳入「特定財源」内訳				
								その他	協働の森づくり事業協賛金			1,108
								〃	施設等整備基金繰入金			27,000
全体計画等								総合振興計画の施策大綱別位置付け				
○耐震補強工事着手（24年6月着手） ○森林組合販売活動（通年） ○推進協議会総会、幹事会の開催								3-②	四万十方式高密度作業路網をはじめ地域の持ち味を活かした林業の振興			
								備考欄（根拠法令・条例等）				
		平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計					
		0	3,839	30,455	3,500	0	37,794					

単位：千円

会計名		一般会計		款	6	項	2	目	2	目名	林業振興費		
事業名		産業振興推進ふるさと雇用事業（林業分）							所管課名	農林水産課（大正産業建設課）			
新・継	予算額	財源					内訳		歳出予算内訳				
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	101 ページ ~ 101 ページ		内訳			
新	14,106		11,285				2,821	節	細節名称 (予算書説明欄)		予算額		
■ 目的(趣旨) ◆町内の企業が実施する林業振興における継続性の高い雇用につながる創意工夫ある事業に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。 なお、平成23年度等にふるさと雇用再生特別基金事業を実施し、県地域アクションプランなどの芽が出始めた事業等で、県単独補助制度対象となる事業を対象とする。								19		産業振興推進ふるさと雇用事業費補助金		14,106	
■ 本年度事業の概要								別添資料 頁 なし					
◆事業費 7,780千円 + 6,326千円 = 14,106千円 ○四万十ヒノキ集成材を使った新商品開発事業（大正町森林組合） 9,337千円 * 5/6（県2/3、町1/6） = 7,780千円 ○四万十ヒノキ等の精油抽出による商品開発事業（エコロジー四万十） 7,592千円 * 5/6（県2/3、町1/6） = 6,326千円								歳入「特定財源」内訳					
								県	産業振興推進ふるさと雇用事業費補助金		11,285		
全体計画等								総合振興計画の施策大綱別位置付け					
【今後の補助率】 同程度の規模で毎年度実施予定 H24 県 2/3 ・ 町 1/6 (5/6) H25 県 1/2 ・ 町 1/6 (4/6) H26 県 1/3 ・ 町 1/6 (3/6)								3-②	四万十方式高密度作業路網をはじめ地域の持ち味を活かした林業の振興				
								備考欄（根拠法令・条例等）					
		平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計						
		0	0	14,106	11,286	8,464	33,856						

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	7	項	1	目	2	目名	商工振興費																				
事業名		プレミアム商品券発行補助事業						特	所管課名	商工観光課																					
新・継	予算額	財源内訳					歳出	予算内訳																							
		国	県	地方債	その他	一般財源		予算書頁	107 ページ ~ 107 ページ			予算額																			
継	1,602																														
■ 目的(趣旨)										19	プレミアム商品券発行補助金	1,602																			
<p>町外の大規模量販店への顧客の流出などにより商業の衰退が懸念されている。そのため、商業活性化対策として商工会加盟約220店舗で使用できる共通商品券（プレミアム商品券）の発行を支援し、消費者の町内商店での購買意欲を増進することにより、商業の活性化とともに、商工会加盟者の増加を図る。</p>																															
<p>■ 本年度事業の概要 別添資料 頁 なし</p> <p>商工会加盟店で使用できる共通商品券（プレミアム商品券）発行のため、5%のプレミアム及び町内の観光推進への波及分を支援する。</p> <p>◇補助対象経費計 1,602千円 <内訳> プレミアム経費 20,000千円×5%=1,000千円 印刷経費 202千円 観光振興波及分 200円×2,000組 = 400千円</p>																															
<p>全体計画等</p> <table border="1"> <tr> <th>平22以前</th> <th>平23</th> <th>平24</th> <th>平25</th> <th>平26以降</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>0</td> <td>1,825</td> <td>1,602</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3,427</td> </tr> </table>										平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計	0	1,825	1,602	0	0	3,427	総合振興計画の施策大綱別位置付け					3-⑥ 地域の底力を発揮する多様な産業の展開				
平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計																										
0	1,825	1,602	0	0	3,427																										
<p>H23 6月・12月の年2回発行（発行日より3ヵ月有効） H24 7月のみ年1回発行（発行日より6ヵ月有効） ◇課題の抽出・検討 H25 7月のみ年1回発行（発行日より6ヵ月有効） ◇自主発行に向けて検討</p>										備考欄（根拠法令・条例等）					四万十町商工会運営育成指導事業費補助金交付要綱																

単位：千円

会計名		一般会計		款	7	項	1	目	2	目名	商工振興費																				
事業名		四万十町商工会育成補助事業						特	所管課名	商工観光課																					
新・継	予算額	財源内訳					歳出	予算内訳																							
		国	県	地方債	その他	一般財源		予算書頁	107 ページ ~ 107 ページ			予算額																			
継	3,925																														
■ 目的(趣旨)										19	商工会育成補助金	3,925																			
<p>大規模量販店への顧客の流出、事業者の高齢化（後継者不足）等による店舗の閉鎖などにより、町内商店街は空き店舗が目立つ状態であり、さらに景気の悪化が拍車を掛け商店街の衰退が懸念されている。この状態を打開すべく、重点目標を掲げ商店街の活性化や新たな企画に取り組み地域産業の活性化に繋げていく。</p>																															
<p>■ 本年度事業の概要 別添資料 頁 なし</p> <p>四万十町商工会に対し運営育成補助金を交付する。なお、平成24年度は、事務所移転に伴う家賃経費の1/4を追加支援する。</p> <p>◇補助金 3,925千円 （うち家賃補助分：月額75千円×12月×1/4=225千円）</p>																															
<p>全体計画等</p> <table border="1"> <tr> <th>平22以前</th> <th>平23</th> <th>平24</th> <th>平25</th> <th>平26</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>—</td> <td>3,700</td> <td>3,925</td> <td>3,925</td> <td>3,925/年</td> <td>—</td> </tr> </table>										平22以前	平23	平24	平25	平26	計	—	3,700	3,925	3,925	3,925/年	—	総合振興計画の施策大綱別位置付け					3-⑥ 地域の底力を発揮する多様な産業の展開				
平22以前	平23	平24	平25	平26	計																										
—	3,700	3,925	3,925	3,925/年	—																										
<p>備考欄（根拠法令・条例等）</p>										四万十町商工会運営育成指導事業費補助金交付要綱																					

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計					款	7	項	1	目	3	目名	観光費		
事業名		ホビー館改修事業										特	所管課名	商工観光課		
新・継	予算額	財源					内訳					歳出	予算内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	108 ページ ~ 110 ページ								
拓	131,378	7,678	46,111	46,700			30,889	節		細節名称(予算書説明欄)		予算額				
<p>■ 目的(趣旨)</p> <p>企画展示スペース及び体験スペース(多目的室)の拡大による来場者の増加を図るため、旧打井川小学校校舎の耐震補強及び改修工事を行うとともに、運営経費(交通整理・シャトルバス経費等)の削減と来場者の利便性を高めるため、ホビー館第2駐車場の設置に係る工事を実施する。</p>													<p>＜ホビー館第2駐車場整備分＞</p> <p>13 ホビー館第2駐車場整備測量設計委託料 473</p> <p>14 ホビー館第2駐車場用地借上料 180</p> <p>15 ホビー館第2駐車場整備工事費 25,728</p>			
<p>■ 本年度事業の概要</p> <p>◇ ホビー館第2駐車場整備分 26,381千円(町単独事業)</p> <p>◇ 旧打井川小学校校舎改修分 104,997千円(補助金及び起債対象事業)</p> <p>【財源内訳】</p> <p>(国) 7,678千円</p> <p>(県) 46,111千円</p> <p>(地方債) 46,700千円 ÷ (起債対象102,997 - 国7,678 - 県46,111) × 95%</p> <p>(一財) 4,508千円</p>													<p>別添資料 頁 93~</p>			
<p>全体計画等</p> <p>平成22年度 体育館の改修</p> <p>平成23年7月 ホビー館オープン・旧打井川小耐震工事設計</p> <p>平成24年度 旧打井川小校舎改修、第2駐車場整備</p>													<p>総合振興計画の施策大綱別位置付け</p> <p>3-⑦ 来訪者にうれしさとやすらぎを満喫して もらえる集客交流産業の振興</p> <p>備考欄(根拠法令・条例等)</p>			
		平22	平23	平24	平25	平26以降	計									
		142,428	3,077	131,378	0	0	276,883									

単位：千円

会計名		一般会計					款	7	項	1	目	3	目名	観光費		
事業名		観光資源活用計画策定事業										所管課名	商工観光課			
新・継	予算額	財源					内訳					歳出	予算内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	109 ページ ~ 109 ページ								
新	2,500		1,250				1,250	節		細節名称(予算書説明欄)		予算額				
<p>■ 目的(趣旨)</p> <p>高速道路の延伸により、車の流れも大きく変わることを踏まえ、本町の観光施設や、山・川・海の自然などの地域資源を活かすため、具体的な観光資源活用計画を策定し、今後の施策の指針とする。</p>													<p>13 観光資源活用計画策定委託料 2,500</p>			
<p>■ 本年度事業の概要</p> <p>観光資源活用計画の取りまとめ等の業務を委託する。</p>													<p>別添資料 頁 なし</p>			
<p>全体計画等</p> <p>平成24年度 観光資源活用計画の策定(委託)</p> <p>平成25年度以降 観光施策の指針として利活用</p>													<p>総合振興計画の施策大綱別位置付け</p> <p>3-⑦ 来訪者にうれしさとやすらぎを満喫して もらえる集客交流産業の振興</p> <p>備考欄(根拠法令・条例等)</p>			
		平22以前	平23	平24	平25	平26	計									
		0	0	2,500	0	0	2,500									

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	7	項	1	目	3	目名	観光費										
事業名		サイクリングの聖地整備事業						特	所管課名	商工観光課											
新・継	予算額	財源内訳						歳出	予算内訳												
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁		110 ページ ~ 110 ページ		予算額										
新	2,058		1,018					1,040	節	細節名称 (予算書説明欄)											
■ 目的(趣旨) 平成23年度に実施したサイクリングイベント「四国サイクリングプロジェクト」で町長が宣言したとおり、国道381号線をサイクリングの聖地にするため、十和地区の景観的に素晴らしい場所を選定し、聖地として整備する。四国内でいち早く整備することで話題性もあり、今後、サイクリングを活かした観光産業の拠点としてもこの聖地を活用し、交流人口の拡大を図る。 ■ 本年度事業の概要 別添資料 頁 95 四国へサイクリングに訪れる方は、必ずそこに立ち寄りたくなるような環境を整備する。 モニュメント設置工事費 738千円 聖地整備工事費 1,300千円 工事費計2,038千円 支障木補償金(ヒノキ5本) 20千円									15	サイクリングの聖地整備工事費		2,038									
									22	支障木補償金		20									
									歳入「特定財源」内訳		県		観光商品創出事業費補助金		1,018						
									総合振興計画の施策大綱別位置付け												
									3-⑦	来訪者にうれしさとやすらぎを満喫してもらえる集客交流産業の振興											
									備考欄 (根拠法令・条例等)												
									全体計画等		平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計					
											0	0	2,058	0	0	2,058					

単位：千円

会計名		一般会計		款	7	項	1	目	3	目名	観光費										
事業名		観光案内板設置事業						特	所管課名	商工観光課											
新・継	予算額	財源内訳						歳出	予算内訳												
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁		109 ページ ~ 110 ページ		予算額										
拡	9,552	5,000	1,500					3,052	節	細節名称 (予算書説明欄)											
■ 目的(趣旨) 平成25年3月に予定されている高知自動車道の四万十町開通を見据え、市町村合併補助金を活用し四万十町中部に位置する「道の駅四万十大正」にLED電光掲示板を備えた観光案内板を設置し、情報提供により交流人口の拡大を図る。 ■ 本年度事業の概要 別添資料 頁 なし ◇四万十町中部に位置する「道の駅四万十大正」にLED電光掲示板を備えた観光案内看板を設置。 設計委託料 231千円 ・ 設置工事費 4,606千円 ◇町内周遊を促進するために、観光施設に他の観光施設の案内看板を設置 (5箇所) 設置工事費 3,000千円 ◇四万十東IC付近に観光看板を設置 (同中央IC等についても、設置用地が確保できれば順次設置予定) 設置工事費 1,715千円									13	観光案内看板設置工事設計委託料		231									
									15	観光案内板設置工事費		9,321									
									歳入「特定財源」内訳		国		市町村合併補助金		5,000						
											県		観光案内板等多言語事業費補助金		1,500						
									総合振興計画の施策大綱別位置付け												
									3-⑦	来訪者にうれしさとやすらぎを満喫してもらえる集客交流産業の振興											
									備考欄 (根拠法令・条例等)												
									全体計画等		平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計					
											861	11,791	9,552	—	—	22,204					

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計					款	7	項	1	目	3	目名	観光費	
事業名		四万十町観光協会育成補助事業										特	所管課名	商工観光課	
新・継	予算額	財源					内訳					歳出	予算内訳		
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	110 ページ ~ 110 ページ							
継	15,365					15,365	節		細節名称 (予算書説明欄)		予算額				
■ 目的(趣旨) 町内の観光資源を活かして滞在型観光の推進を図り、交流者の町内での消費単価を底上げし経済効果を高めることにより地域経済の活性化に資するとともに、観光産業振興の核組織としての育成強化を図る。													19	四万十町観光協会育成補助金	15,365
■ 本年度事業の概要													別添資料 頁 なし		
四万十町観光協会に対し、組織育成・高速道路開通に向けた取り組み・公益法人化への支援などのために補助金を交付する。 補助金 15,365千円													歳入 「特定財源」 内訳		
総合振興計画の施策大綱別位置付け 3-⑦ 来訪者にうれしさとやすらぎを満喫してもらえる集客交流産業の振興 備考欄 (根拠法令・条例等)													四万十町観光協会運営育成事業費補助金交付要綱		
全体計画等	平22	平23	平24	平25	平26	計									
	5,526	14,107	15,365	12,300	12,300	59,598									

単位：千円

会計名		一般会計					款	7	項	1	目	3	目名	観光費	
事業名		松葉川温泉改修事業										所管課名	商工観光課		
新・継	予算額	財源					内訳					歳出	予算内訳		
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	109 ページ ~ 110 ページ							
新	17,627				16,000	1,627	節		細節名称 (予算書説明欄)		予算額				
■ 目的(趣旨) 松葉川温泉のホテルは、平成6年10月の完成後17年以上が経過し、設備の機能が著しく低下しているとともに、建物も風雨による破損箇所も多くなってきている状況にあるため、計画的な大規模改修を実施する。													13	松葉川温泉空調設備改修工事設計委託料	1,323
■ 本年度事業の概要													15	松葉川温泉空調設備改修工事費	16,304
・老朽化したホテルの空調設備の大規模改修 設計管理費 1,323千円 改修工事費 16,304千円													歳入 「特定財源」 内訳		
他 施設等整備基金繰入金															16,000
全体計画等	平成21年度	温泉施設の全面改修工事													
	平成24年度	空調設備の大規模改修工事													
平成25年度	外壁・屋根の補修及び内装改修工事														
平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計										
72,925	0	17,627	50,000	0	140,552	四万十町湯の里ふれあいの家条例									

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計					款	7	項	1	目	3	目名	観光費	
事業名	興津青少年旅行村改修事業					所管課名	商工観光課							
新・継	予算額	財源内訳					歳出	予算内訳						
		国	県	地方債	その他	一般財源		予算書頁	109 ページ ~ 110 ページ					
新	23,005		10,750		10,000		2,255							
■ 目的(趣旨) 興津青少年旅行村は、年間約2万6千人が訪れる町内の主要な観光施設である。しかし、施設の老朽化に加え、近年のテント利用客の減少や団体客の減少により、年々収入が減少している状況にある。そこで、施設の大幅な改修及び景観整備を実施することで、施設の機能向上を図り、幅広い年齢層のニーズにも対応できる観光拠点施設として改修し、交流人口の拡大を図る。 また、雨水による敷地内にある松林内の砂の流失が続く状況にあり、松林の砂の流出防止に係る労力の軽減を図り、指定管理経費の削減に努めるとともに、松林を保全するため砂止め工事を施工する。											13	興津青少年旅行村改修工事設計委託料	1,500	
											15	興津青少年旅行村改修工事費	21,505	
■ 本年度事業の概要											別添資料 頁 なし			
◇利用客から要望の多い旅行村内の公衆用トイレ及び海の家トイレ(便器)を、和式から洋式に改修する。 ・トイレ改修工事 420千円 ◇利便性の悪い海の家の大広間2部屋を、ニーズの高い個室4部屋に改修することにより、ピーク時における宿泊客の増加が見込まれ、収益の増加等(≒指定管理料の減額)につなげる。 ・海の家改修工事 18,746千円 ・興津青少年旅行村改修工事設計委託料 1,500千円 ◇敷地内にある松林内の砂の流失が続く状況にあるため、砂止め工事を施工する。 ・松林砂止め工事(1工区) 2,339千円											歳入「特定財源」内訳			
											県	観光商品創出事業費補助金	9,372	
											県	トイレ改修事業費補助金	209	
											県	木の香るまちづくり推進事業費補助金	1,169	
											他	施設等整備基金繰入金	10,000	
全体計画等											総合振興計画の施策大綱別位置付け			
平成25年度 松林砂止め工事(2工区) 平成26年度 松林砂止め工事(3工区)											3-⑦	来訪者にうれしさとやすらぎを満喫してもらえる集客交流産業の振興		
平22以前 0 平23 0 平24 23,005 平25 2,748 平26 2,980 計 28,733											備考欄(根拠法令・条例等) 四十町興津青少年旅行村条例			

単位：千円

会計名	一般会計					款	7	項	1	目	3	目名	観光費	
事業名	奥四万十自然体験村構想実現事業					所管課名	商工観光課(大正産業建設課)							
新・継	予算額	財源内訳					歳出	予算内訳						
		国	県	地方債	その他	一般財源		予算書頁	107 ページ ~ 110 ページ					
新	6,403		6,388				15							
■ 目的(趣旨) 大正北部地域(奥四万十地域)は、梶原川、中津川等に沿って集落が分散して形成され、様々な地域資源や人材に恵まれながら地域活動を行っている。高齢化が進む現在の状況では、地域ごとの単発的な活動では将来的な発展も望みにくく、継続して地域活動を行うことも厳しくなってくるのが懸念されている。 そこで、奥四万十自然体験村構想を地域全体で実現化し、今後継続的に事業を行える土台を構築することが地域と行政との共通課題である。自然体験の受け皿としての奥四万十の機能を充実させ、交流人口を拡大し、地域に活力を与えることを目的とする。											4	社会保険料	254	
											7	臨時賃金	1,689	
											8	講師等謝金	400	
											9	研修旅費	600	
											11	消耗品費	120	
											13	奥四万十自然体験村構想実現事業委託料	1,600	
											14	事務機器リース料	120	
											14	事務所使用料	120	
											15	下津井加工所整備工事費	600	
											18	下津井加工所備品購入費	400	
											19	奥四万十やたて街道で地域を結ぶ事業費補助金	500	
■ 本年度事業の概要											別添資料 頁 なし			
平成24年度は「NPOとの協働モデル事業」により奥四万十自然体験村構想を実現化していく仕組みづくりや受皿整備を行う。 ◇仕組みづくり → ウェル花夢にセンター機能を持たせ、地域や活動団体をつなげていく。 ◇受皿整備(ソフト) → 指導者研修や活用したい地域資源(地域の宝)を磨く。 ◇受皿整備(ハード) → 加工所整備(やる鹿な猪の活動拠点)、やたて街道整備(やたて街道で地域をつなぐ)											歳入「特定財源」内訳			
											県	NPOとの協働モデル事業費補助金	6,388	
全体計画等											総合振興計画の施策大綱別位置付け			
○「奥四万十自然体験村」のブランド化や体験メニューの受け皿づくりと情報発信 ○奥四万十ならではの商品開発を行い、地産地消やグリーンツーリズムを連動させる。 ○空き校舎や空き家等の活用を検討し、都市農村交流を推進。											3-⑦	来訪者にうれしさとやすらぎを満喫してもらえる集客交流産業の振興		
平22以前 0 平23 0 平24 6,403 平25 平26以降 計 6,403											備考欄(根拠法令・条例等) 文化財保護法 景観条例			

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	7	項	1	目	3	目名	観光費																
事業名		道の駅「四万十大正」周辺整備事業							所管課名	商工観光課 (大正産業建設課)																	
新・継	新	予算額		財源内訳					歳出予算内訳		歳入「特定財源」内訳																
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	109 ページ ~ 110 ページ		国	社会資本整備総合交付金	4,400															
		8,800	4,400					4,400	節	細節名称 (予算書説明欄)	予算額																
■ 目的(趣旨) 海洋堂ホビー館の開館や高速道路の延伸により、今後も交流人口の増加が予想されるが、当該施設は情報発信や観光拠点施設として重要な役割を担っているにも関わらず施設整備が不十分であり、大型バス等の受け入れ体制が課題となっている。 このため、社会資本整備交付金事業により、駐車場の拡張、施設の改修 (情報館、物産販売所 (であいの里) 等) を行うことにより、情報発信及び観光拠点施設としての機能向上を図る。 ■ 本年度事業の概要 別添資料 頁 なし ◇ 用地購入 1,205㎡ ◇ 実施設計 (物産販売所改修・情報館改修・トイレ改修・物産販売コーナー整備・ウッドデッキ改修・駐車場整備)										13	道の駅「四万十大正」整備設計委託料	3,800															
										17	道の駅「四万十大正」駐車場用地購入費	5,000															
										総合振興計画の施策大綱別位置付け																	
										4-②	都市住民との交流の促進																
										備考欄 (根拠法令・条例等)																	
										全体計画等		24年度	用地購入、実施設計	25年度	物産販売所改修、情報館改修、トイレ改修、物産販売コーナー整備、ウッドデッキ改修、駐車場整備	平22以前	0	平23	0	平24	8,800	平25	60,000	平26以降	0	計	68,800

単位：千円

会計名		一般会計		款	7	項	1	目	3	目名	観光費																
事業名		オートキャンプ場ウエル花夢整備事業							所管課名	商工観光課 (大正産業建設課)																	
新・継	新	予算額		財源内訳					歳出予算内訳		歳入「特定財源」内訳																
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	109 ページ ~ 110 ページ		国	社会資本整備総合交付金	4,000															
		16,545	4,000					11,000	1,545	節	細節名称 (予算書説明欄)	予算額															
■ 目的(趣旨) 平成8年のオープンから15年が経過し、ケビン棟の施設や機器等に老朽化が見られ利用者に支障をきたしている。 このため、社会資本整備交付金事業により交流施設 (バーベキュー棟) や電源のないテントサイトへ電源を設置するとともに、支障をきたしている機器等の整備を図り、利用者への利便性及び集客力の向上を図る。 ■ 本年度事業の概要 別添資料 頁 なし ○ ウェル花夢交流施設 (バーベキュー棟) 周辺整備実施設計 500千円 ○ 交流施設 (バーベキュー棟) 周辺整備工事費 6,000千円 ○ テントサイト電源設置工事 1,450千円 ○ 外灯スイッチ配線及びライト取替工事 2,135千円 ○ ケビン改修工事 5,720千円 ○ 備品購入 (冷蔵庫、オープンレンジ、IH調理器、掃除機) 739千円										13	ウエル花夢交流施設周辺整備設計委託料	500															
										15	ウエル花夢整備工事費	15,305															
										18	ウエル花夢備品購入費	740															
										総合振興計画の施策大綱別位置付け																	
										3-⑦	住民と都市住民との交流機会の拡充及び都市と農村漁村との交流の促進																
										備考欄 (根拠法令・条例等)																	
										全体計画等		22年度	川原への道整備工事 2,353千円 調理施設備品(冷蔵庫)購入【きめ細かな交付金】 496千円	24年度	交流施設(バーベキュー棟)周辺整備・備品購入・ケビン改修工事 16,545千円	平22以前	2,849	平23	0	平24	16,545	平25	0	平26以降	0	計	19,394

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	7	項	1	目	4	目名	公園費										
事業名		2001年の森(久木ノ森山風景林)整備事業						所管課名		商工観光課(大正産業建設課)											
新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳														
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	111 ページ ~ 111 ページ													
継	18,000	7,200		10,300			500	節	細節名称(予算書説明欄)		予算額										
■ 目的(趣旨) 2001年の森(久木ノ森山風景林)は、伝統的な林業と多様な天然林で構成された、面積約16万m ² の貴重な森林生態系であり、『重要文化的景観』の景観要素にも指定されており、本地域の持つ、自然・産業・文化的な価値は大正地区の重要な観光資源となっている。 現在、トイレや道路の老朽化により景観を損ねている状態であり、危険な箇所等を含め早急な改善が必要である。また、もみじの植栽や案内看板の設置を行うことにより、観光スポットとしての魅力向上につなげ、交流人口の拡大を図る。								13	2001年の森(久木ノ森山風景林)整備設計委託料		2,000										
								15	2001年の森(久木ノ森山風景林)整備工事費		16,000										
■ 本年度事業の概要								<table border="1"> <tr> <td>別添資料</td> <td>頁</td> <td>なし</td> </tr> </table>					別添資料	頁	なし						
別添資料	頁	なし																			
◇ 整備計画検討委託 ◇ 実施設計、トイレ改修、道路舗装、案内看板設置、階段整備、植栽(もみじ等)								<table border="1"> <tr> <th colspan="3">歳入「特定財源」内訳</th> </tr> <tr> <td>国</td> <td>社会資本整備総合交付金</td> <td>7,200</td> </tr> <tr> <td>町債</td> <td>過疎対策事業債(公園等整備)</td> <td>10,300</td> </tr> </table>					歳入「特定財源」内訳			国	社会資本整備総合交付金	7,200	町債	過疎対策事業債(公園等整備)	10,300
歳入「特定財源」内訳																					
国	社会資本整備総合交付金	7,200																			
町債	過疎対策事業債(公園等整備)	10,300																			
全体計画等	23年度 整備計画検討委託						総合振興計画の施策大綱別位置付け														
	24年度 実施設計、トイレ改修、道路舗装、案内看板設置、階段整備、植栽						4-②	都市住民との交流の促進													
							備考欄(根拠法令・条例等)														
		平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計														
		0	2,000	18,000	0	0	20,000														

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款		8		項		1		目		1		目名		土木総務費	
事業名		生活環境整備補助事業										特		所管課名		建設課			
新・継	予算額	財源						内訳						歳出		予算		内訳	
		国	県	地方債	その他	一般財源	歳出	予算	内訳	予算書頁	114 ページ ~ 114 ページ								
継	10,000																		
■ 目的(趣旨) 町道に認定されていない住家に通じる生活道の整備や、排水路が未整備であるため集落内の生活環境に悪影響を及ぼしている排水路の整備に対して補助金を交付し、生活環境の向上を図る。														19	生活環境整備事業補助金		10,000		
■ 本年度事業の概要 <補助要件> 補助対象： 道路整備 道路延長 1mにつき 2万円以内 橋梁整備 橋梁面積 1㎡につき 5万円以内 道路舗装 舗装面積 1㎡につき 2千円以内 排水整備 水路延長 1mにつき 2万円以内 補助率： 2/3 (限度額100万円) 以内														別添資料 頁 なし					
全体計画等 平22以前 0 平23 8,000 平24 10,000 平25 10,000 平26以降 10,000/年 計 ー														総合振興計画の施策大綱別位置付け					
														1-②	環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり				
														備考欄 (根拠法令・条例等)					
														四万十町集落環境整備事業補助金交付要綱					

単位：千円

会計名		一般会計		款		8		項		2		目		3		目名		道路新設改良費	
事業名		町道神ノ川線改良事業										所管課名		建設課					
新・継	予算額	財源						内訳						歳出		予算		内訳	
		国	県	地方債	その他	一般財源	歳出	予算	内訳	予算書頁	117 ページ ~ 118 ページ								
継	60,000	39,000		20,000															
■ 目的(趣旨) 本路線は、中神ノ川・奥神ノ川集落から市街地へ通じる唯一の町道であるが、カーブが多くて見通しも悪く、幅員も狭小で迂回路がないため落石等があれば交通手段が遮断される状況であるため、本路線を整備して交通の安全を確保する。														15	神ノ川線(交付金)		58,000		
■ 本年度事業の概要 全体事業量 L=913m W=4.0m 本年度延長 L=300m														別添資料 頁 96					
														17	用地購入費		1,000		
														22	支障物件等移転補償金		1,000		
														歳入「特定財源」内訳					
														国	社会資本整備総合交付金		39,000		
														町債	過疎対策事業債(町道改良)		20,000		
全体計画等 21年度・・・測量設計 22～26年度・・・用地買収・移転補償・改良工事 平22以前 9,000 平23 49,000 平24 60,000 平25 50,000 平26以降 20,000 計 188,000														総合振興計画の施策大綱別位置付け					
														1-②	環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり				
														備考欄 (根拠法令・条例等)					

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	8	項	2	目	3	目名	道路新設改良費	
事業名		町道香月が丘中央線他10路線側溝整備事業						所管課名		建設課		
新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳		歳入「特定財源」内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	117 ページ ~ 118 ページ				
継	50,000	32,500		16,600				900	節	細節名称(予算書説明欄)	予算額	
■ 目的(趣旨) 当該工事区域は、道路勾配が不均衡であるため排水に支障をきたし、地域住民の生活環境に悪影響を及ぼしているため、側溝及び路面を整備することにより解消する。										15	香月が丘中央線他10路線(交付金)	50,000
■ 本年度事業の概要 全体事業量 L=1,170m 本年度延長 L=1,170m 側溝改修、アスファルト舗装										別添資料 頁		96
全体計画等	23年度・・・測量設計						24年度・・・L=1,170m					
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計	総合振興計画の施策大綱別位置付け					
	0	3,808	50,000	0	0	53,808	1-②	環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり		備考欄(根拠法令・条例等)		

単位：千円

会計名		一般会計		款	8	項	2	目	3	目名	道路新設改良費	
事業名		町道新開町中央線他4路線側溝整備事業						所管課名		建設課		
新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳		歳入「特定財源」内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	117 ページ ~ 118 ページ				
継	30,000	19,500		10,000				500	節	細節名称(予算書説明欄)	予算額	
■ 目的(趣旨) 当該工事区域は、地区全体が平坦地であるため道路側溝に勾配が無く、排水不良により地域住民の生活環境に悪影響を及ぼしているため、側溝及び路面を整備することにより解消する。										15	新開町中央線他4路線(交付金)	30,000
■ 本年度事業の概要 全体事業量 L=870m 本年度延長 L=870m 側溝改修、アスファルト舗装										別添資料 頁		96
全体計画等	23年度・・・測量設計						24年度・・・L=870m					
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計	総合振興計画の施策大綱別位置付け					
	0	2,188	30,000	0	0	32,188	1-②	環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり		備考欄(根拠法令・条例等)		

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計					款	8	項	2	目	3	目名	道路新設改良費		
事業名	町道大奈路中津川線道路改良事業 (木屋ヶ内工区)											所管課名	建設課 (大正産業建設課)		
新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳								
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	117 ページ ~ 118 ページ							
継	22,050	14,300		7,300								節	細節名称 (予算書説明欄)	予算額	
■ 目的(趣旨) 本路線は、大正大奈路から大正中津川を結ぶ1級町道で地域の唯一の生活道路である。梶原町松原を結ぶふさと林道の開通により国道439号の迂回路としても利用されており、大型車等の交通量が増加しているが、未改良部分も多く落石等危険な箇所が多い。 このため、現道を拡幅し通勤・通学者等の交通の安全を確保する。													13	大奈路中津川線 (交付金)	3,000
■ 本年度事業の概要													15	大奈路中津川線 (木屋ヶ内工区) (交付金)	18,050
(全体) L=460m W=5.0m (本年度) L= 80m													22	支障物件等移転補償金	1,000
(別添資料 頁 97)													歳入「特定財源」内訳		
(全体) L=460m W=5.0m (本年度) L= 80m													国	社会資本整備総合交付金	14,300
(別添資料 頁 97)													町債	過疎対策事業債 (町道改良)	7,300
(全体) L=460m W=5.0m (本年度) L= 80m													総合振興計画の施策大綱別位置付け		
20年度 … 基本計画 (測量設計委託) 用地・補償買収・改良工事 21年度～27年度 … 改良工事													1-②	環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり	
備考欄 (根拠法令・条例等)															
全体計画等	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計									
	173,000	0	22,050	40,000	50,000	285,050									

単位：千円

会計名	一般会計					款	8	項	2	目	3	目名	道路新設改良費		
事業名	町道大奈路中津川線道路改良事業 (中津川工区)											所管課名	建設課 (大正産業建設課)		
新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳								
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	117 ページ ~ 117 ページ							
継	130,000	84,500		43,200								節	細節名称 (予算書説明欄)	予算額	
■ 目的(趣旨) 本路線は、大正大奈路から大正中津川を結ぶ1級町道で地域の唯一の生活道路である。梶原町松原を結ぶふさと林道の開通により国道439号の迂回路としても利用されており、大型車等の交通量が増加しているが、未改良部分も多く落石等危険な箇所が多い。 現道拡幅が困難であるためバイパス的に整備し、通勤・通学者等の交通の安全を確保するとともに、梶原町との観光交流及び災害時の迂回路とする。													15	大奈路中津川線 (中津川工区) (交付金)	130,000
■ 本年度事業の概要													歳入「特定財源」内訳		
(全体) L=500m W=7.0m (本年度) 橋梁上部工L=45.5m 付帯工一式													国	社会資本整備総合交付金	84,500
(別添資料 頁 97)													町債	過疎対策事業債 (町道改良)	43,200
(別添資料 頁 97)													総合振興計画の施策大綱別位置付け		
15年度 … 基本計画 (測量設計委託) 用地・補償買収 16年度～26年度 … 改良工事													1-②	環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり	
備考欄 (根拠法令・条例等)															
全体計画等	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計									
	764,000	43,000	130,000	33,000	30,000	1,000,000									

平成24年度 当初予算資料

(政策的な主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	8	項	2	目	3	目名	道路新設改良費			
事業名		町道四手ノ川線道路改良事業						所管課名		建設課 (大正産業建設課)				
新・継	予算額	財源					内		歳出予算内訳					
		国	県	地方債	その他	一般財源	歳出		予算内訳					
継	23,000	14,950		7,600			450	予算書頁		117 ページ ~ 118 ページ				
<p>■ 目的(趣旨)</p> <p>本路線は、本町の1級町道で希ノ川地区住民の生活道であるとともに、四万十市と結ばれていることから産業面でも重要な路線である。しかしながら、幅員が狭小でカーブでの見通しが悪く車両のすれ違いが困難な状況にあるため、現道を拡幅し交通の安全を確保する。</p> <p>■ 本年度事業の概要</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">別添資料 頁 97</div> <p>(全体) L=420m W=4.0m (本年度) L= 50m</p>											15	四手ノ川線 (交付金)		22,000
											22	支障物件等移転補償金		1,000
											歳入「特定財源」内訳			
											国	社会資本整備総合交付金		14,950
											町債	過疎対策事業債 (町道改良)		7,600
全体計画等	20年度 … 基本計画 (測量設計委託) 用地・補償買収 21年度～26年度 … 改良工事						総合振興計画の施策大綱別位置付け							
							1-②	環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり						
							備考欄 (根拠法令・条例等)							
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計								
	65,000	38,000	23,000	64,000	60,000	250,000								

単位：千円

会計名		一般会計		款	8	項	2	目	3	目名	道路新設改良費			
事業名		町道大井川西土佐線改良事業 (小野・保木工区)						所管課名		建設課 (十和産業建設課)				
新・継	予算額	財源					内		歳出予算内訳					
		国	県	地方債	その他	一般財源	歳出		予算内訳					
継	64,000	41,600		21,300			1,100	予算書頁		117 ページ ~ 118 ページ				
<p>■ 目的(趣旨)</p> <p>本路線は、小野大橋を跨ぎ上流に約500mほど上がった小野地区(90世帯217人)を1工区とし、十川大橋を跨ぎ下流に約2kmほど下った保木地区(10世帯30人)を2工区として平成22年度から改良工事を行っている。この路線は、地区住民にとっては唯一の幹線道路であり、通勤・通学路及び農林水産物の搬出道路である。しかしながら、当工区は未改良で幅員が狭く一般車両の行き違いばかりでなく大型車両の通行にも支障をきたしている。このため、早急に現道拡幅による整備を実施することで交通の安全を確保する。</p> <p>■ 本年度事業の概要</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">別添資料 頁 98</div> <p>(全体) L=1400m W=5.0m 小野地区(1工区) L=500m W=5.0m 保木地区(2工区) L=900m W=5.0m (本年度) L= 200m W=5.0m 小野地区(1工区) L=100m W=5.0m 保木地区(2工区) L=100m W=5.0m</p>											15	大井川西土佐線 (小野・保木) (交付金)		64,000
											歳入「特定財源」内訳			
											国	社会資本整備総合交付金		41,600
											町債	過疎対策事業債 (町道改良)		21,300
全体計画等	21年度 … 基本計画 (測量設計委託) 22年度～35年度 … 用地・補償買収・改良工事						総合振興計画の施策大綱別位置付け							
							1-②	環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり						
							備考欄 (根拠法令・条例等)							
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計								
	49,301	0	64,000	50,000	236,699	400,000								

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計					款	8	項	2	目	3	目名	道路新設改良費	
事業名	町道大井川西土佐線改良事業(井崎工区)										所管課名	建設課(十和産業建設課)		
新・継	予算額	財源					内訳					歳出予算内訳		
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	117ページ～118ページ						
継	23,000	14,950		7,600						450	節	細節名称(予算書説明欄)	予算額	
■ 目的(趣旨) 本路線は、広井大橋を跨ぎ下流の井崎地区(60世帯169人)の改良工事を行うものである。地区住民にとっては国道381号線に通ずる幹線道路であり、通勤・通学路及び農林産物等の唯一の搬出路でもある。しかしながら、当工区は未改良で橋梁も狭く、一般車両の行き違いばかりでなく大型車両の通行にも支障をきたしている。 このため、早急に現道拡幅による整備を実施し交通の安全を確保する。												15	大井川西土佐線(井崎)(交付金)	19,906
■ 本年度事業の概要												17	用地購入費	1,429
(全体) L=320m W=5.0m (本年度) L=100m W=5.0m												22	支障物件等移転補償金	1,665
別添資料 頁 98												歳入「特定財源」内訳		
(全体) L=320m W=5.0m (本年度) L=100m W=5.0m												国	社会資本整備総合交付金	14,950
22年度…基本計画(測量設計委託) 23年度～33年度…用地・補償買収・改良工事												町債	過疎対策事業債(町道改良)	7,600
全体計画等												総合振興計画の施策大綱別位置付け		
平22以前 平23 平24 平25 平26以降 計												1-②	環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり	
16,030 0 23,000 10,000 64,970 114,000												備考欄(根拠法令・条例等)		

単位：千円

会計名	一般会計					款	8	項	2	目	3	目名	道路新設改良費	
事業名	町道戸川日吉線改良事業										所管課名	建設課(十和産業建設課)		
新・継	予算額	財源					内訳					歳出予算内訳		
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	117ページ～118ページ						
継	35,312	22,750		11,600						962	節	細節名称(予算書説明欄)	予算額	
■ 目的(趣旨) 本路線は、県道十和吉野線を經由し、戸川地区(52世帯156人)と旧十和村中心部を結ぶ唯一の生活道路で、小・中学校への通学路線でもある。また、本町の基幹産業である農林産物等を搬出するための重要な路線である。当該箇所は、幅員が狭く一般車両の行き違いばかりでなく大型車両の通行にも支障をきたしている。 このため、早急に現道拡幅による整備を実施することにより、交通の安全を確保する。												13	戸川日吉線(交付金)	1,222
■ 本年度事業の概要												15	戸川日吉線(交付金)	30,300
(全体) L=600m W=5.0m (本年度) L=100m W=5.0m												17	用地購入費	827
別添資料 頁 98												22	支障物件等移転補償金	2,963
(全体) L=600m W=5.0m (本年度) L=100m W=5.0m												歳入「特定財源」内訳		
21年度…基本計画(測量設計委託) 22年度～30年度…用地・補償買収・改良工事												国	社会資本整備総合交付金	22,750
全体計画等												町債	過疎対策事業債(町道改良)	11,600
平22以前 平23 平24 平25 平26以降 計												総合振興計画の施策大綱別位置付け		
53,111 42,000 35,000 20,000 64,889 215,000												1-②	環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり	
												備考欄(根拠法令・条例等)		

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計					款	8	項	2	目	3	目名	道路新設改良費	
事業名		町道古城日吉線改良事業					所管課名		建設課(十和産業建設課)		歳出予算内訳		歳入「特定財源」内訳		
新・継	予算額	財源					内		訳		歳出予算内訳		歳入「特定財源」内訳		
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	117ページ～118ページ		国	社会資本整備総合交付金	9,750			
継	15,000	9,750		5,000			250	節	細節名称(予算書説明欄)	予算額		町債	過疎対策事業債(町道改良)	5,000	
■ 目的(趣旨) 本路線は、県道十和吉野線を經由し、古城地区(74世帯179人)と旧十和村中心部を結ぶ唯一の生活道路で、小・中学校への通学路線でもある。また、本町の基幹産業である農林産物等を搬出するための重要な路線である。 当該箇所は、道幅が狭く一般車両の行き違いに支障をきたしている状態にあるため、約500mを改良することにより交通の安全を確保する。												15	古城日吉線(交付金)	14,427	
■ 本年度事業の概要												17	用地購入費	108	
(全体) L=500m W=4.0m (本年度) L=50m W=4.0m												22	支障物件等移転補償金	465	
別添資料 頁 98												歳入「特定財源」内訳			
(全体) L=500m W=4.0m (本年度) L=50m W=4.0m												国	社会資本整備総合交付金	9,750	
22年度…基本計画(測量設計委託) 23年度～33年度…用地・補償買収・改良工事												町債	過疎対策事業債(町道改良)	5,000	
全体計画等												総合振興計画の施策大綱別位置付け			
平22以前 平23 平24 平25 平26以降 計												1-②	環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり		
12,066 0 15,000 20,000 162,934 210,000												備考欄(根拠法令・条例等)			

単位：千円

会計名		一般会計					款	8	項	2	目	3	目名	道路新設改良費	
事業名		町道下藤蔵向畑線改良事業					所管課名		建設課(十和産業建設課)		歳出予算内訳		歳入「特定財源」内訳		
新・継	予算額	財源					内		訳		歳出予算内訳		歳入「特定財源」内訳		
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	117ページ～118ページ		国	社会資本整備総合交付金	6,500			
継	10,000	6,500		3,300			200	節	細節名称(予算書説明欄)	予算額		町債	過疎対策事業債(町道改良)	3,300	
■ 目的(趣旨) 本路線は、大道地区(41世帯92人)から幹線道路大道線を經由して、町中心部の十川地区又は昭和地区へ連絡する重要な路線である。全線が幅員4.0mに改良されているが、舗装路面は沈下等により通行に支障をきたし、落石対策もできておらず山手からの落石が頻繁にあるため、取り除き作業に苦慮している。 本路線の落石防止対策(落石防止網等)及び、舗装補修等を行うことで交通の安全を確保する。												13	下藤蔵向畑線(交付金)	1,596	
■ 本年度事業の概要												15	下藤蔵向畑線(交付金)	7,704	
(全体) L=500m W=4.0m (本年度) L=500m W=4.0m												17	用地購入費	200	
別添資料 頁 98												22	支障物件等移転補償金	500	
22年度…基本計画(測量設計委託) 用地・補償買収・改良工事 23年度～24年度…用地・補償買収・改良工事・舗装工事												歳入「特定財源」内訳			
全体計画等												1-②	環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり		
23,748 8,000 10,000 0 0 41,748												備考欄(根拠法令・条例等)			

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	8	項	2	目	3	目名	道路新設改良費	
事業名		町道落田奈路線改良事業							所管課名		建設課(十和産業建設課)	
新・継	新	予算額		財源内訳					歳出予算内訳		歳入「特定財源」内訳	
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	117ページ～118ページ		国	町債	
		12,000	7,800		4,000			200	節	13	落田奈路線(交付金)	12,000
■ 目的(趣旨) 本路線は、県道昭和中村線からヘリポートへの重要な連絡道であり、また、四万十川増水時に県道昭和中村線が冠水する恐れがあり、轟・戸口・野々川地区等の迂回路として地域の重要な生活道路である。 当該箇所は、幅員が狭く一般車両の行き違いに支障をきたしている状態にある。 このため、約880mの区間を改良することにより、地域住民の通行時における安全性を確保するとともに、地域振興基盤の整備を図る。												
■ 本年度事業の概要												
(全体) L= 880m W=5.0m (本年度) L= 880m W=5.0m(全体測量設計委託)												
24年度…基本計画(測量設計委託) 25年度～30年度…用地・補償買収・改良工事												
総合振興計画の施策大綱別位置付け 1-② 環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり 備考欄(根拠法令・条例等)												
全体計画等		平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計					
		0	0	12,000	10,000	278,000	300,000					

単位：千円

会計名		一般会計		款	8	項	2	目	3	目名	道路新設改良費	
事業名		町道下田線改良事業							所管課名		建設課(十和産業建設課)	
新・継	新	予算額		財源内訳					歳出予算内訳		歳入「特定財源」内訳	
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	117ページ～118ページ		国	町債	
		10,000	6,500		3,300			200	節	13	下田線(交付金)	10,000
■ 目的(趣旨) 本路線は、県道十和吉野線及び町道戸川日吉線を経由し、人家2戸へ連絡している路線である。 当該箇所は台風等の洪水時において、架かっている橋梁橋台が河川断面を侵し水の流れが阻害されている。このため下流にある人家が台風等の洪水時に浸水する状態にある。 このことから、橋梁の架け替えと幅員を改良することにより、地域住民の安全確保と浸水被害の早期解消を図る。												
■ 本年度事業の概要												
(全体) L= 95m W=4.0m (本年度) L= 95m W=4.0m(全体測量設計委託)												
24年度…基本計画(測量設計委託) 25年度～26年度…用地買収・移転補償・改良工事												
総合振興計画の施策大綱別位置付け 1-② 環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり 備考欄(根拠法令・条例等)												
全体計画等		平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計					
		0	0	10,000	30,000	17,000	57,000					

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計					款	8	項	4	目	1	目名	住宅管理費		
事業名	住宅耐震改修補助事業										所管課名	建設課			
新・継	予算額	財源					内訳					歳出予算内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	120ページ～120ページ		歳出		予 算 額			
継	22,000	11,000	5,500							5,500	節	細節名称(予算書説明欄)	予 算 額		
■ 目的(趣旨) 昭和56年5月31日以前に建築された住宅及び共同住宅の耐震改修設計及び耐震改修への補助を行い、町民の安全を確保する。 (昨年発生した東日本大震災に伴い改修件数が増加したため、昨年度当初より15件分を追加計上。)												19	木造住宅耐震改修事業費補助金	18,000	
■ 本年度事業の概要													木造住宅耐震改修設計費補助金	4,000	
① 木造住宅耐震改修事業費補助金 20棟×900千円=18,000千円 ② " 設計費 " 20棟×200千円= 4,000千円 計 22,000千円												歳入「特定財源」内訳 国 社会資本整備総合交付金 11,000 県 住宅耐震化促進事業改修費補助金 5,500			
※ ①の1棟当りの補助単価には、緊急支援300千円の上乗せ分を含む												総合振興計画の施策大綱別位置付け 1-④ 災害に備える安全のまちづくり 備考欄(根拠法令・条例等)			
全体計画等	<平成25年度以降> 耐震設計費補助 20件 改修事業費補助 20件 計40件/年					平22以前 平23 平24 平25 平26以降 計 0 23,900 22,000 22,000 22,000/年 ー					四万十町住宅耐震改修促進費補助金交付金要綱				

単位：千円

会計名	一般会計					款	8	項	4	目	1	目名	住宅管理費		
事業名	住宅リフォーム緊急支援事業										所管課名	建設課			
新・継	予算額	財源					内訳					歳出予算内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	120ページ～120ページ		歳出		予 算 額			
新	5,000									5,000	節	細節名称(予算書説明欄)	予 算 額		
■ 目的(趣旨) 現に町内に居住している方が、住宅改修などのリフォーム工事を行う場合に補助金を交付し、生活環境の整備に対する支援と、地域全体の活性化を図る。 補助率：20%以内(限度額200千円)												19	住宅リフォーム緊急支援補助金	5,000	
■ 本年度事業の概要												歳入「特定財源」内訳			
<工事内容> 補助対象 ・住宅リフォーム工事 ・既存住宅の増築及び改築工事 ※施工業者は町内限定とする。												備考欄(根拠法令・条例等)			
補助対象外 ・倉庫や車庫、駐車場、フェンス等の住宅本体以外の工事 ・冷暖房、給湯機器等の機器のみの購入や修繕 ・土地の購入や造成等 ・公共工事の施工に伴う補償費の対象となる工事												環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり			
全体計画等	・平成24年度 25件 × 200千円(限度額) ・平成25年度 25件 × 200千円(限度額)					平22以前 平23 平24 平25 平26以降 計 0 0 5,000 5,000 0 10,000					四万十町住宅リフォーム緊急支援事業補助金交付要綱				

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計					款	8	項	4	目	2	目名	住宅建設事業費	
事業名		公営住宅建設事業(北琴平第1団地)											所管課名	建設課	
新・継	継	財源					内訳					歳出予算内訳			
		予算額	国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	120ページ ~ 120ページ						
		54,029	26,999		27,000					30		節	細節名称(予算書説明欄)	予算額	
<p>■ 目的(趣旨)</p> <p>既存住宅の簡易耐火建築物1棟6戸は建築から40年余りが経過しており耐震性がないことから、入居者の安全を確保するため、木造2階建て・2棟4戸・延べ面積260.0㎡を建築するもの。</p> <p>■ 本年度事業の概要</p> <p>木造2階建て・2棟4戸の建設(1棟:65.0㎡×2戸=130.0㎡)</p>													12	建築確認申請等手数料	30
													13	北琴平第1団地新築工事設計監理委託料	1,840
													15	北琴平第1団地新築工事費	52,159
													歳入「特定財源」内訳		
													国	社会資本整備総合交付金	26,999
													町債	公営住宅建設事業債	27,000
													総合振興計画の施策大綱別位置付け		
													(1)-②	環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり	
													備考欄(根拠法令・条例等)		
全体計画等	平成23年度	木造2階建て・2棟4戸の建設													
	平成24年度	木造2階建て・2棟4戸の建設													
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計									
	0	54,020	54,029	0	0	108,049									

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計					款	9	項	1	目	4	目名	防災費		
事業名	自主防災組織育成事業（連携強化）										特	所管課名	総務課（防災対策室）		
新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳								
		国	県	地方債	その他	一般財源	節	細節名称（予算書説明欄）	予算額						
新	1,668												9	普通旅費	1,110
													11	消耗品費	90
														燃料費	44
													14	バス借上料	284
														通行料・駐車料	100
														会場等借上料	40
■ 目的(趣旨) 自主防災組織の連携強化を図るため、地区単位（窪川・大正・十和）での防災学習会や講師を招いての研修会、防災先進地視察を実施し自主防災組織連絡協議会の支部設立を目指す。															
■ 本年度事業の概要												別添資料 頁 なし			
自主防災組織代表者等による防災先進地視察研修 講師を招いての災害等に関する防災研修会 自主防災組織や消防団による防災訓練・意見交換会の実施等															
H24 自主防災組織連絡協議会支部設立 H25 自主防災組織連絡協議会設立 H25～ 自主防災組織連絡協議会活動支援												総合振興計画の施策大綱別位置付け			
平22以前 0 平23 0 平24 1,668 平25 1,000 平26以降 1,500 計 4,168												1-④ 災害等に備える安全のまちづくり			
全体計画等												備考欄（根拠法令・条例等）			

単位：千円

会計名	一般会計					款	9	項	1	目	4	目名	防災費		
事業名	自主防災組織育成事業（活動支援）										特	所管課名	総務課（防災対策室）		
新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳								
		国	県	地方債	その他	一般財源	節	細節名称（予算書説明欄）	予算額						
継	2,000												19	自主防災組織活動支援事業補助金	2,000
■ 目的(趣旨) 町民自らが活動を行う自主防災組織の自主的な活動を支援するため、防災訓練や学習会、防災資機材、非常食の購入等に必要経費に対して、自主防災組織活動支援事業として1組織あたり50,000円を上限に補助し、組織の活動強化を図る。															
■ 本年度事業の概要												別添資料 頁 なし			
自主防災組織活動支援事業補助金 50,000円×40地区															
自主防災組織活動支援事業補助金として、1組織に対し1年度当たり50,000円以内の活動支援を実施する。（年間40組織を予定）												総合振興計画の施策大綱別位置付け			
平22以前 1,500 平23 1,500 平24 2,000 平25 2,000 平26以降 2,000/年 計 —												1-④ 災害等に備える安全のまちづくり			
全体計画等												備考欄（根拠法令・条例等）			
												四十町自主防災組織活動事業補助金交付要綱			

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	9	項	1	目	4	目名	防災費	
事業名		南海地震対策事業(興津・志和地区)						特	所管課名		総務課(防災対策室)	
新・継	予算額	財源内訳						歳出予算内訳				
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	123 ページ ~ 125 ページ				
継	3,277						3,277			節		予算額
目的(趣旨)										11	消耗品費	2,373
南海地震対策として津波避難等に必要な防災資機材、毛布等の備蓄品、非常食、飲料水等を計画的に整備し、沿岸部にある興津・志和地区の防災体制強化に努める。										15	防災施設看板設置工事費	263
										18	防災用備品購入費	641
本年度事業の概要										別添資料 頁 なし		
<興津地区>												
備蓄用毛布の購入(避難広場4カ所)										630千円		
ヘリコプター離着陸場への看板設置工事										263千円		
津波避難タワーへの簡易倉庫設置(4基)										378千円		
<志和地区>												
備蓄用非常食・飲料水の購入										1,339千円		
備蓄用毛布の購入										404千円		
災害時用発電機・投光機の購入										263千円		
全体計画等										総合振興計画の施策大綱別位置付け		
H23~H27 備蓄品・非常食・飲料水の計画的な整備等										1-④ 災害等に備える安全のまちづくり		
・発電機・投光機等の防災資機材の整備										備考欄(根拠法令・条例等)		
・毛布等の備蓄品の整備(1枚/1人)												
・非常食、飲料水等の整備(7日分)												
平22以前		平23	平24	平25	平26以降	計						
0		2,800	3,277	2,092	1,872	10,041						

単位：千円

会計名		一般会計		款	9	項	1	目	4	目名	防災費	
事業名		津波避難対策推進事業(県補助：避難路等整備)						特	所管課名		総務課(防災対策室)	
新・継	予算額	財源内訳						歳出予算内訳				
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	124 ページ ~ 125 ページ				
拡	63,534		2,387	59,900			1,247			節		予算額
目的(趣旨)										13	志和地区津波避難計画補完調査業務委託料	3,581
南海地震対策として県の津波避難対策推進事業費補助金を活用し、沿岸部にある興津地区・志和地区の避難路及び避難広場等の整備を図ることにより、両地区の防災体制強化を推進する。											興津地区津波避難路等測量設計委託料	12,285
											志和地区津波避難路等測量設計委託料	1,856
本年度事業の概要										15	興津地区津波避難路整備工事費	30,000
・興津地区津波対策用地測量設計等委託料 12,285千円											志和地区津波避難路整備工事費	12,812
・興津地区津波避難路整備工事費(西・中ルート及び東ルートの一部) 30,000千円										17	津波避難路用地購入費	1,500
・志和地区津波避難路測量設計委託料 1,856千円										22	津波避難路支障木等補償金	1,500
・志和地区津波避難路整備工事費(L=77m) 12,812千円												
・志和地区津波避難計画補完調査委託料 3,581千円												
全体計画等										総合振興計画の施策大綱別位置付け		
H23~H26 興津地区(避難路3ルート、避難広場500㎡)										1-④ 災害等に備える安全のまちづくり		
H24~H27 志和地区(避難路1箇所、避難広場(ヘリポート・避難路含む)1箇所)										備考欄(根拠法令・条例等)		
H26~H27 興津・志和地区誘導灯整備(30基)												
平22以前		平23	平24	平25	平26以降	計						
0		4,410	63,534	75,000	185,000	327,944						

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	9	項	1	目	4	目名	防災費		
事業名		津波避難対策推進事業 (町単独：避難路等整備)							特	所管課名		総務課 (防災対策室)	
新・継	予算額	財源					内訳		歳出	予算内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	125 ページ ~ 125 ページ					
継	6,000						6,000		節	細節名称 (予算書説明欄)		予算額	
■ 目的(趣旨) 近い将来必ず発生するといわれている南海地震対策として、沿岸部の地域住民が地震発生後の津波から「すぐ逃げる」ために必要な避難路等を自主防災組織等が整備する事業に対し支援を行うことにより、地域防災対策の早急な強化を図る。 ①条件：当該避難路等を利用する世帯が5世帯以上と認められる場合など ②限度額：2,000千円/件 ③補助率：100%									19	地域津波避難路等整備事業補助金		6,000	
■ 本年度事業の概要									別添資料 頁 なし				
地域津波避難路等整備事業補助金 避難路等整備 3件 6,000千円									歳入 「特定財源」 内訳				
全体計画等 H23～H27 避難用建屋整備等 (10箇所) H23～H27 地域津波避難路等整備 (10箇所)									総合振興計画の施策大綱別位置付け 1-④ 災害等に備える安全のまちづくり 備考欄 (根拠法令・条例等)				
		平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計	四万十町地域津波避難路等整備事業補助金交付要綱					
		0	13,140	6,000	6,000	12,000	37,140						

単位：千円

会計名		一般会計		款	9	項	1	目	4	目名	防災費		
事業名		津波避難対策推進事業 (町単独：小規模避難路整備)							特	所管課名		総務課 (防災対策室)	
新・継	予算額	財源					内訳		歳出	予算内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	124 ページ ~ 124 ページ					
継	2,000						2,000		節	細節名称 (予算書説明欄)		予算額	
■ 目的(趣旨) 沿岸部の地域住民自らが実施する小規模な避難路の整備に対し、重機等の借上、避難路整備用原材料などの経費を支援し、地震津波対策の推進を図る。 ①条件：当該避難路等を利用する世帯が2世帯以上と認められる場合など ②限度額：500千円/件									14	重機等借上料		1,000	
別添資料 頁 なし									16	津波避難路整備用原材料費		1,000	
・重機借上料 (ブルドーザー・パワーショベル等) 1,000千円 ・避難路整備用原材料費 (砕石・コンクリート・手すり等) 1,000千円									歳入 「特定財源」 内訳				
全体計画等 H23～H27 小規模避難路整備 20箇所 (4箇所/年×5年)									総合振興計画の施策大綱別位置付け 1-④ 災害等に備える安全のまちづくり 備考欄 (根拠法令・条例等)				
		平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計	四万十町小規模津波避難路整備原材料支給・機械借上支援要綱					
		0	2,000	2,000	2,000	4,000	10,000						

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計					款	10	項	1	目	2	目名	事務局費			
事業名		学校C I O推進事業 (教育版地域AP推進事業)										所管課名		学校教育課			
新・継	継	予算額		財源						歳出		予算内		歳	節	細節名称 (予算書説明欄)	予算額
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	127 ページ ~ 127 ページ									
		2,378		1,188							1,190	7	臨時賃金		2,196		
												11	消耗品費		25		
													燃料費		157		
■ 目的(趣旨) 整備済みのハードを継続的に有効利用するとともに、学校C I Oを各学校に配置し、町教育委員会事務局に教育C I Oを設置することにより学校の情報化を計画的かつ戦略的に進める。																	
■ 本年度事業の概要 各学校の学校C I O (担当教員) と、町教育委員会事務局の教育C I O (チーム) の連携により、教職員のスキルアップやICT機器の有効利用をさらに充実させる。教育C I Oに専属の職員を1名配置する。構成メンバーは、町教育委員会事務局職員 (3~4名) と教育C I Oの専属職員1名 (ICTサポーター) とする。 次の3点を主たる活動内容とする。 ①教職員の授業や校務に関するICT機器活用スキル習得に関する研修 (全体・個人) について、学校C I O専属職員を中心に継続的に各校を訪問 (月1回以上) し支援・指導を行う。専門的な機器活用についてのスキル向上よりも、日常的に使用する初歩的な機器活用スキルの向上を重点的に行い、教職員のICT活用者数や活用時間数増につなげ、授業や校務の効率化を図る。 ②HP開設・更新やICT機器の活用を支援し、情報発信を「より分かりやすく」「より素早く」行うことで、地域との一体感を醸成し、または醸成のきっかけづくりにつなげる。 ③各学校のICT機器の環境維持 (簡単なトラブル対応を含む) ・改善を行う。												別添資料 頁 なし					
全体計画等		22年度	事業開始 : 学校C I O設置事業 (教育版「地域アクションプラン」推進事業)					総合振興計画の施策大綱別位置付け									
		23年度	名称を推進事業に変更して継続実施					2-① 地域の暮らしに誇りを持った自発的主体的な学習									
		24年度	継続実施 25年度以降も継続					備考欄 (根拠法令・条例等)									
		平22以前	平23	平24	平25	平26	計										
		2,044	2,480	2,378	2,378	2,200	11,480										

単位：千円

会計名		一般会計					款	10	項	1	目	2	目名	事務局費			
事業名		学校規模適正検討事業										所管課名		学校教育課			
新・継	継	予算額		財源						歳出		予算内		歳	節	細節名称 (予算書説明欄)	予算額
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	126 ページ ~ 129 ページ									
		16,929	4,030								12,899	1	学校適正配置審議会委員報酬		100		
												7	運転手賃金		72		
												9	費用弁償		20		
												11	燃料費		50		
												12	公用車登録諸費用		162		
													公用車自賠責保険料		28		
												13	スクールバス車庫設置工事監理委託料		263		
												15	スクールバス車庫設置工事費		4,998		
												18	スクールバス購入費		9,691		
												19	閉校記念事業等補助金		1,500		
												27	公用車重量税		45		
■ 目的(趣旨) 25年度統合予定の小学校 (大奈路→田野々) における交流事業を行うとともに、閉校に係る各種調整等を行う。また統合に伴う通学対策のため、スクールバスの新規購入を行う。 24年度統合2校 (丸山小・口神ノ川小) のスクールバス車庫 (窪川小) を新設する。 計画未実施校に対して、理解と協力を得るための意見交換を継続して行う。(影野小、米奥小、興津中、北ノ川中、昭和中)																	
■ 本年度事業の概要 ○ スクールバス購入 29人乗り/1台 (下津井→田野々小) 【経費】 6,540千円×1台 15人乗り/1台 (中津川→田野々小) 【経費】 3,386千円×1台 ○ 統合対象校との交流事業 ①運転手賃金72千円 ②燃料代50千円 ○ 閉校記念事業補助金 1,500千円×1校 (大奈路小) ○ スクールバス車庫設置 (窪川小) 【経費】 5,261千円 ○ 適正配置審議会 進行状況報告等/年1回 120千円												別添資料 頁 なし					
全体計画等		20年度	計画策定					総合振興計画の施策大綱別位置付け									
		21年度	計画周知					2-① 地域の暮らしに誇りを持った自発的主体的な学習									
		22年度	計画推進 (23年度：3校休校)					備考欄 (根拠法令・条例等)									
		23年度	計画推進 (24年度：2校休校)														
		24年度	計画推進 以降 継続														
		平22以前	平23	平24	平25	平26	計										
		16,737	15,650	16,929	120	120	49,556										

平成24年度 当初予算資料

(政策的な主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	10	項	1	目	2	目名	事務局費			
事業名		四万十町就学奨励金給付事業							特	所管課名		学校教育課		
新・継	予算額	財源内訳						歳出	予算内訳					
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁		129ページ～129ページ					
新	4,000						4,000	節	細節名称(予算書説明欄)		予算額			
■ 目的(趣旨) ・通学費の保護者負担の軽減 ・町内の高等学校(窪川高校・四万十高校)への進学促進 ・公共交通機関(バス会社、予土線)存続への支援								20	扶助費		4,000			
■ 本年度事業の概要 町民のうち、窪川高校・四万十高校に公共交通機関を利用し通学する生徒の保護者に対して、奨励金を給付する。								別添資料 頁 なし						
・給付金額 通学に利用している公共交通機関の定期乗車券の2分の1に相当する額(100円未満切捨て)														
・給付方法 定期乗車券購入後に、在学証明等必要書類を添えた申請書の提出を受け、口座振込みの方法により給付														
・給付対象期間及び給付期間 給付対象期間は、生徒が満20歳に到達する年度の年度末までとし、給付期間は、高校の正規の修業年限(3年)を限度とする。														
								歳入「特定財源」内訳						
全体計画等	24年度	既存の規則を改正し、新たな制度として実施						総合振興計画の施策大綱別位置付け						
	25年度	継続実施						2-①	地域の暮らしに誇りを持った自発的主体的な学習					
	26年度以降	継続実施						備考欄(根拠法令・条例等)						
	平22以前	平23	平24	平25	平26	計		四万十町就学奨励金給付規則						
	0	0	4,000	4,000	4,000/年		—							

単位：千円

会計名		一般会計		款	10	項	1	目	4	目名	地域教育推進事業費			
事業名		四万十町キャリアアップ事業							特	所管課名		学校教育課		
新・継	予算額	財源内訳						歳出	予算内訳					
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁		129ページ～129ページ					
継	1,400						1,400	節	細節名称(予算書説明欄)		予算額			
■ 目的(趣旨) 総合的な学習の取り組みを推進するため、学校が地域性や特殊性を踏まえ、学校毎に児童又は生徒・保護者・地域・教職員が共に連携して実施する自主的・主体的な活動を支援する。								19	四万十町キャリアアップ事業補助金		1,400			
■ 本年度事業の概要 各学校で計画し、実施する概ね次のような活動に対して補助金を交付する。								別添資料 頁 なし						
・学校、家庭、地域の連携強化を図る ・家庭、地域の教育力の再生・向上を図る ・豊かな心を育む教育の推進 ・その他学校や地域の教育課題の解決を図る														
								計					1,400	
								歳入「特定財源」内訳						
全体計画等	20年度	事業継続		24年度 事業継続				総合振興計画の施策大綱別位置付け						
	21年度	事業継続		25年度以降 継続				2-①	地域の暮らしに誇りを持った自発的主体的な学習					
	22年度	事業継続						備考欄(根拠法令・条例等)						
	平22以前	平23	平24	平25	平26	計								
	6,809	1,500	1,400	1,400	1,400/年		—							

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計					款	10	項	1	目	5	目名	教育研究所費		
事業名	教育支援センター子どもサポート事業										所管課名	学校教育課			
新・継	予算額	財源					内訳					歳出予算内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	129 ページ ~ 129 ページ							
継	1,905				1,790	115						節	1	教育支援員嘱託報酬	1,905
■ 目的(趣旨) 成長過程上の自身の課題や人間関係、生活環境等により、不登校傾向や別室登校傾向となっている児童生徒や引きこもり傾向となっている未成年に対して、人生設計に関わる進路等について考えたり、その必要となるスキルを身につけるためのサポートを行う。															
■ 本年度事業の概要 雇用・人材育成 四万十町教育支援センター支援員を雇用し、義務教育終了後の子どもたちが社会的資源とのつながりを継続するための四万十町教育支援センターの機能・体制の強化を図り、対応・支援の実践とともに、支援方法や効果的運用を研究する。												別添資料 頁 なし			
■ 全体計画等 23年度 事業開始 【住民生活に光をそそぐ交付金基金事業】 24年度 継続実施 【住民生活に光をそそぐ交付金基金事業】 25年度 継続実施 26年度以降 継続												総合振興計画の施策大綱別位置付け			
平22以前 0 平23 1,704 平24 1,905 平25 1,905 平26 1,905/年 計 —												2-① 地域の暮らしに誇りを持った自発的主体的な学習 備考欄 (根拠法令・条例等)			

単位：千円

会計名	一般会計					款	10	項	2	目	2	目名	教育振興費		
事業名	(小) 校内研究支援事業										特	所管課名	学校教育課		
新・継	予算額	財源					内訳					歳出予算内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	133 ページ ~ 133 ページ							
継	2,500					2,500						節	19	校内研究支援事業補助金	2,500
■ 目的(趣旨) 小学校の学力向上を推進するため、学校が学力向上における課題と改善方を認識し、問題解決等に向けて自主的・主体的に行う研究や取り組みに対する支援策として、平成21年度より本町独自の制度として実施しており、公開校内研修の増加、講師招聘や先進校の視察研修の実施など、校外からの情報や取り組みを取り入れようとする動きが活発になりつつあるなど、一定の成果は上がっているが、学力面で全国平均に到達していない現状から、今後も継続し更なる充実が必要である。															
■ 本年度事業の概要 各学校の自主的・主体的に行う研究や取り組みに対し、補助金を交付する。 ○児童・生徒・教職員等の学力向上を図るもの ○学力向上における課題改善を図るもの ○その他、学力向上に向けた調査・研究												別添資料 頁 なし			
■ 全体計画等 21年度 事業開始 22年度 事業継続 (拡充) 23年度 事業継続 (拡充) 24年度 事業継続 以降 継続												総合振興計画の施策大綱別位置付け			
平22以前 2,204 平23 2,500 平24 2,500 平25 2,500 平26 2,500/年 計 —												2-① 地域の暮らしに誇りを持った自発的主体的な学習 備考欄 (根拠法令・条例等)			

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計					款	10	項	2	目	2	目名	教育振興費		
事業名	外国語活動推進事業(教育版地域AP推進事業)										所管課名	学校教育課			
新・継	予算額	財源					内訳					歳出予算内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	133ページ～133ページ							
継	790		395							395	節	細節名称(予算書説明欄)	予算額		
■ 目的(趣旨) 町内の小学校における外国語活動の質的平準化を行いながら、町内児童の外国語を通じて行う活動を充実させ、国際感覚を含んだコミュニケーション力を身につけさせる。													8	講師等謝金	250
■ 本年度事業の概要													9	費用弁償	81
①小学校外国語活動の拠点校を中心に、日々の実践研究や先進地域・学校視察等により、活動の進め方や教材開発・活用(英語ノート等)についての研究。 ②地域人材(非常勤講師)やALT等を活かした活動についての研究。 ③新たな教材活用推進のための授業デザインソフトを使用し、既存のICT機器活用による授業改善を研究。													11	消耗品費	448
														印刷製本費	11
													歳入「特定財源」内訳		
													県	高知県地域教育振興支援事業費補助金	395
													総合振興計画の施策大綱別位置付け		
													2-①	地域の暮らしに誇りを持った自発的主体的な学習	
													備考欄(根拠法令・条例等)		
全体計画等	22年度	教育版「地域アクションプラン」推進事業として実施											総合振興計画の施策大綱別位置付け		
	23年度	教育版「地域アクションプラン」推進事業として継続											2-① 地域の暮らしに誇りを持った自発的主体的な学習		
	24年度	〃											備考欄(根拠法令・条例等)		
	平22以前	平23	平24	平25	平26	計									
	513	790	790	790	790/年	—									

単位：千円

会計名	一般会計					款	10	項	3	目	2	目名	教育振興費		
事業名	(中) 校内研究支援事業										特	所管課名	学校教育課		
新・継	予算額	財源					内訳					歳出予算内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	138ページ～138ページ							
継	2,000									2,000	節	細節名称(予算書説明欄)	予算額		
■ 目的(趣旨) 中学校の学力向上を推進するため、学校が学力向上における課題と改善方を認識し、問題解決等に向けて自主的・主体的に行う研究や取り組みに対する支援策として、平成21年度より本町独自の制度として実施しており、定期的な講師招聘、公開校内研修の増加、先進校の視察研修等実施し一定の成果は上がっている。 継続的に行うことにより今後も現在の学力の維持、向上を図るため、引き続き事業を実施するとともに、充実を図っていく。													19	校内研究支援事業補助金	2,000
■ 本年度事業の概要													歳入「特定財源」内訳		
各学校の自主的・主体的に行う研究や取り組みに対し、補助金を交付する。 ○児童・生徒・教職員等の学力向上を図るもの ○学力向上における課題改善を図るもの ○その他、学力向上に向けた調査・研究															
全体計画等	21年度	事業開始											総合振興計画の施策大綱別位置付け		
	22年度	事業継続(拡充)											2-① 地域の暮らしに誇りを持った自発的主体的な学習		
	23年度	〃(〃)											備考欄(根拠法令・条例等)		
	24年度	〃					以降 継続								
	平22以前	平23	平24	平25	平26	計									
	2,289	2,000	2,000	2,000	2,000/年	—									

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計					款	10	項	4	目	1	目名	幼稚園費														
事業名	幼稚園解体事業										所管課名	学校教育課															
新・継	予算額	財源					内訳					歳出予算内訳															
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	140ページ～141ページ																			
新	12,601										12,601	節	細節名称(予算書説明欄)	予算額													
■ 目的(趣旨) 本年度より田野々幼稚園及び田野々保育所を「認定こども園たのの」として開設するに伴い、新たな園舎建設を平成25年度に行うため、建設予定地となっている田野々幼稚園園舎の解体工事を行う。 ■ 本年度事業の概要 解体工事設計監理委託 840千円 解体工事に伴う工損調査 2,300千円 解体工事 9,461千円 ※教育委員会は田野々幼稚園園舎解体のみを行い、「認定こども園たのの」新園舎建設は、町民課(大正町民生活課)で対応する。													13	幼稚園解体工事等設計監理委託料	840												
歳入「特定財源」内訳																											
総合振興計画の施策大綱別位置付け													2-③	子育て環境の充実													
備考欄(根拠法令・条例等)																											
全体計画等													平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計									
24年度 田野々幼稚園園舎解体 地質調査、基本設計、実施設計 25年度 認定こども園たののの新園舎建設													0	0	12,601	0	0	12,601									

単位：千円

会計名	一般会計					款	10	項	5	目	1	目名	社会教育総務費														
事業名	わんぱく学校開校事業(教育版地域AP推進事業)										特	所管課名	生涯学習課														
新・継	予算額	財源					内訳					歳出予算内訳															
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	142ページ～143ページ																			
継	2,790		1,240								290	1,260	節	細節名称(予算書説明欄)	予算額												
■ 目的(趣旨) 学年・学校の違うこどもたちが、学校で体験することのない様々な社会活動や幅広い年代の交流を通して、「見たり・聞いたり・感じたり」という直接的なことを体験することにより、豊かな個性と能力の伸長と「夢・希望・あこがれ」を持ち自らが将来を考えることのできる力の醸成を図ると共に異なる学校の児童等の交流を通じて、「友情・規律・連帯」の精神を養う。 ■ 本年度事業の概要 1. わんぱく学校の開校 対象者：各小学校4年生・5年生・6年生(100名を予定) ①体験学習：年9回(各学年3回程度) ②宿泊体験学習 ・4年生：1泊2日 ・5年生：2泊3日 ・6年生：2泊3日、1泊2日(2回) 2. ジュニアリーダーの育成 対象者：中学生・高校生(各体験学習への参加等)													8	記念品代	40												
歳入「特定財源」内訳													県	高知県地域教育振興支援事業費補助金	1,240												
備考欄(根拠法令・条例等)													その他	青少年地域活動事業参加料	290												
全体計画等													2-②	生涯学習、芸術文化活動、生涯スポーツの推進													
総合振興計画の施策大綱別位置付け																											
備考欄(根拠法令・条例等)																											
全体計画等													平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計									
22年度 事業開始 23年度 事業継続 24年度 〃 25年度以降 〃													1,500	2,289	2,790	2,800	2,800/年	—									

平成24年度 当初予算資料

(政策的な主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計					款	10	項	5	目	1	目名	社会教育総務費								
事業名	地域の子育て力強化事業										所管課名	生涯学習課									
新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳														
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	141 ページ ~ 142 ページ													
継	700					700	節	細節名称(予算書説明欄)		予算額											
■ 目的(趣旨) 子どもたちの健全育成には、地域で学び、遊び、人と触れ合う中で社会性を身につけることが必要であることから、地域の子育て力を強化し「おらが地域の子」の意識を高めるとともに、核家族化などにより低下しつつある家庭の子育て力の向上や保護者の悩みの軽減を図る。												1	コーディネーター報酬		50						
												8	地域の子育て力強化事業謝金		500						
												9	費用弁償		50						
												11	消耗品費		100						
■ 本年度事業の概要 地域家庭の子育て勉強会等の開催 ・講演会・子育て談義(情報交換)等 (小学校区を単位として5箇所を予定、各学校区100名程度) ・対象者：学校、保護者、地域住民等												別添資料 頁 なし					歳入「特定財源」内訳				
												総合振興計画の施策大綱別位置付け									
												2-④	青少年健全育成の推進								
												備考欄(根拠法令・条例等)									
全体計画等	22年度	事業開始					総合振興計画の施策大綱別位置付け														
	23年度	事業継続					2-④ 青少年健全育成の推進														
24年度	"					備考欄(根拠法令・条例等)															
25年度以降	"																				
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計															
	600	720	700	720	720/年	—															

単位：千円

会計名	一般会計					款	10	項	5	目	1	目名	社会教育総務費								
事業名	放課後子ども教室開校事業										所管課名	生涯学習課									
新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳														
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	142 ページ ~ 143 ページ													
拡	16,555		11,034			5,521	節	細節名称(予算書説明欄)		予算額											
■ 目的(趣旨) 放課後や週末等の子どもたちの安全安心な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動の取組みを実施することにより、子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。												8	放課後子ども教室謝金		14,826						
												9	費用弁償		60						
												11	消耗品費		400						
													燃料費		100						
												12	通信運搬費		485						
													傷害保険料		184						
												18	放課後子ども教室備品購入費		500						
■ 本年度事業の概要 放課後子ども教室の開催 ・開校している学校区(平成23年度末現在) 6箇所：七里小学校、仁井田小学校、東又小学校、田野々小学校、十川小学校、昭和小学校 ・24年度開校予定校区 2箇所：川口小学校、窪川小学校の一部(旧口神ノ川小学校)												別添資料 頁 なし					歳入「特定財源」内訳				
												県	放課後子ども教室推進事業費補助金		11,034						
												総合振興計画の施策大綱別位置付け									
												2-④	青少年健全育成の推進								
												備考欄(根拠法令・条例等)									
全体計画等	22年度	事業開始					総合振興計画の施策大綱別位置付け														
	23年度	事業継続					2-④ 青少年健全育成の推進														
24年度	"					備考欄(根拠法令・条例等)															
25年度以降	"																				
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計															
	12,418	11,346	16,555	19,000	21,000	80,319															

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計					款	10	項	5	目	3	目名	文化財保護費				
事業名	文化的景観推進事業										所管課名	生涯学習課					
新・継	予算額	財源					内訳					歳出	予算内訳				
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	145 ページ ~ 146 ページ									
継	8,700	4,350	0	0	0	4,350	節	細節名称 (予算書説明欄)		予算額							
■ 目的(趣旨) 文化的景観「四万十川流域の文化的景観 - 中流域の農山村と流通・往来」について、保存・活用を計画するための経費を計上する。本町の文化的景観の重要構成要素の中には住民の生活道でもある国道・県道・町道が含まれており、公共工事等も行われている。そこで平成23年8月に立ち上げた「四万十町文化的景観整備管理委員会」を平成24年度も継続して開催し、本町の文化的景観区域内における公共工事等の開発行為や景観構成要素の修復等の整備を検証していき、景観重要構成要素の扱いを含む形とする整備計画を策定していく。												8	重要文化的景観整備検討委員会謝金	190			
■ 本年度事業の概要												9	普通旅費	570			
・重要文化的景観重要構成要素調査委託 ・重要文化的景観保全検討委託 ・重要文化的景観整備管理委員会開催 ・事務経費 (旅費 等)												費用弁償	578				
別添資料 頁 なし												11	消耗品費	48			
												燃料費	15				
												13	重要文化的景観重要構成要素調査委託料	284			
												重要文化的景観保全検討委託料	6,972				
												14	通行料・駐車料	43			
												歳入 「特定財源」 内訳					
												国	国宝重要文化財等保存整備事業費補助金	4,350			
												総合振興計画の施策大綱別位置付け					
												1-③	環境と共生する生活スタイルの実践				
												備考欄 (根拠法令・条例等)					
全体計画等												平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計
												49,411	8,825	8,700	5,000	5,000	76,936

単位：千円

会計名	一般会計					款	10	項	5	目	5	目名	図書館・美術館費				
事業名	ことばで育む情操教育向上事業 (教育版地域AP推進事業)										特	所管課名	生涯学習課				
新・継	予算額	財源					内訳					歳出	予算内訳				
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	147 ページ ~ 147 ページ									
継	2,250		1,125			1,125	節	細節名称 (予算書説明欄)		予算額							
■ 目的(趣旨) 子どもたちに聞く力をつけ、ことばからイメージする力を育て、本に対する興味を持たせることにより、本の世界の楽しさを伝えるとともに、肉声の温かさを感じることで読み手と聞き手の交流を促進し、情操豊かな子どもの育成を推進するとともに、読み聞かせボランティアの拡大と技術力の向上を図る。												1	図書館嘱託職員報酬	1,800			
■ 本年度事業の概要												8	講師等謝金	156			
読み聞かせ専属職員の配置：1名 ①町立図書館内での読み聞かせ開催：週4回 年48回程度 ②各小学校の読み聞かせ出張 (月5回程度) ③読み聞かせボランティアの組織強化及び充実 ④各学校の図書関係職員との読み聞かせ図書の検討等												9	費用弁償	60			
別添資料 頁 なし												11	消耗品費	114			
												燃料費	20				
												12	通信運搬費	100			
												歳入 「特定財源」 内訳					
												県	高知県地域教育振興支援事業費補助金	1,125			
												総合振興計画の施策大綱別位置付け					
												2-①	地域の暮らしに誇りを持った自発的主体的な学習				
												2-②	生涯学習、芸術文化活動、生涯スポーツの振興				
												備考欄 (根拠法令・条例等)					
全体計画等												平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計
												2,290	2,193	2,250	2,250	2,250/年	—

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計					款	10	項	5	目	5	目名	図書館・美術館費		
事業名	図書館・学校図書充実事業（光をそそぐ交付金基金事業）										所管課名	生涯学習課			
新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳								
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	147 ページ ～ 147 ページ							
継	6,884				6,800	84	節	細節名称（予算書説明欄）		予算額					
■ 目的(趣旨) 図書館や学校図書の機能の充実させ、多様な分野の知識の供給を行うとともに、次代を担う子どもたちが感性豊かに、夢を持つ心を育み、知識の蓄積等の向上を図ると共に、全ての町民が知識を得る環境整備を行い、知の地域づくりの進展を図る。													1	図書館嘱託職員報酬	1,723
■ 本年度事業の概要 1. 図書司書補助員2名の雇用 ① 図書館の蔵書及び購入書籍等の整理によるサービスの向上 ② 大正公民館図書（寄贈図書：約18,000冊を含む）の整理と活用 2. 学校図書支援員2名の雇用 ① 各小中学校の蔵書及び購入書籍等の整理・図書館活動支援等													7	臨時賃金	5,161
													歳入「特定財源」内訳		
													その他	光をそそぐ交付金基金繰入金	6,800
													総合振興計画の施策大綱別位置付け		
													2-②	生涯学習、芸術文化活動、生涯スポーツの振興	
													備考欄（根拠法令・条例等）		
全体計画等	23年度	事業開始													
	24年度	事業継続													
全体計画等	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計									
	0	6,861	6,884	0	0	13,745									

単位：千円

会計名	一般会計					款	10	項	6	目	1	目名	保健体育総務費		
事業名	四万十川桜マラソン事業										特	所管課名	生涯学習課		
新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳								
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	151 ページ ～ 151 ページ							
継	6,500				6,500	0	節	細節名称（予算書説明欄）		予算額					
■ 目的(趣旨) 町民が企画運営に携わることにより、住民の融和を図るとともにフルマラソンという競技を実施することで四万十町を全国へ発信し、スポーツを通じた交流、流入人口の拡大による全町民の元気を醸し出す。													19	四万十川桜マラソン実行委員会補助金	6,500
■ 本年度事業の概要 事業主体：四万十川桜マラソン実行委員会 実行委員会への補助金の交付（6,500,000円） ・実施日 第4回大会：平成24年4月1日（予定） 第5回大会：平成25年4月7日 ・コース 窪川小学校前～昭和ふるさと交流センター ・距離 42.195km ・参加者数 1,000人～1,500人													歳入「特定財源」内訳		
													その他	過疎地域自立促進産業振興基金繰入金	6,500
													総合振興計画の施策大綱別位置付け		
													2-②	生涯学習、芸術文化活動、生涯スポーツの振興	
													備考欄（根拠法令・条例等）		
全体計画等	22年度	事業継続（平成21年度事業開始）													
	23年度	"（大会中止）													
全体計画等	24年度	"													
	25年度以降	"													
全体計画等	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計									
	1,300	6,500	6,500	6,500	6,500/年	—									

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名	一般会計					款	10	項	6	目	1	目名	保健体育総務費		
事業名	窪川運動場施設整備事業										所管課名	生涯学習課			
新・継	予算額	財源					内訳					歳出予算内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	151 ページ ~ 151 ページ							
新	13,860				13,000	860	節		細節名称(予算書説明欄)		予算額				
<p>■ 目的(趣旨)</p> <p>窪川運動場は、体育の普及振興を図り、町民の健全な発達に寄与するための施設として、広く町民の方等に(年間延べ22,000人を超える利用者)スポーツ、レクリエーションの場として利用されている。しかし、近年老朽化に伴う劣化や台風等による施設の破損等により支障をきたしている箇所もあり、利用者等の安全確保と利用環境を整えるため施設の改修を行う。</p> <p>■ 本年度事業の概要 別添資料 頁 なし</p> <p>① テニスコート補修工事 C・D(北側)コート ・台風の強風による人工芝の破損箇所等の補修</p> <p>② テニスコート改修工事 A・B(南側)コート ・劣化等によるクラック・色落ち等に対する改修 ・コンクリートコートから人工芝コートに改修</p>												15	(窪川運動場施設整備工事費内訳)		
														945	
														12,915	
<p>■ 本年度事業の概要 別添資料 頁 なし</p> <p>① テニスコート補修工事 C・D(北側)コート ・台風の強風による人工芝の破損箇所等の補修</p> <p>② テニスコート改修工事 A・B(南側)コート ・劣化等によるクラック・色落ち等に対する改修 ・コンクリートコートから人工芝コートに改修</p>												歳入「特定財源」内訳			
														13,000	
<p>24年度 事業実施 完了</p> <p>25年度 〃</p> <p>26年度 事業実施 予定</p>												総合振興計画の施策大綱別位置付け			
<p>平22以前 平23 平24 平25 平26以降 計</p> <p>0 0 13,860 30,000 4,000 47,860</p>												2-②	生涯学習、芸術文化活動、生涯スポーツの振興		
<p>備考欄(根拠法令・条例等)</p>												備考欄(根拠法令・条例等)			

単位：千円

会計名	一般会計					款	10	項	6	目	2	目名	学校給食費		
事業名	学校給食業務調理員派遣委託事業										所管課名	学校教育課			
新・継	予算額	財源					内訳					歳出予算内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	153 ページ ~ 153 ページ							
継	72,817					72,817	節		細節名称(予算書説明欄)		予算額				
<p>■ 目的(趣旨)</p> <p>学校給食の運営については、平成21年度の窪川給食センターの業務開始にあたり、第1次四万十町財政改革大綱・財政改革実施計画等に基づき、「地産地消」の積極的推進、食材の安全性に努めるため管理部門は直営、調理部門は委託方式とする方向を決定し、町内の各団体との調整や検討を実施。</p> <p>結果、行政水準を維持しながらアウトソーシングによる経費の削減及び効果的な運営を図ることを考慮し、財団法人四万十町地域振興公社を最適事業所に決定した。</p> <p>ただし、地域振興公社は給食センター調理業務についての経験が無く業務内容の理解等に一定期間が必要であることから、平成25年度の給食調理業務の委託開始を目的とし、臨時調理員の雇用安定を図り、業務内容等を検証するため、平成23年度より地域振興公社からの労働者(調理員)の派遣により調理業務を実施。</p> <p>■ 本年度事業の概要 別添資料 頁 なし</p> <p>23年度に引き続き調理員の派遣を受け、25年度の調理業務完全委託開始に向けて業務内容分担、体制等の詳細な検討を実施する。</p> <p>調理業務委託には、調理現場の調理手順指示や衛生管理を担当する栄養士が必要であることから、25年度の完全委託に向け6ヶ月前からの派遣受入とする。</p>												13	学校給食業務調理員派遣委託料		72,817
<p>◎経費の内訳</p> <p>人件費相当分</p> <p>(窪川) 37,996千円</p> <p>(大正) 15,625千円</p> <p>(十和) 12,426千円</p> <p>計 66,047千円</p> <p>諸経費相当分 3,302千円</p> <p>消費税相当分 3,468千円</p> <p>◎調理員人数</p> <p>(窪川) 常勤13名、パート職員6名</p> <p>(大正) 常勤6名、パート職員1名</p> <p>(十和) 常勤4名、パート職員3名</p> <p>◎栄養士 1名(6ヶ月)</p>												歳入「特定財源」内訳			
<p>23年度 事業開始 : 調理業務派遣委託</p> <p>24年度 事業継続 : 調理業務派遣委託</p> <p>25年度 事業拡充 : 調理業務完全委託</p> <p>26年度 事業継続</p>												総合振興計画の施策大綱別位置付け			
<p>平22以前 平23 平24 平25 平26 計</p> <p>0 67,074 72,817 75,001 76,501 291,393</p>												2-①	地域の暮らしに誇りを持った自発的な主体的な学習		
<p>備考欄(根拠法令・条例等)</p>												備考欄(根拠法令・条例等)			

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		一般会計		款	10	項	6	目	3	目名	海洋センター管理費	
事業名		B & G海洋センター体育棟改修事業							所管課名		生涯学習課	
新・継	予算額	財源内訳						歳出予算内訳				
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	154 ページ ~ 154 ページ				
継	26,933			13,600	12,600	733	節	細節名称 (予算書説明欄)		予算額		
<p>■ 目的(趣旨)</p> <p>当施設は、スポーツ、レクリエーション活動等を通じて町民の体力向上と健全な青少年の育成を図ることを目的として、平成3年度に開設されたもので、今までスポーツ振興等の拠点施設として、広く町民の方等に利用されている。</p> <p>しかし、年数の経過とともに老朽化も著しく、機械器具等の不具合、施設の劣化等支障をきたしている箇所もあり、利用者等の安全確保と利用環境を整えるため施設の改修を行う。</p> <p>■ 本年度事業の概要</p> <p>体育館棟改修工事</p> <p>① 建築主体工事 屋根防水、外壁塗装、内装改修、バスケットコート撤去新設等</p> <p>② 電気設備工事 体育館照明 (昇降式照明に取替え) 等</p> <p>③ 機械設備 空調設備取替え (事務室・会議室・更衣室)、屋根換気扇取替え等</p>									B & G海洋センター …			
							13	…体育館改修工事監理委託料		473		
							15	…体育館改修工事費		26,460		
							歳入「特定財源」内訳					
							町債	過疎対策債		13,600		
							その他	B&G財団助成金		12,600		
全 体 計 画 等	22年度	事業開始 (設計)					総合振興計画の施策大綱別位置付け					
	23年度	事業継続 (プール棟)					2-② 生涯学習、芸術文化活動、生涯スポーツの振興					
	24年度	事業継続 完了					備考欄 (根拠法令・条例等)					
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計						
	1,827	99,682	26,933	0	0	128,442						

平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

単位：千円

会計名		簡易水道事業特別会計					款	1	項	2	目	2	目名	建設改良事業費			
事業名		十川統合簡易水道事業										所管課名		上下水道課			
新・継	予算額	財源					内訳					歳出予算		内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	313 ページ		～ 313 ページ							
継	195,433	72,998		118,300	4,135	0	節	細節名称(予算書説明欄)		予算額							
■ 目的(趣旨) 十川、小野、今成の各簡易水道及び鍋谷飲料水供給施設は、主要な水道施設であるが、老朽化が進み耐震性に不安があるだけでなく、取水構造の不備及び老朽化による濁水や砂の流入、渇水期の水量不足等の重大な問題を抱えており、維持管理に苦慮している。さらに、水道未普及地域(口大道、小貝地区/未普及人口計83人)も存在し、水道による給水の要望も強い。事業統合や給水区域の拡張を行うことにより、水源の安定性の確保、水質の向上、水道未普及地域の解消、施設の耐震性、維持管理性の向上を図る。													9	普通旅費	100		
■ 本年度事業の概要													11	需用費計	412		
取水施設築造(取水井・集水井・集水管・電気室)一式 導水管布設 L=1,330m 送配水管布設(小貝地区) L=1210m 配水池(小貝地区) RC3.7m3													13	十和統合簡易水道実施設計委託料	37,065		
別添資料 頁 106													14	複写機等リース料	63		
23年度以前…認可変更・基本計画(位置決定)等 24年度…実施設計・取水施設・配水池築造・導送配水管布設等 25年度…実施設計・ろ過池築造・配水池築造・導送配水管布設等 26年度以降…実施設計・ろ過池築造・配水池築造・導送配水管布設等													15	十川統合簡易水道工事費	153,693		
全体計画等													17	十川統合簡易水道用地費	3,100		
平22以前 平23 平24 平25 平26以降 計													22	支障物件等移転補償金	1,000		
0 6,065 195,433 253,000 571,000 1,025,498													歳入「特定財源」内訳				
水道法、簡易水道等施設整備費国庫補助金交付要綱													国	施設整備事業費補助金	72,998		
総合振興計画の施策大綱別位置付け													町債	簡易水道事業債	59,200		
1-③ 環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり													町債	過疎対策事業債	59,100		
備考欄(根拠法令・条例等)													他	一般会計繰入金	4,135		

単位：千円

会計名		簡易水道事業特別会計					款	1	項	2	目	2	目名	建設改良事業費			
事業名		仁井田簡易水道区域拡張事業										所管課名		上下水道課			
新・継	予算額	財源					内訳					歳出予算		内訳			
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	313 ページ		～ 313 ページ							
継	264,075	98,778		162,100	3,197	0	節	細節名称(予算書説明欄)		予算額							
■ 目的(趣旨) 水道未普及地域である川ノ内、本在家の一部及び西ノ川地区(未普及人口計138人)に対して、区域拡張事業による未普及の解消を行うとともに、老朽化により改修を要する施設改良を行う。また、水量不足を補うために第2水源を設けることにより取水量の安定確保を図る。これに合わせて仁井田簡易水道と七里簡易水道の統合を行う。													11	需用費計	300		
■ 本年度事業の概要													13	仁井田簡易水道区域拡張事業測量設計委託料	6,405		
電気計装設備一式 配水池(仁井田 V=360m3・川ノ内 V=47m3) 送水管布設 L=80m 配水管布設 L=220m													14	複写機リース料	84		
別添資料 頁 なし													15	仁井田簡易水道区域拡張工事費	257,076		
23年度以前…実施設計・浄水池築造・送配水管布設 24年度…実施設計・電気計装設備・配水池築造・送配水管布設等 25年度…実施設計・配水管布設等													22	支障物件等移転補償金	210		
平22以前 平23 平24 平25 平26以降 計													歳入「特定財源」内訳				
452,581 490,600 264,075 92,000 0 1,299,256													国	施設整備事業費補助金	98,778		
水道法、簡易水道等施設整備費国庫補助金交付要綱													町債	簡易水道事業債	81,100		
総合振興計画の施策大綱別位置付け													町債	過疎対策事業債	81,000		
1-③ 環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり													他	一般会計繰入金	3,197		
備考欄(根拠法令・条例等)																	

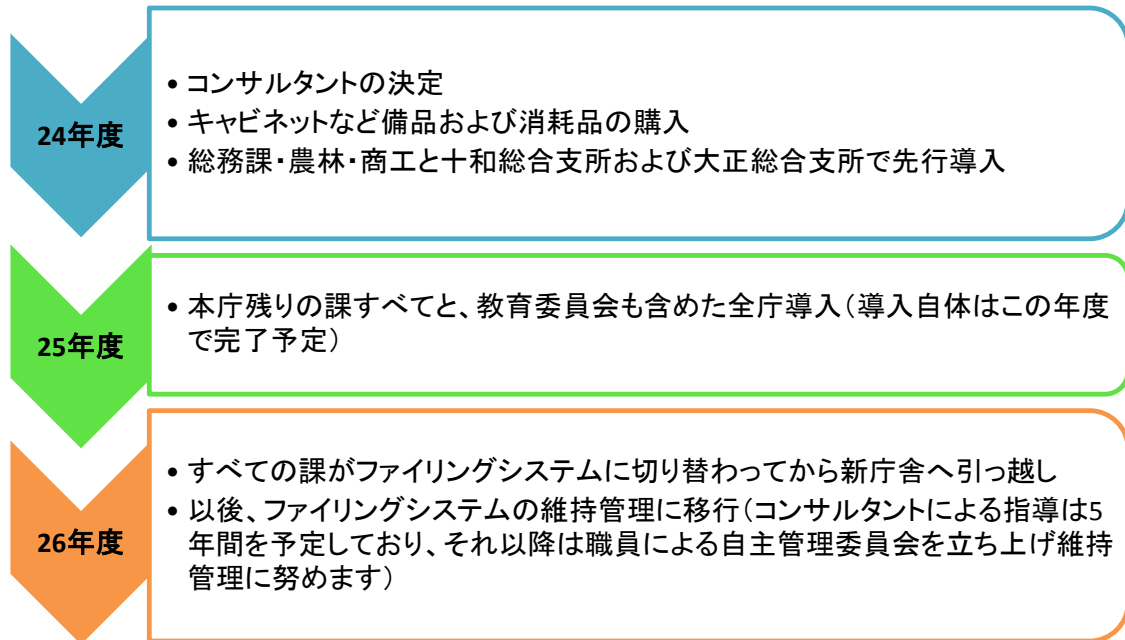
平成24年度 当初予算資料

(政策的主要事業等の説明資料)

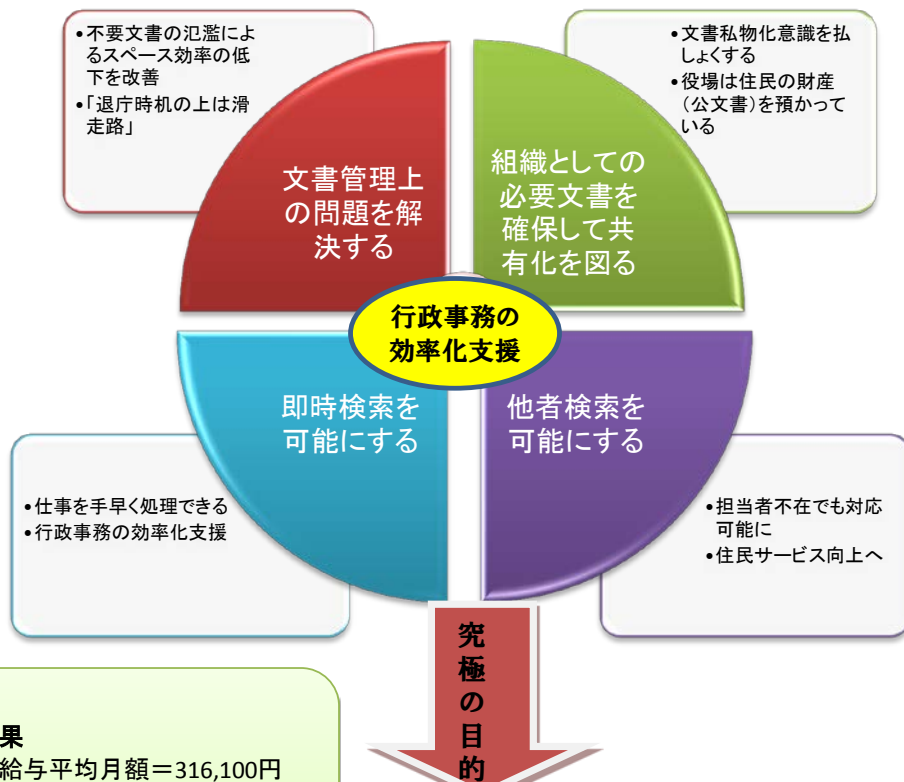
単位：千円

会計名		簡易水道事業特別会計		款	1	項	2	目	2	目名	建設改良事業費			
事業名		若井簡易水道統合整備事業						所管課名		上下水道課				
新・継	予算額	財源内訳					歳出予算内訳							
		国	県	地方債	その他	一般財源	予算書頁	313 ページ ~ 313 ページ						
新	2,000				2,000	0	節	細節名称(予算書説明欄)		予算額				
<p>■ 目的(趣旨)</p> <p>若井簡易水道は、昭和48年に給水開始してから38年が経過しており、取水施設、ろ過施設及び配水池の老朽化や渇水期の水量不足が進んでいる。四万十川を挟んだ対岸には上水道の配水管が大向地区まで布設されていることから、若井大橋を通して上水道に統合することで、安定した供給が行えるとともに、維持管理費等の経費削減が見込まれる。 また、し尿処理施設の建設を控え、地域住民から安全で安定した飲料水の供給が強く要望されていることから、上水道への統合を行う。</p>							13	若井簡易水道変更認可設計委託料		2,000				
<p>■ 本年度事業の概要</p> <p>変更認可設計委託 一式</p>							<table border="1"> <tr> <th colspan="2">別添資料 頁</th> </tr> <tr> <td>なし</td> <td></td> </tr> </table>		別添資料 頁		なし			
別添資料 頁														
なし														
							歳入「特定財源」内訳							
							一般会計繰入金		2,000					
全体計画等	平成24年度・・・変更認可申請						総合振興計画の施策大綱別位置付け							
	平成25年度・・・実施設計・配水管布設						1-③ 環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり							
							備考欄(根拠法令・条例等)							
	平22以前	平23	平24	平25	平26以降	計	水道法、簡易水道等施設整備費国庫補助金交付要綱							
	0	0	2,000	16,000	0	18,000								

【今後のスケジュール案】



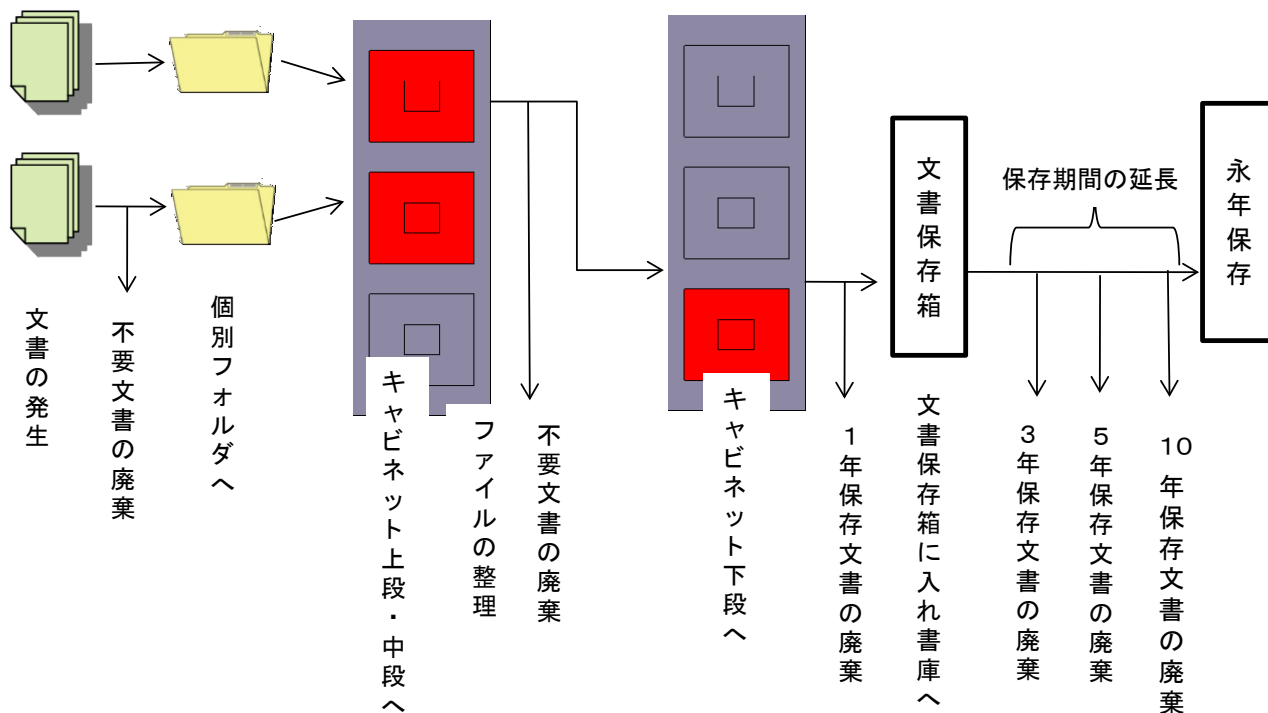
【ファイリングシステムの目標と目的】



人件費削減効果
 四万十町職員給与平均月額=316,100円
 // 一般職職員数=203人(全体309人)
 ・1分あたりの人件費=33円
 ・9分の削減効果=297円
 297円×240日(法定労働時間相当)×203人
 = **14,469,840円/年間**

住民が文書(行政情報)を問題解決に役立つ知識として活用して、住み良いまちづくりのために、自ら考え、自ら行動し、もって住民自治への道を拓くことが究極目的です

【ファイリングシステムの概要】



執務室内		書庫	
1年間	年度末	1年間	保存期間満了まで

【想定される予算／指導委託料部分】

24年度	・ 15, 587, 250円
25年度	・ 20, 473, 740円
26年度	・ 14, 293, 440円
27年度	・ 14, 293, 440円
28年度	・ 14, 293, 440円
29年度～	・ 29年度から自主管理に移行なのでこれから先は0円
予算合計	・ 78, 941, 310円

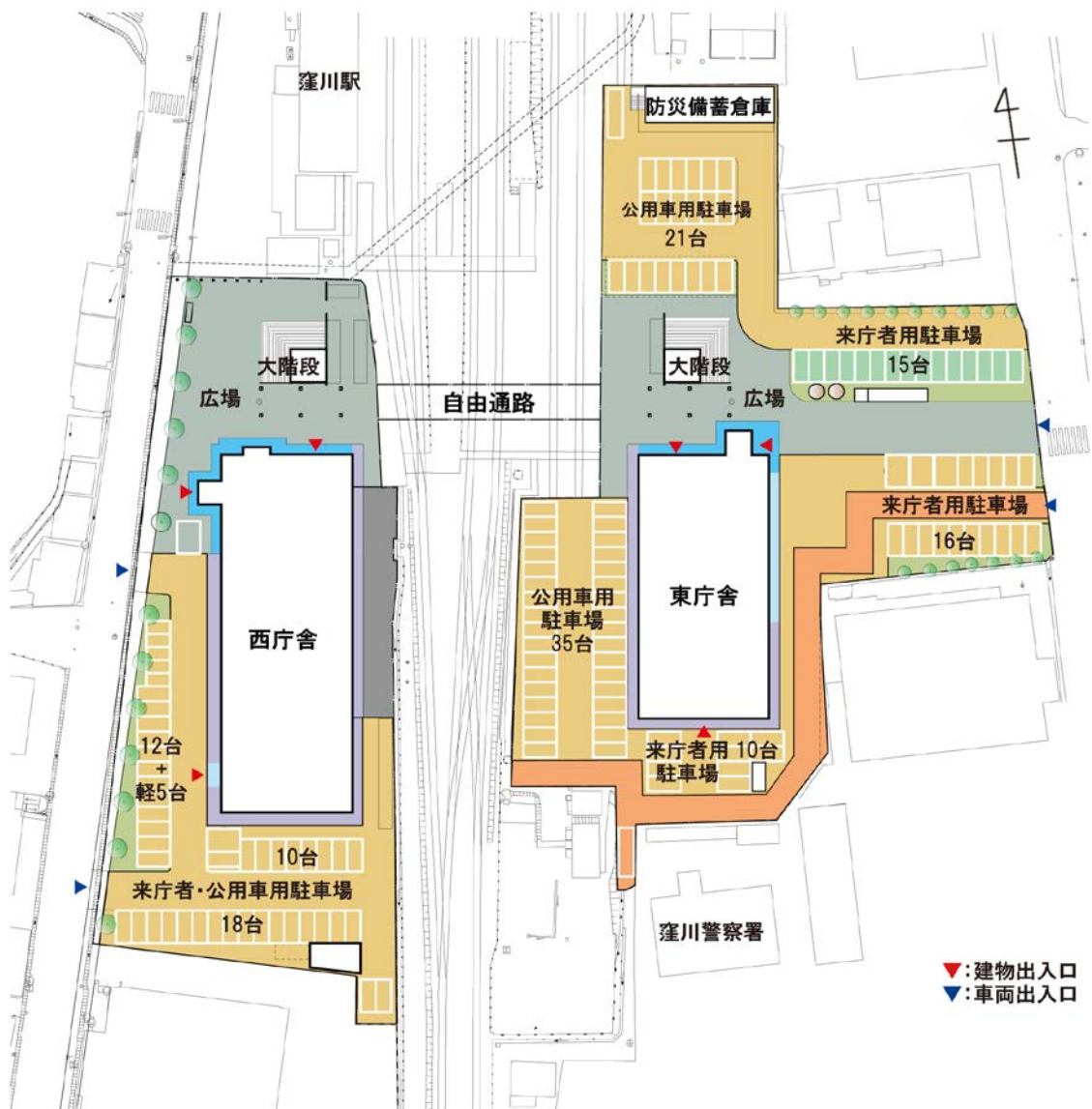
※行政文書管理改善機構 (ADMIC) による見積もりです。
 ※その他の経費として、備品や消耗品の購入があります。



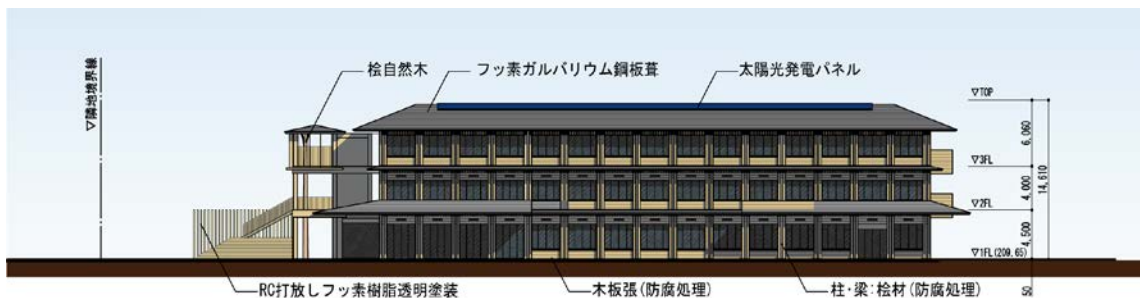
西庁舎完成予想図



東庁舎完成予想図



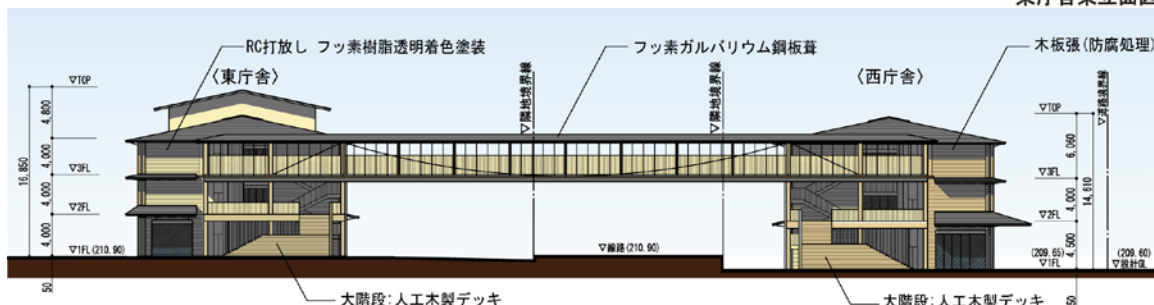
階数	西庁舎	東庁舎	自由通路
3階	1020.600㎡	748.440㎡	387.440㎡
2階	932.484㎡	748.440㎡	199.100㎡
1階	1036.114㎡	764.440㎡	135.200㎡
付属棟	48.964㎡	216.320㎡	
合計	3038.162㎡	2477.640㎡	721.740㎡



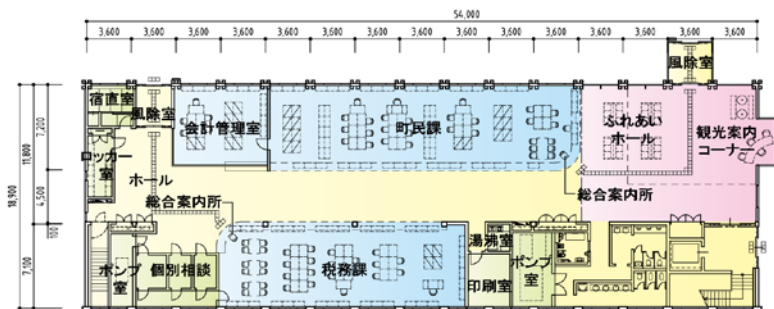
西庁舎西立面図



東庁舎東立面図

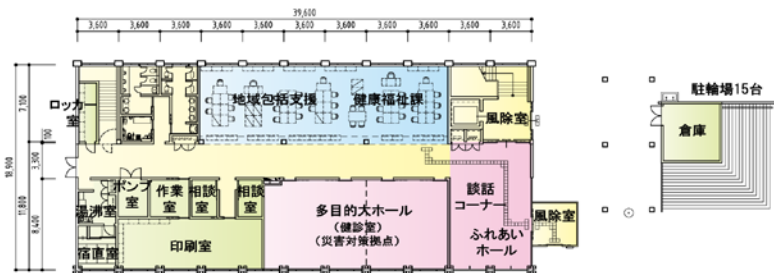


北立面図



西庁舎1階平面図

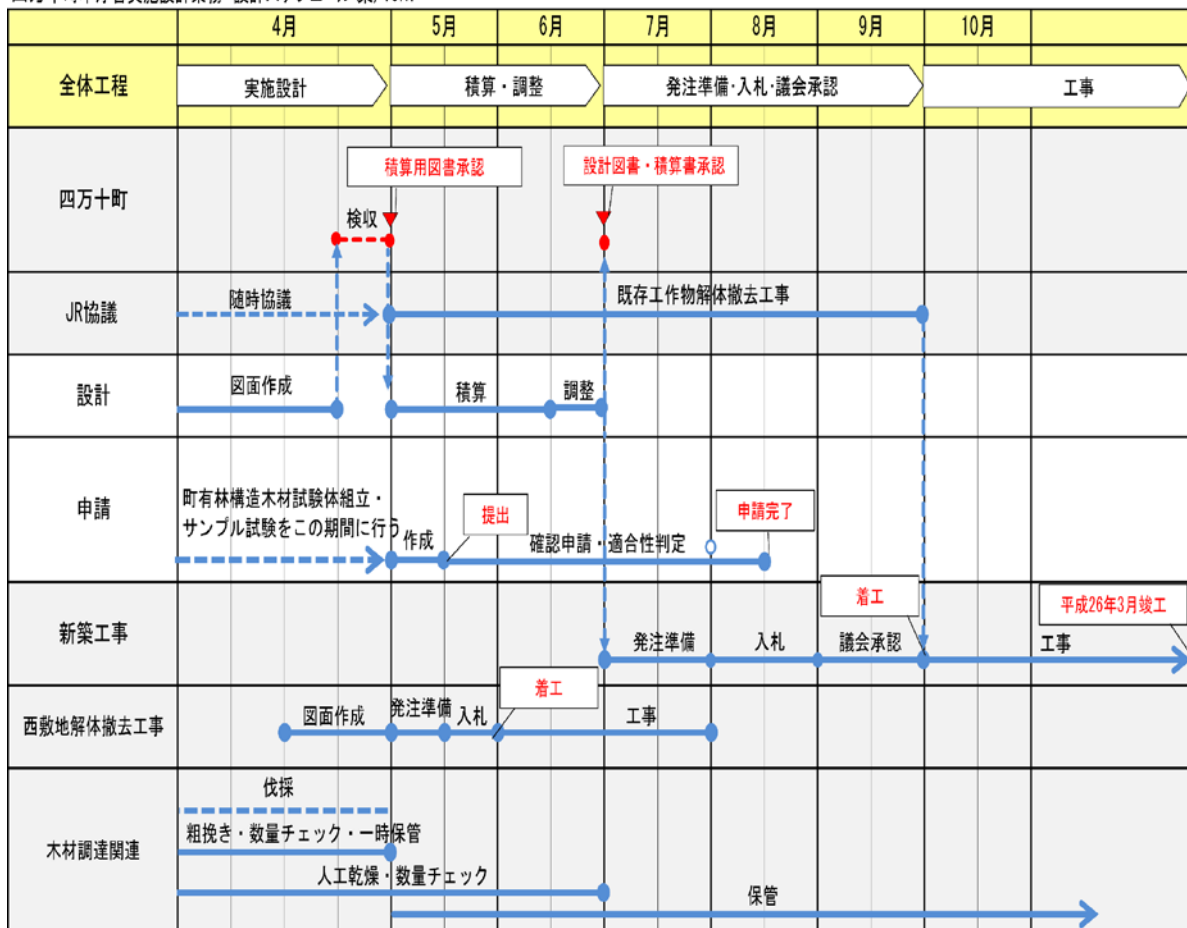
1階平面図



東庁舎1階平面図

1階平面図

四万十町本庁舎実施設計業務 設計スケジュール(案) ver.1





全体の景観

【十和複合施設等完成予想図】



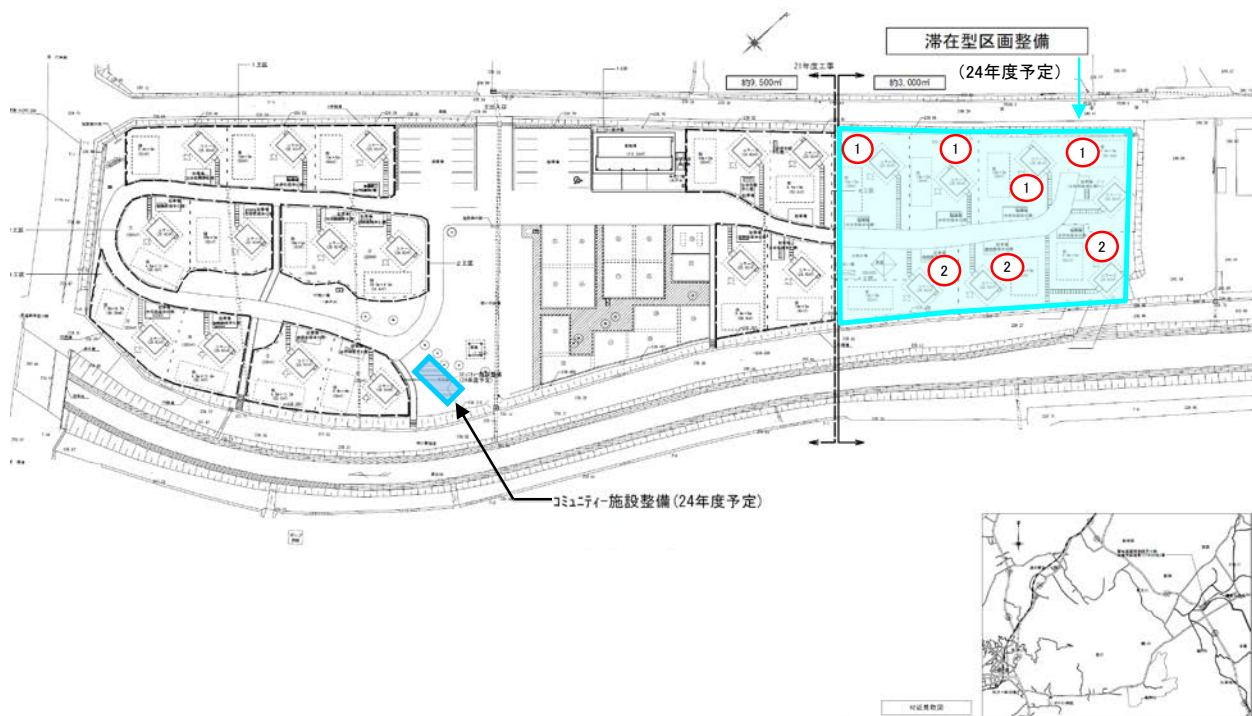
西側の景観

工 種	平成23年度	平成24年度												平成25年度	平成26年度	平成27年度	備 考
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
1. 施設整備基本計画																	
2. 測量調査																	
3. 地質調査																	
4. 生活環境影響調査																	
5. 施設整備基本設計																	
6. 総合評価審査委員会	◎◎◎	◎															
7. 都市計画決(変更)手続き																	
8. 建設工事																	
└業者選定																	
└入札・仮契約																	
└議会・本契約																	
9. 施工監理業務																	
└業者選定																	
└入札・契約																	
10. 稼働開始																	



**四万十町滞在型市民農園「クインガールン四万十」
平成24年度追加整備計画【案】**

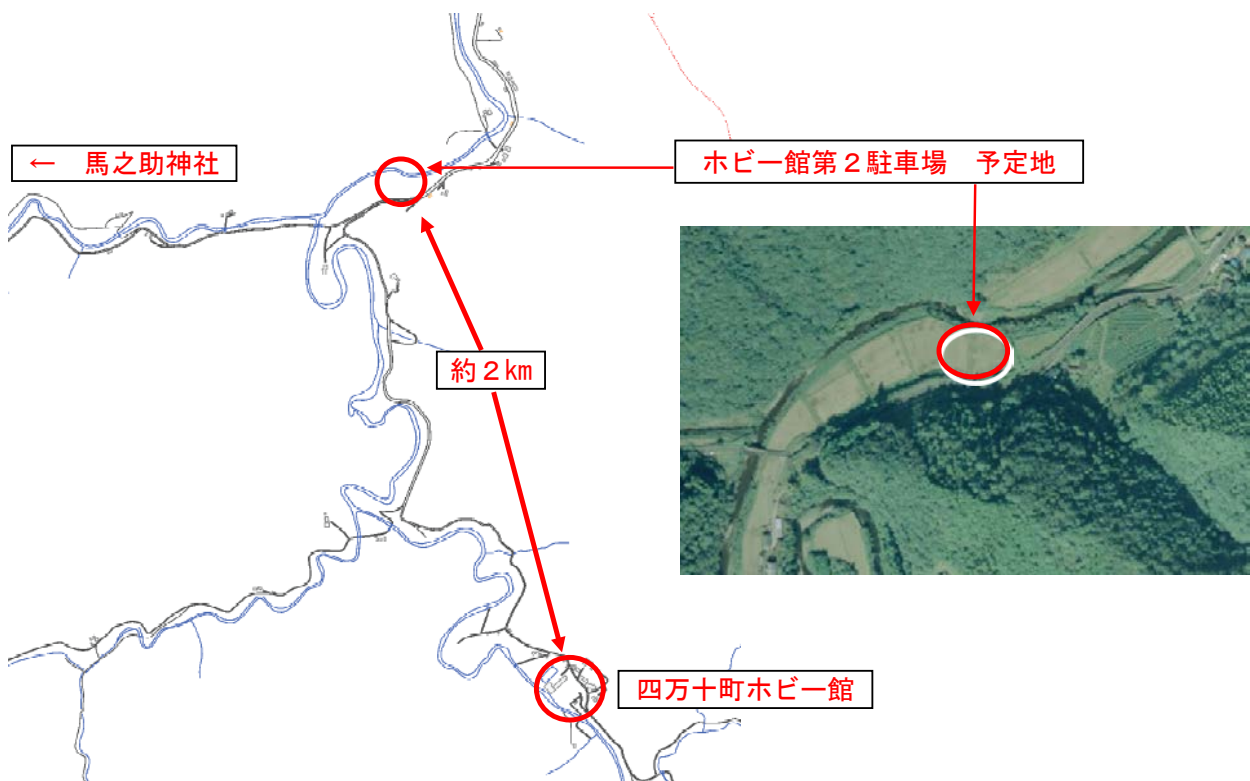
【追加整備構想図】



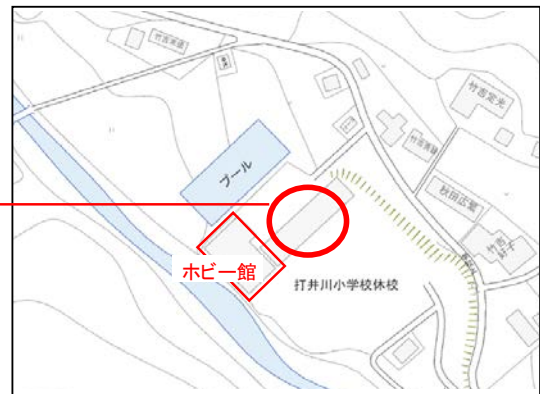
【追加工事費(概算)内訳】

整備区分	概算事業費	備考
敷地整備工事	8,483千円	約3,000㎡
滞在型農園區画整備工事	70,000千円	宿泊棟・屋外付帯共(7区画)
共用電気設備工事	4,200千円	構内埋設配管・集中盤・外灯他
共用機械設備工事	2,100千円	給水・排水・井水
コミュニティ施設整備工事	9,800千円	22坪×400千円+1,000千円(東屋・手洗場)
空調(エアコン)設備工事	1,350千円	150千円×7棟+300千円×1棟
ハイブリット照明灯設置工事	3,280千円	2基
ケーブルTV工事	1,370千円	7区画分
合計	100,583千円	

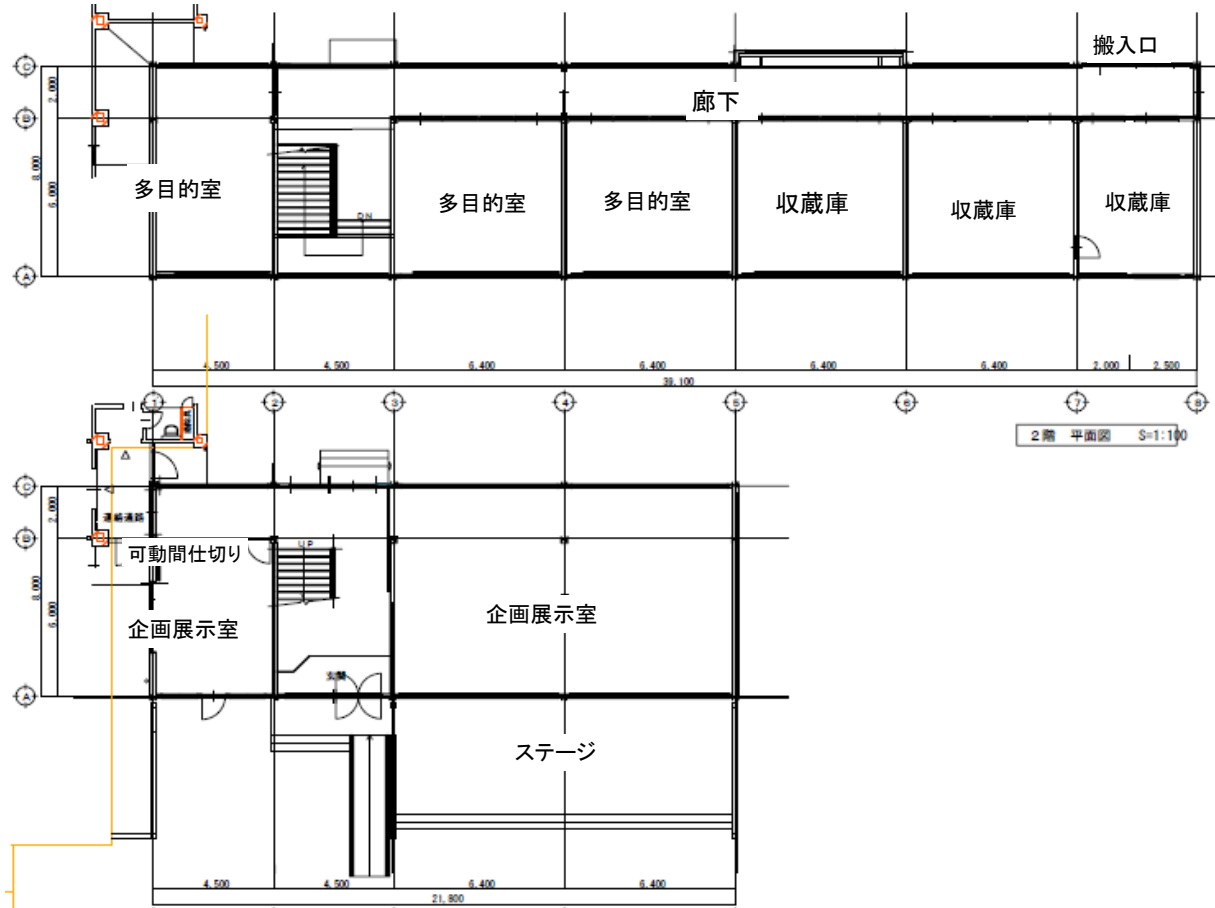
〈 ホビー館第2駐車場整備 〉



〈旧打井川小学校校舎改修〉



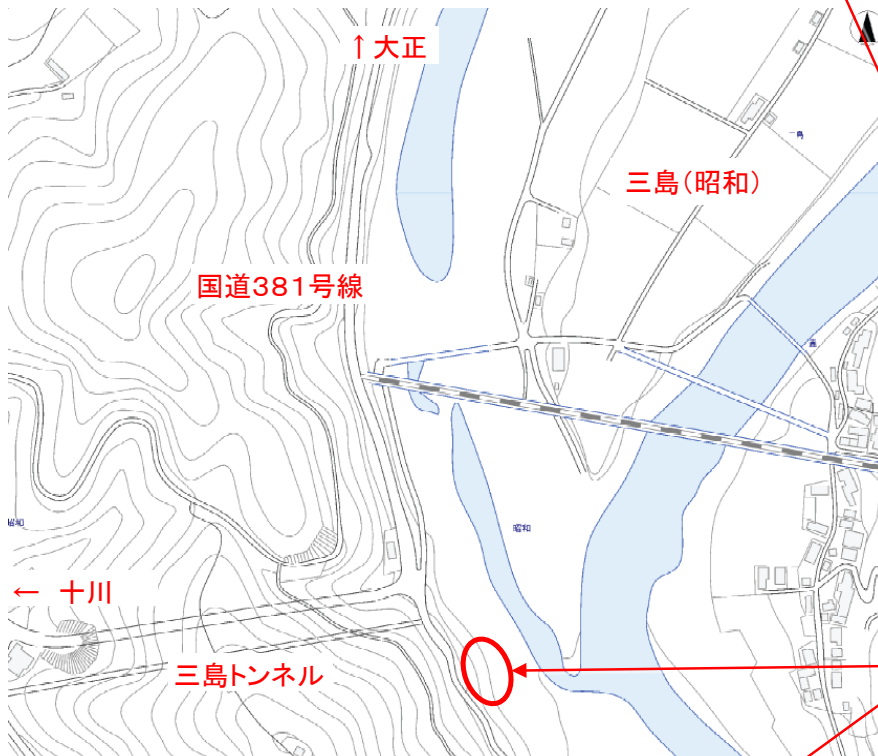
旧打井川小計画図



サイクリングの聖地
位置図



〈 予定地 〉

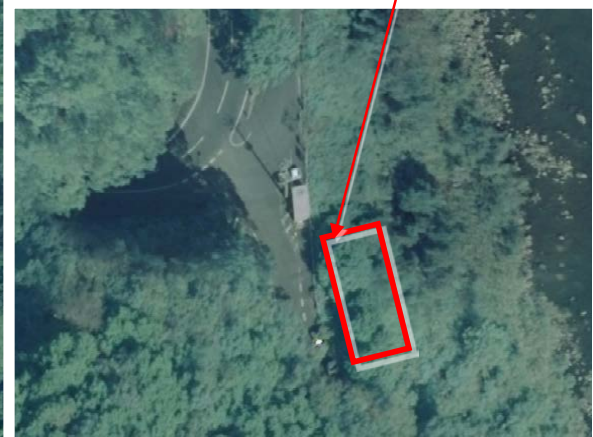


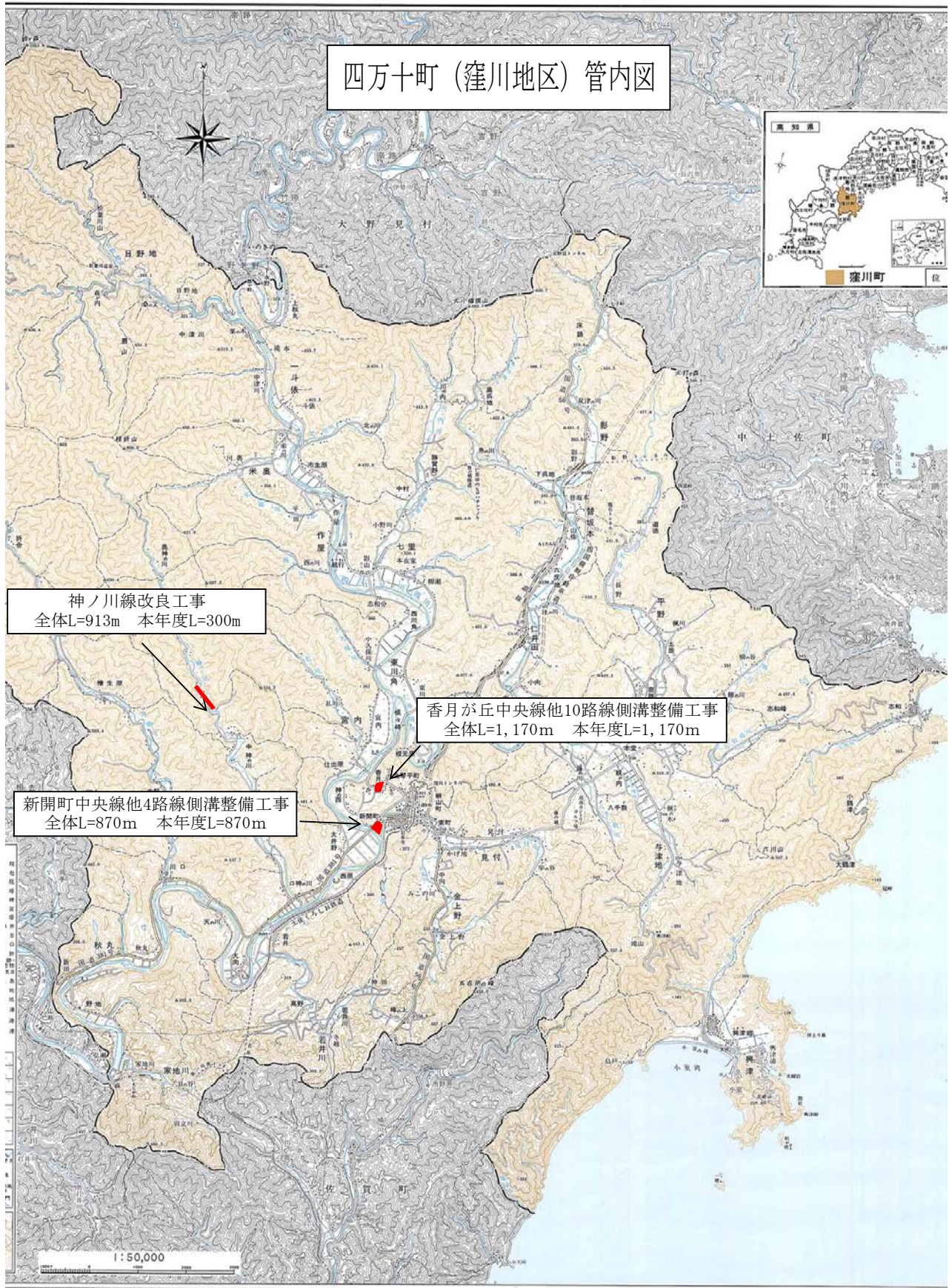
サイクリングの聖地
予定地

〈 周辺写真 〉



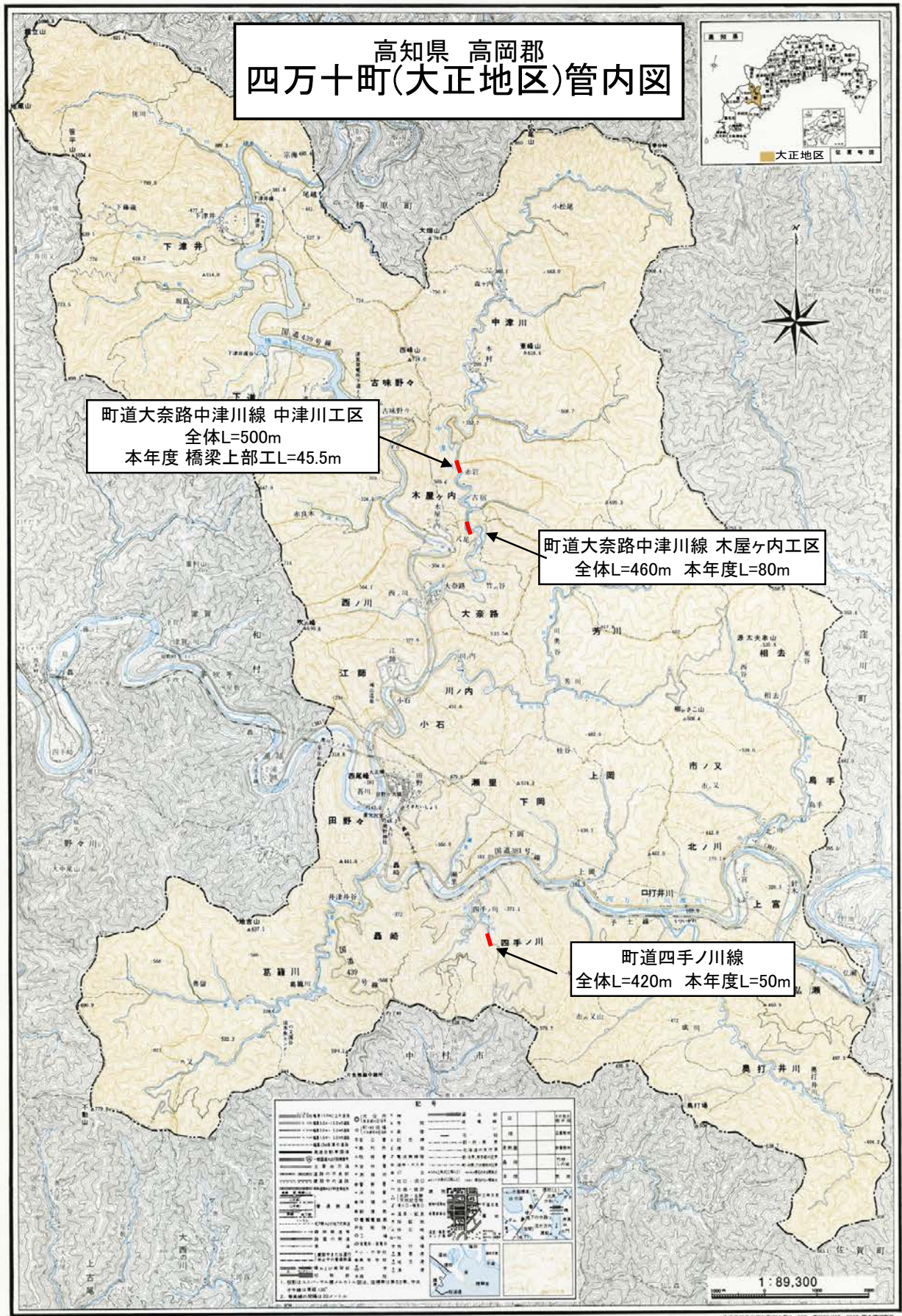
〈 拡大写真 〉





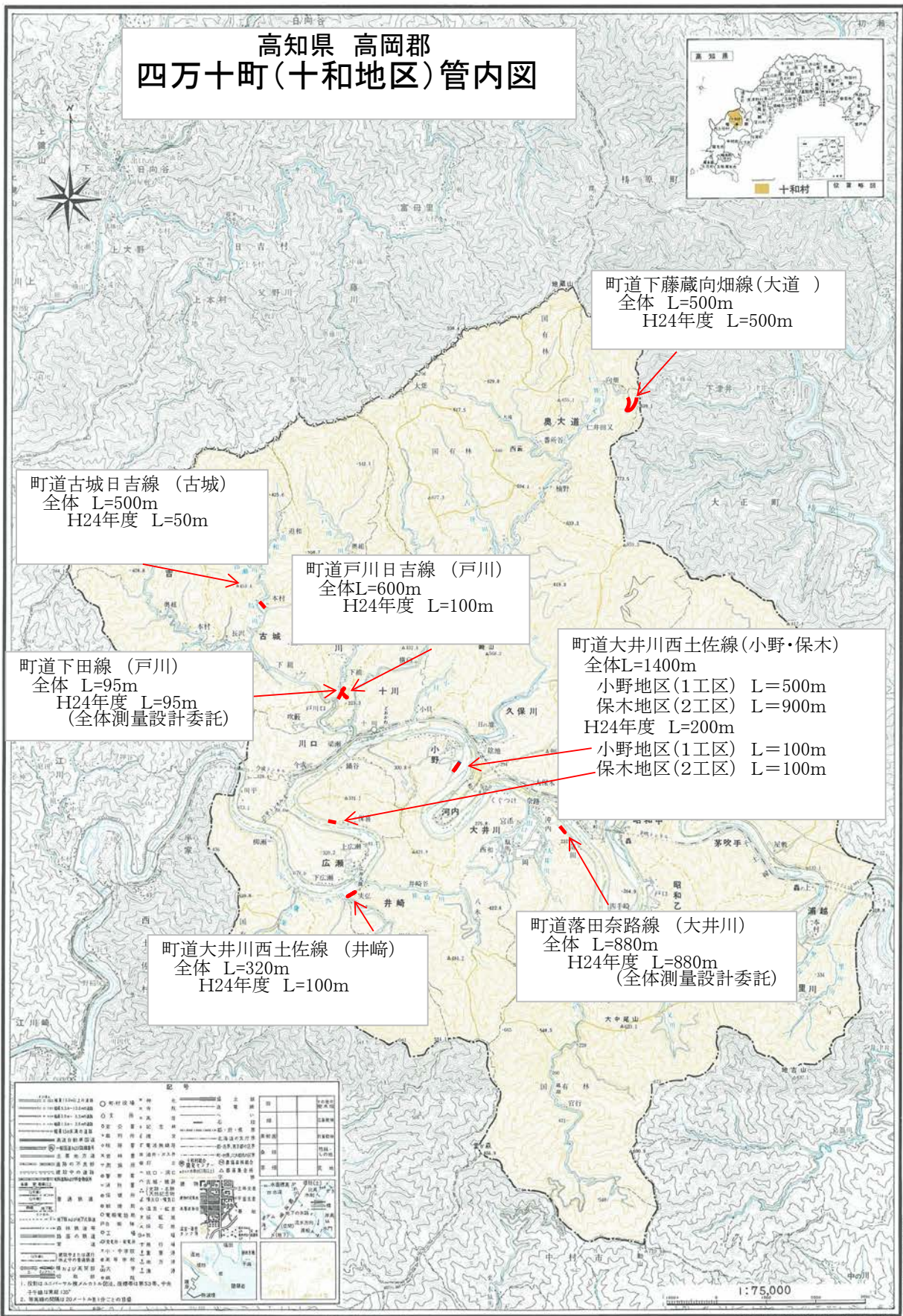
※併せて、同図発行の5万分の1地形図を参照したものである。(承認番号 平11四保第 110号)

愛媛県東予郡新市大字町之町27丁目 番 (0884)



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平1609製、第 47 号)」

建設省四手町字並町之町2-537 郵089462-0892 廣乙屋印刷社



この地図の内容は、建設省土地院院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平10地院第 第 79 号)

高知県庁舎 高知市 高知大学 高知工業大学 高知短期大学 高知女子大学 高知医療センター 高知労働局

(案)

住宅リフォーム補助金のお知らせ

～四万十町住宅リフォーム緊急支援事業補助金～

5月より受付開始

四万十町では平成24年度より、町民の方が住宅の改良・改修工事などのリフォーム工事を行う場合に、その費用の2割(限度額20万円)を補助する「住宅リフォーム緊急支援制度」を行います。対象工事等については以下のとおりです。

対象要件等

対工事象者	(1) 四万十町に1年以上継続して住民登録し、現に居住している方 (2) 対象住宅の所有者及び居住者の同一世帯に属する全員が町税等に滞納のないこと 上記(1)(2)をともに満たす方が対象となります。
対象住宅	自己または親・子が所有する住宅であって、現に居住している住宅であること
施工業者	四万十町内業者であること
注意事項	※ すでに、開始及び終了しているリフォーム工事は補助の対象とはなりません。 ※ 同一住宅における当補助制度の適用は一回限りです。 ※ <u>同一工事において四万十町木造住宅耐震改修促進制度等他の住宅補助制度を利用している場合は補助の対象となりません。</u> ※ 対象となる工事は平成25年2月末までに完了するものです。

補助金額

工事費用(消費税込み)	補助金額
30万円未満	補助の対象とはなりません
30万円以上100万円未満	工事費用(消費税込み)の20%の額 (補助金額1万円未満の端数は切り捨て)
100万円以上	一律20万円

次ページに続く ↩

前ページからの続き

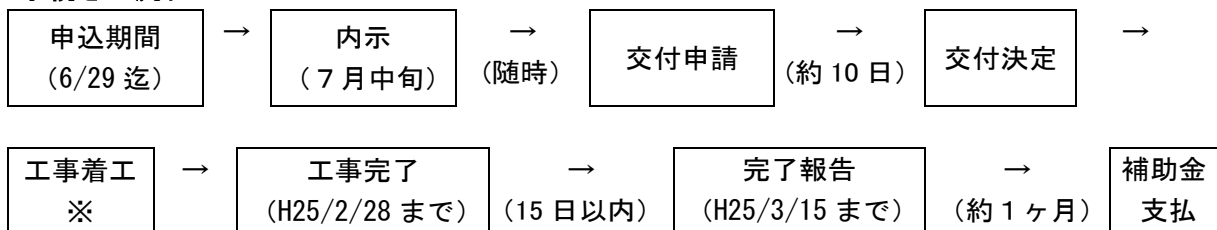
工事内容

対象 (○)	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅リフォーム工事 ・既存住宅の増築及び改築工事
対象外 (×)	<ul style="list-style-type: none"> ・倉庫や車庫、駐車場、フェンス等の住宅本体以外の工事 ・冷暖房、給湯機器等の機器のみの購入や修繕 ・土地の購入や造成等 ・公共工事の施工に伴う補償費の対象となる工事 ・建具及び家具の取替え工事 ・カーテンの取替え及び畳の取替え（表替えも含む）

申込みについて

申込期間	平成24年5月1日（火）～6月29日（金） ※予算に限りがありますので、申込者が多数の場合は抽選となります。
申込方法	申込書に下記の必要事項を添付して建設課まで提出してください。 （申込書は建設課及び各支所にて配布しています。また、四万十町HPよりダウンロードしてご利用いただけます。）
必要な書類	（1）リフォーム住宅位置図 （2）施工箇所図 ※任意の様式でかまいません
受付時間	月曜日～金曜日（祝日除く） 8：30～17：15
受付場所	四万十町役場 建設課（22-3120）

手続きの流れ



※工事着工は必ず交付決定後に行ってください。

【申込み・問合せ】
四万十町役場 建設課
電話：0880-22-3120

平成24年度
救助工作車購入事業



①下津井地区ヘリコプター離着陸場整備予定地（全景）



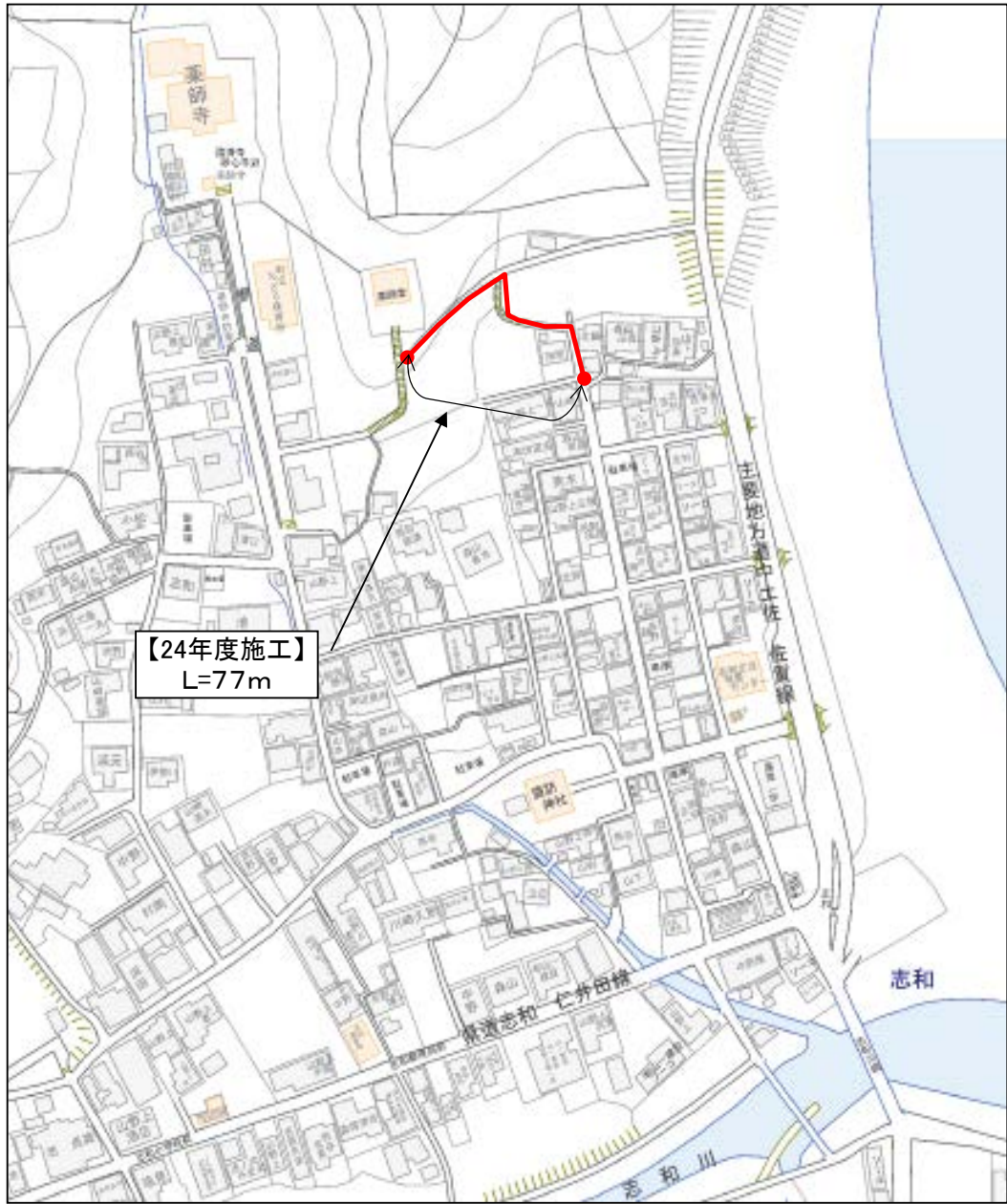
②下津井地区ヘリコプター離着陸場整備予定地（整地部分）



津波避難対策推進事業
興津地区津波対策避難広場・避難路位置図

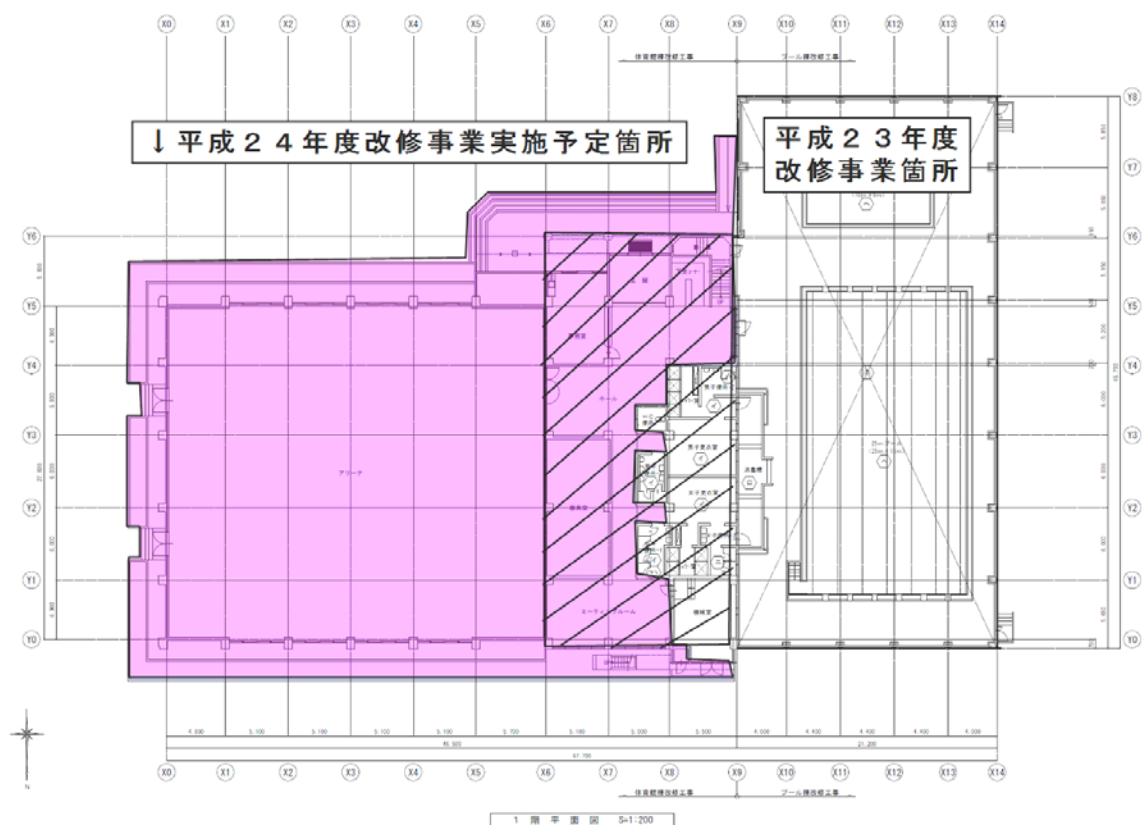


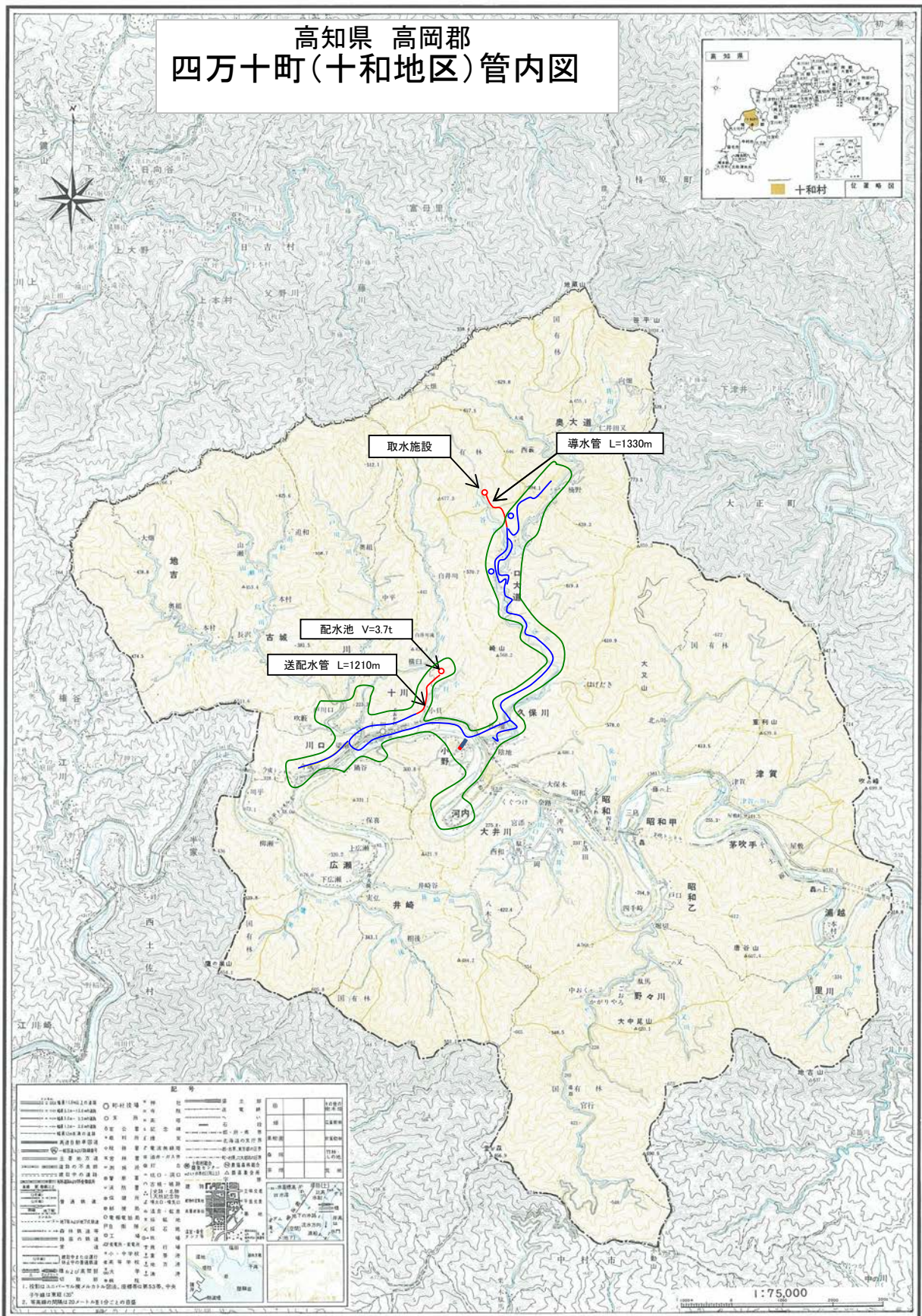
津波避難対策推進事業
志和地区津波対策避難路位置図



平成 24 年度 四万十町窪川 B & G 海洋センター体育館棟改修事業 (平面図・立面図)

	1 階改修工事部分	(アリーナ・事務室・会議室・ホール等)
	2 階改修工事部分	(トレーニングルーム等)





5 その他の資料

(1) 全会計予算の規模

(2) 特別会計別予算総括表

- ① 国民健康保険事業特別会計
- ② 国民健康保険大正診療所特別会計
- ③ 国民健康保険十和診療所特別会計
- ④ 大道へき地診療所特別会計
- ⑤ 後期高齢者医療事業特別会計
- ⑥ 介護保険事業特別会計
- ⑦ 簡易水道事業特別会計
- ⑧ 住宅新築資金等貸付事業特別会計
- ⑨ 農業集落排水事業特別会計
- ⑩ 下水道事業特別会計
- ⑪ 水道事業会計

(3) 各種基金の状況（全会計）

(4) 全会計地方債残高見込

(5) 平成 24 年度予算編成方針(町長通知)

(1) 全会計予算の規模

単位：千円

会 計 別	平成24年度 当初予算額	前 年 度 当初予算額	比 較	摘 要
一 般 会 計	14,653,000	14,815,000	△ 162,000	
国民健康保険事業 特 別 会 計	2,700,000	2,855,000	△ 155,000	一 般 会 計 よ り 232,050
国民健康保険大正診療所 特 別 会 計	336,700	315,500	21,200	一 般 会 計 よ り 56,295
国民健康保険十和診療所 特 別 会 計	162,600	163,500	△ 900	一 般 会 計 よ り 21,340
大道へき地診療所 特 別 会 計	10,500	10,000	500	一 般 会 計 よ り 7,320
後期高齢者医療事業 特 別 会 計	300,000	250,400	49,600	一 般 会 計 よ り 131,740
介護保険事業 特 別 会 計	2,480,600	2,330,500	150,100	一 般 会 計 よ り 381,328
簡易水道事業 特 別 会 計	846,500	893,700	△ 47,200	一 般 会 計 よ り 203,948
住宅新築資金等貸付事業 特 別 会 計	14,100	14,300	△ 200	一 般 会 計 よ り 6,177
農業集落排水事業 特 別 会 計	33,800	35,800	△ 2,000	一 般 会 計 よ り 29,976
下水道事業 特 別 会 計	66,200	68,600	△ 2,400	一 般 会 計 よ り 52,146
水道事業会計	181,188	175,302	5,886	一 般 会 計 よ り 17,500
計	㊦ 21,785,188	21,927,602	△ 142,414	本年度予算額のうち 一般会計から各特別会計への繰入金計 1,139,820 重複予算 計 ㊧
実 質 計	㊦-㊧ 20,645,368	20,849,399	△ 204,031	

(2) 特別会計別予算総括表－①

国民健康保険事業特別会計

【歳入】

単位：千円・%

款別内訳	平成 24 年度		平成 23 年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 国民健康保険税	423,683	15.7	430,003	15.1	△ 6,320	△ 1.5
2 使用料及び手数料	370	0.0	360	0.0	10	2.8
3 国庫支出金	716,467	26.5	716,303	25.1	164	0.0
4 県支出金	123,522	4.6	123,956	4.3	△ 434	△ 0.4
5 療養給付費交付金	148,643	5.5	152,358	5.3	△ 3,715	△ 2.4
6 前期高齢者医療交付金	681,111	25.2	774,645	27.1	△ 93,534	△ 12.1
7 共同事業交付金	240,073	8.9	307,426	10.8	△ 67,353	△ 21.9
8 財産収入	642	0.0	746	0.0	△ 104	△ 13.9
9 繰入金	348,456	12.9	333,550	11.7	14,906	4.5
10 繰越金	10,001	0.4	10,001	0.4	0	0.0
11 諸収入	7,032	0.3	5,652	0.2	1,380	24.4
歳入合計	2,700,000	100.0	2,855,000	100.0	△ 155,000	△ 5.4

【歳出】

単位：千円・%

款別内訳	平成 24 年度		平成 23 年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総務費	63,150	2.3	60,921	2.1	2,229	3.7
2 保険給付費	1,773,879	65.7	1,927,618	67.5	△ 153,739	△ 8.0
3 後期高齢者支援金等	328,735	12.2	323,907	11.3	4,828	1.5
4 前期高齢者納付金等	731	0.0	790	0.0	△ 59	△ 7.5
5 老人保健拠出金	330	0.0	520	0.0	△ 190	△ 36.5
6 介護納付金	160,139	5.9	159,788	5.6	351	0.2
7 共同事業拠出金	332,438	12.3	339,449	11.9	△ 7,011	△ 2.1
8 保健事業費	21,683	0.8	26,805	0.9	△ 5,122	△ 19.1
9 基金積立金	642	0.0	746	0.0	△ 104	△ 13.9
10 公債費	100	0.0	100	0.0	0	0.0
11 諸支出金	3,163	0.1	2,562	0.1	601	23.5
12 予備費	15,010	0.6	11,794	0.4	3,216	27.3
歳出合計	2,700,000	100.0	2,855,000	100.0	△ 155,000	△ 5.4

※構成比は項目単位で四捨五入しているため合計と合わない場合があります。

国保大正診療所特別会計

【歳入】

単位：千円・%

款別内訳	平成 24 年度		平成 23 年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 診療収入	250,700	74.5	256,200	81.2	△ 5,500	△ 2.1
2 使用料及び手数料	1,400	0.4	1,400	0.4	0	0.0
3 県支出金	2,325	0.7	0	0.0	2,325	#DIV/0!
4 財産収入	142	0.0	261	0.1	△ 119	△ 45.6
5 繰入金	77,532	23.0	53,038	16.8	24,494	46.2
6 繰越金	100	0.0	100	0.0	0	0.0
7 諸収入	4,501	1.3	4,501	1.4	0	0.0
歳入合計	336,700	100.0	315,500	100.0	21,200	6.7

【歳出】

単位：千円・%

款別内訳	平成 24 年度		平成 23 年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総務費	253,657	75.3	237,404	75.2	16,253	6.8
2 医療費	52,679	15.6	47,829	15.2	4,850	10.1
3 給食費	12,913	3.8	12,698	4.0	215	1.7
4 積立金	141	0.0	260	0.1	△ 119	△ 45.8
5 公債費	15,810	4.7	15,809	5.0	1	0.0
6 予備費	1,500	0.4	1,500	0.5	0	0.0
歳出合計	336,700	100.0	315,500	100.0	21,200	6.7

※構成比は項目単位で四捨五入しているため合計と合わない場合があります。

(2) 特別会計別予算総括表－③

国保十和診療所特別会計

【歳入】

単位：千円・%

款別内訳	平成 24 年度		平成 23 年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 診療収入	120,840	74.3	146,794	89.8	△ 25,954	△ 17.7
2 使用料及び手数料	1,500	0.9	1,620	1.0	△ 120	△ 7.4
3 財産収入	54	0.0	77	0.0	△ 23	△ 29.9
4 繰入金	31,394	19.3	6,239	3.8	25,155	403.2
5 繰越金	500	0.3	500	0.3	0	0.0
6 諸収入	8,312	5.1	8,270	5.1	42	0.5
歳入合計	162,600	100.0	163,500	100.0	△ 900	△ 0.6

【歳出】

単位：千円・%

款別内訳	平成 24 年度		平成 23 年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総務費	134,474	82.7	132,729	81.2	1,745	1.3
2 医療費	20,333	12.5	22,455	13.7	△ 2,122	△ 9.5
3 積立金	54	0.0	77	0.0	△ 23	△ 29.9
4 公債費	6,239	3.8	6,239	3.8	0	0.0
5 予備費	1,500	0.9	2,000	1.2	△ 500	△ 25.0
歳出合計	162,600	100.0	163,500	100.0	△ 900	△ 0.6

※構成比は項目単位で四捨五入しているため合計と合わない場合があります。

大道へき地診療所特別会計

【歳入】

単位：千円・%

款別内訳	平成 24 年度		平成 23 年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 診療収入	600	5.7	600	6.0	0	0.0
2 県支出金	2,279	21.7	2,477	24.8	△ 198	△ 8.0
3 繰入金	7,320	69.7	6,622	66.2	698	10.5
4 繰越金	300	2.9	300	3.0	0	0.0
5 諸収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
歳入合計	10,500	100.0	10,000	100.0	500	5.0

【歳出】

単位：千円・%

款別内訳	平成 24 年度		平成 23 年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総務費	10,326	98.3	9,825	98.3	501	5.1
2 医療費	74	0.7	75	0.8	△ 1	△ 1.3
3 予備費	100	1.0	100	1.0	0	0.0
歳出合計	10,500	100.0	10,000	100.0	500	5.0

※構成比は項目単位で四捨五入しているため合計と合わない場合があります。

後期高齢者医療事業特別会計

【歳入】

単位：千円・%

款別内訳	平成 24 年度		平成 23 年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 保険料	164,050	54.7	137,640	55.0	26,410	19.2
2 使用料及び手数料	60	0.0	60	0.0	0	0.0
3 繰入金	131,740	43.9	110,674	44.2	21,066	19.0
4 繰越金	1,465	0.5	400	0.2	1,065	266.3
5 諸収入	2,685	0.9	1,626	0.6	1,059	65.1
歳入合計	300,000	100.0	250,400	100.0	49,600	19.8

【歳出】

単位：千円・%

款別内訳	平成 24 年度		平成 23 年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総務費	20,071	6.7	11,802	4.7	8,269	70.1
2 広域連合納付金	276,465	92.2	236,002	94.3	40,463	17.1
3 保健事業費	2,463	0.8	2,295	0.9	168	7.3
4 諸支出金	1,001	0.3	301	0.1	700	232.6
歳出合計	300,000	100.0	250,400	100.0	49,600	19.8

※構成比は項目単位で四捨五入しているため合計と合わない場合があります。

(2) 特別会計別予算総括表－⑥

介護保険事業特別会計

【歳入】

単位：千円・%

款別内訳	平成 24 年度		平成 23 年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 保険料	354,443	14.3	266,561	11.4	87,882	33.0
2 使用料及び手数料	101	0.0	101	0.0	0	0.0
3 国庫支出金	675,675	27.2	615,806	26.4	59,869	9.7
4 支払基金交付金	678,189	27.3	655,771	28.1	22,418	3.4
5 県支出金	375,845	15.2	332,673	14.3	43,172	13.0
6 財産収入	455	0.0	551	0.0	△ 96	△ 17.4
7 繰入金	384,328	15.5	448,733	19.3	△ 64,405	△ 14.4
8 繰越金	1,660	0.1	500	0.0	1,160	232.0
9 諸収入	9,904	0.4	9,804	0.4	100	1.0
歳入合計	2,480,600	100.0	2,330,500	100.0	150,100	6.4

【歳出】

単位：千円・%

款別内訳	平成 24 年度		平成 23 年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総務費	48,007	1.9	51,743	2.2	△ 3,736	△ 7.2
2 保険給付費	2,331,207	94.0	2,178,307	93.5	152,900	7.0
3 財政安定化基金拠出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
4 諸支出金	3,034	0.1	3,140	0.1	△ 106	△ 3.4
5 地域支援事業費	95,421	3.8	87,032	3.7	8,389	9.6
6 公債費	1	0.0	1	0.0	0	0.0
7 予備費	2,929	0.1	10,276	0.4	△ 7,347	△ 71.5
歳出合計	2,480,600	100.0	2,330,500	100.0	150,100	6.4

※構成比は項目単位で四捨五入しているため合計と合わない場合があります。

簡易水道事業特別会計

【歳入】

単位：千円・%

款別内訳	平成 24 年度		平成 23 年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 事業収入	184,717	21.8	185,531	20.8	△ 814	△ 0.4
2 負担金	999	0.1	955	0.1	44	4.6
3 国庫支出金	171,776	20.3	186,016	20.8	△ 14,240	△ 7.7
4 繰入金	203,948	24.1	215,907	24.2	△ 11,959	△ 5.5
5 諸収入	4,660	0.6	4,091	0.5	569	13.9
6 町債	280,400	33.1	301,200	33.7	△ 20,800	△ 6.9
歳入合計	846,500	100.0	893,700	100.0	△ 47,200	△ 5.3

【歳出】

単位：千円・%

款別内訳	平成 24 年度		平成 23 年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 事業費	598,933	70.8	633,449	70.9	△ 34,516	△ 5.4
2 公債費	247,367	29.2	260,051	29.1	△ 12,684	△ 4.9
3 予備費	200	0.0	200	0.0	0	0.0
歳出合計	846,500	100.0	893,700	100.0	△ 47,200	△ 5.3

※構成比は項目単位で四捨五入しているため合計と合わない場合があります。

(2) 特別会計別予算総括表－⑧

住宅新築資金等貸付事業特別会計

【歳入】

単位：千円・%

款別内訳	年 度	平成 24 年度		平成 23 年度		比 較 増 減	
		予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 県 支 出 金		292	2.1	711	5.0	△ 419	△ 58.9
2 繰 入 金		6,177	43.8	4,185	29.3	1,992	47.6
3 諸 収 入		7,631	54.1	9,404	65.8	△ 1,773	△ 18.9
歳 入 合 計		14,100	100.0	14,300	100.0	△ 200	△ 1.4

【歳出】

単位：千円・%

款別内訳	年 度	平成 24 年度		平成 23 年度		比 較 増 減	
		予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 事 業 費		14,100	100.0	14,300	100.0	△ 200	△ 1.4
歳 出 合 計		14,100	100.0	14,300	100.0	△ 200	△ 1.4

※構成比は項目単位で四捨五入しているため合計と合わない場合があります。

(2) 特別会計別予算総括表－⑨

農業集落排水事業特別会計

【歳入】

単位：千円・%

款別内訳	年 度	平成 24 年度		平成 23 年度		比 較 増 減	
		予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 事 業 収 入		3,639	10.8	3,639	10.2	0	0.0
2 分 担 金 及 び 負 担 金		160	0.5	160	0.4	0	0.0
3 繰 入 金		29,976	88.7	31,976	89.3	△ 2,000	△ 6.3
4 諸 収 入		25	0.1	25	0.1	0	0.0
歳 入 合 計		33,800	100.0	35,800	100.0	△ 2,000	△ 5.6

【歳出】

単位：千円・%

款別内訳	年 度	平成 24 年度		平成 23 年度		比 較 増 減	
		予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 事 業 費		9,535	28.2	9,218	25.7	317	3.4
2 公 債 費		24,165	71.5	26,482	74.0	△ 2,317	△ 8.7
3 予 備 費		100	0.3	100	0.3	0	0.0
歳 出 合 計		33,800	100.0	35,800	100.0	△ 2,000	△ 5.6

※構成比は項目単位で四捨五入しているため合計と合わない場合があります。

(2) 特別会計別予算総括表－⑩

下水道事業特別会計

【歳入】

単位：千円・%

款別内訳	平成 24 年度		平成 23 年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 事業収入	13,903	21.0	13,451	19.6	452	3.4
2 分担金及び負担金	150	0.2	150	0.2	0	0.0
3 繰入金	52,146	78.8	54,998	80.2	△ 2,852	△ 5.2
4 諸収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
歳入合計	66,200	100.0	68,600	100.0	△ 2,400	△ 3.5

【歳出】

単位：千円・%

款別内訳	平成 24 年度		平成 23 年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 事業費	21,735	32.8	21,422	31.2	313	1.5
2 公債費	44,365	67.0	47,078	68.6	△ 2,713	△ 5.8
3 予備費	100	0.2	100	0.1	0	0.0
歳出合計	66,200	100.0	68,600	100.0	△ 2,400	△ 3.5

※構成比は項目単位で四捨五入しているため合計と合わない場合があります。

(2) 特別会計別予算総括表－⑪

水道事業会計

単位：千円・%

区分		平成 24 年度		平成 23 年度		比較増減	
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
収益的支出	収入	116,212		116,112		100	0.1
	支出	116,514		114,755		1,759	1.5
資本的支出	収入	1		1		0	0.0
	支出	64,674		60,547		4,127	6.8
支出合計		181,188		175,302		5,886	3.4

(3) 各種基金の状況（全会計）

単位：千円

会計区分	基金名	平成23年度 末残高見込 A	平成24年度			平成24年度 末残高見込 (A+B-C+D)	
			積立 予算額 B	取崩額 C	歳計剰余 金処 分 D		
一般 積立 基金 会 計	財政調整基金	1,903,091	7,117	100,000		1,810,208	
	減債基金	898,801	19,448			918,249	
	その他特定目的基金	3,146,171	315,878	395,659	0	3,066,390	
	施設等整備基金	1,190,588	27,985	200,000		1,018,573	
	ふるさと創生基金	130,765	415			131,180	
	地域振興基金	24,330	70			24,400	
	地域福祉基金	346,651	1,050			347,701	
	中山間ふるさと水と土保全基金	22,188	78			22,266	
	農業集落排水事業基金	6,636	19			6,655	
	新しい町づくり基金	320,005	906			320,911	
	合併特例債まちづくり基金	647,400	107,900			755,300	
	ふるさと支援基金	36,632	1,613			38,245	
	園芸作物価格安定基金	85,000				85,000	
	過疎地域自立促進産業振興基金	327,116	175,812	187,069		315,859	
	光をそそぐ交付金基金	8,860	30	8,590		300	
		積立基金計	5,948,063	342,443	495,659	0	5,794,847
	定額 運用 基金 計	土地開発基金	205,790	956			206,746
奨学資金貸付基金		120,184	115			120,299	
県証紙基金		350				350	
		定額運用基金計	326,324	1,071	0	0	327,395
	一般会計合計	6,274,387	343,514	495,659	0	6,122,242	
特 別 会 計	国保財政調整基金	281,729	612	116,406		165,935	
	国保高額療養費貸付基金	10,337	30			10,367	
	大正診療所財政調整基金	21,096	141	21,237		0	
	十和診療所財政調整基金	10,000	54	10,054		0	
	介護財政調整基金	63,727	455	3,000		61,182	
	介護従事者処遇改善臨時特例基金	0				0	
	基金総合計	6,661,276	344,806	646,356	0	6,359,726	

※ 「平成23年度末残高見込」は、平成23年度3月補正予算後の残高見込み

(4) 全会計地方債残高見込

地方債の前々年度における現在高ならびに前年度末及び当該年度末における現在高の見込に関する調書

単位：千円

会 計 名	平成22年度末 現 在 高	平成23年度末 現 在 高	平成24年度中増減見込額		平成24年度末 現在高見込額
			平成24年度中 起 債 見 込 額	平成24年度中 元金償還見込額	
1. 一 般 会 計	19,589,175	19,560,408	2,523,400	1,932,460	20,151,348
2. 住宅新築資金等特別会計	39,131	27,861	0	11,806	16,055
普 通 会 計	19,628,306	19,588,269	2,523,400	1,944,266	20,167,403
3. 簡易水道特別会計	3,233,101	3,344,770	280,400	172,978	3,452,192
4. 農業集落排水特別会計	255,168	234,649	0	18,631	216,018
5. 下水道特別会計	467,710	429,544	0	36,036	393,508
6. 大正診療所特別会計	290,142	280,086	0	10,259	269,827
7. 十和診療所特別会計	25,757	21,074	0	4,985	16,089
8. 水道事業	1,280,811	1,227,194	0	53,229	1,173,965
全 会 計 合 計	25,180,995	25,125,586	2,803,800	2,240,384	25,689,002

各課等の長 様

町 長

平成24年度予算編成に対する基本的な考え方について（通知）

国は、「財政運営戦略」において、地方の一般財源総額を実質的に平成23年度地方財政計画の水準を下回らないよう確保することを示している一方、財政健全化目標への取り組みの強化や、「社会保障と税の一体改革」等における税制改革の論議が進められています。また、東日本大震災からの復旧・復興を最優先課題としており、国全体で多額の財源が必要となることから、先々の地方財政への影響も極めて不透明な状況であり、これまで以上に国の動向を注視し、積極的な情報収集と適切な対処に努めていく必要があります。

平成24年度の本町においては、総合振興計画（後期実施計画）の実行初年度であり、合併後の第二期まちづくりステージへ入ることから、これまでの実績や評価等を踏まえ、本町の目指す将来像に向け、時代のニーズに対応した「四万十町でしかできないまちづくり」を着実に推進していく必要があります。また、依然として厳しい経済状況に対応した施策や南海地震対策など、乗り越えるべき課題への対応にしっかりと取り組む必要もあります。

一方で、本町の財政状況は、現時点での試算では中期的な財政運営に一定の目途が立っているとはいえ、国の動向も踏まえ先行きは非常に不透明です。このため、引き続き、事業の実効性の検証を行い、住民サービスの確保に向け予算の重点化を図るとともに、財政健全化を進めていく必要があります。

このため、職員一人ひとりが、本町の置かれている現状を認識した上で、町民ニーズや費用対効果を踏まえ、下記に示した基本的な方針に沿って予算編成に取り組んでください。

記

1. 基本方針

(1) 「四万十町でしかできないまちづくり（5本の柱）」の推進

四万十町の目指す将来像に向け、全国に誇れる豊かな自然環境と人材等を最大限活かし、ここしかできない「まちづくり5本の柱」を中心に、総合振興計画に位置

づけられた重点施策を確実に推進する。

- ①ここにしかない発想による「産業おこしと雇用の確保」
- ②ここにしかない知恵と技術による「人づくりと教育への取り組み」
- ③ここにしかない和の力による「住みやすく育てやすい地域づくり」
- ④ここにしかない自然環境の循環による「環境にやさしいまちづくり」
- ⑤上記①～④から、「さらにすすめるまちづくり」

併せて、予算編成段階において、抜本的見直しにより予算を質的に転換すること。

(2) 徹底した行財政改革の取り組み

「第二次行財政改革大綱・実施計画」の実行初年度であり、「選択と集中」の理念のもと、限られた財源の中で、歳出の合理化、効率化、重点化に最大限努めることとする。

2. まちづくり推進特別枠

重点的に実施する事業（新規・継続事業等）については「まちづくり推進特別枠 3 億円（一般財源ベース）」を引き続き設定するので、具体的な成果を追求して、実効性のある事業の構築に努めること。

3. 全般的事項

- 1 社会経済情勢の推移、国予算や県予算の動向に注視し、積極的な情報収集に努め、できる限りの確かな年間総合予算の見積を行うこととする。
なお、施策の制度設計が不確定な事業であっても、当初予算計上に必要なものは、現行制度等を基にその根拠を明確にした上で要求すること。
- 2 事業の実効性や費用対効果、優先順位を検証し、事業の必要性については住民に十分説明できるように努めること。
- 3 予算要求に当たっては、所属ごとに予算全体を通じた体系を整理するとともに、要求に当たっての基本的考え方及び重点的に取り組もうとする施策を明確にしておくものとする。また、関係部署(課)間で十分調整し、整合性や効率性を確保するとともに、各所属間で横断的に取り組む施策については積極的に連携を図るものとする。
- 4 職員一人ひとりが常に P D C A サイクルによる業務見直しを徹底し、知恵と工夫による継続的な改善に取り組み、その結果を予算に反映させることとする。

3. その他

別途通知する「平成 24 年度予算見積要領について」により見積もることとし、提出期限を 12 月 26 日（月）とするので準備を進められたい。